

# 新・標準運送約款、働き方改革に関する実態調査結果 (新潟県)

平成31年 3月

トラック輸送における取引環境・労働時間改善 新潟県地方協議会  
事務局

# 目次

---

I 調査概要	・・・ 2
II トラック運送事業者に対する調査	・・・ 19
III 荷主に対する調査	・・・ 56
IV 附属資料(調査票)	・・・ 65

# I 調査概要

# 調査概要

## 1. 調査の目的

○調査の目的は、平成29年11月に標準貨物自動車運送約款が改正され、運賃と別に積込・取卸料、待機時間料等を收受しやすい環境が整備されたが、約1年経過するなかで、事業者における対応状況、問題、課題を整理し、今後のサポートの在り方の検討に繋げていくものである。

○労働時間の動向、働き方改革への対応状況についても、調査を実施した。

## 2. 調査の対象

○新潟運輸支局が管轄するトラック運送事業者を対象に調査を実施し、231サンプルを回収、荷主事業者は60サンプルを回収した。

## 3. 調査実施期間

○本調査は、平成30年10月15日から11月30日まで実施した。

## 4. 調査実施方法

○本調査は、調査票を送付し、ファックスにより返送する方法またはWEB調査画面にアクセスして回答する方法により実施した。

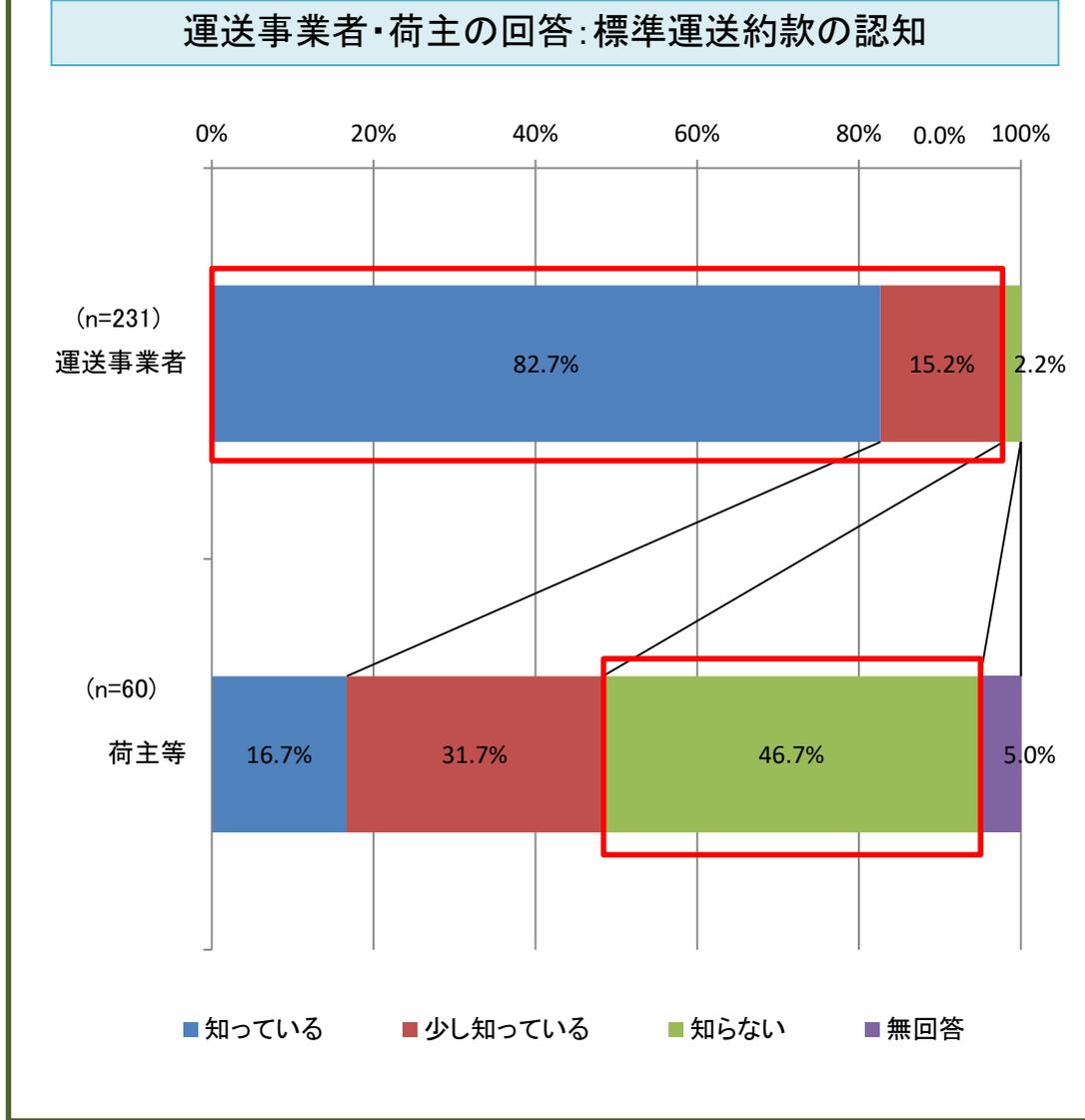
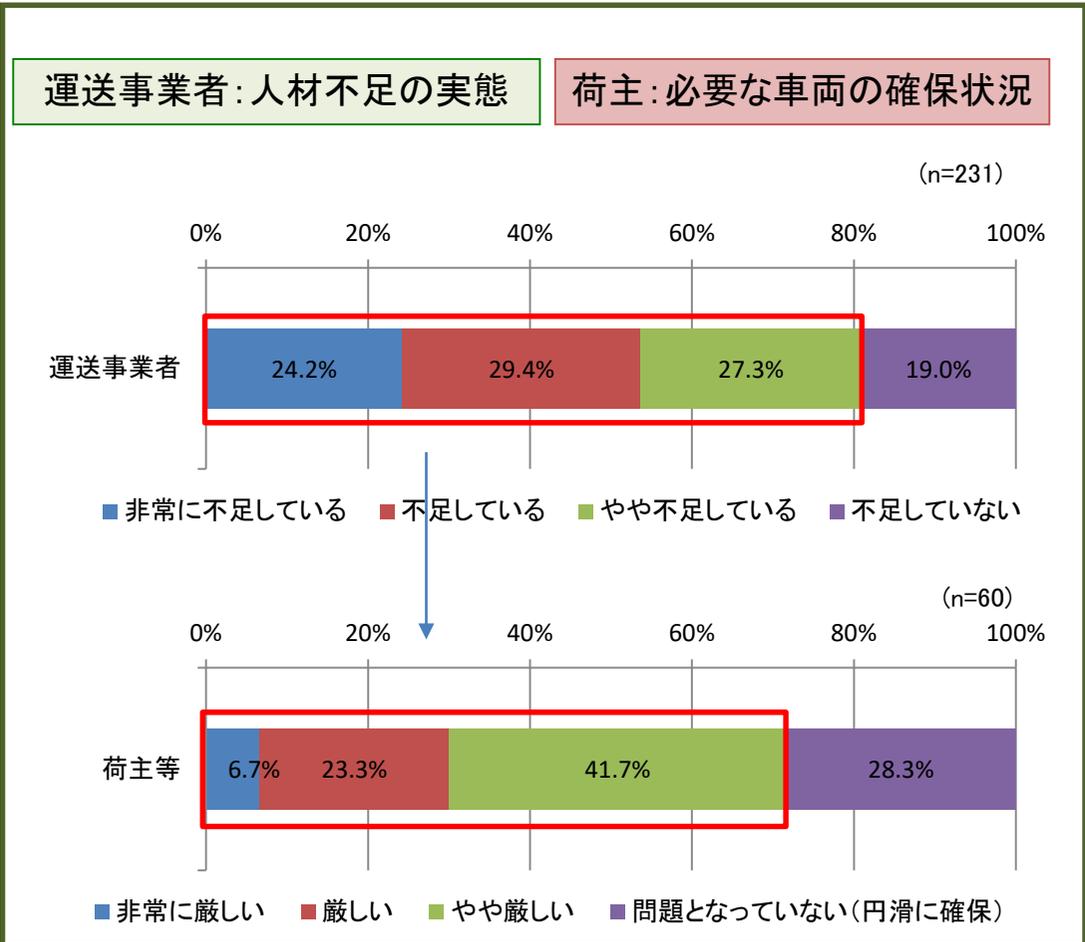
# 1 人材不足の実態等、標準運送約款の認知状況

運送事業者への質問: 現在、必要な運転者人員に対して、運転者は不足していますか。

運送事業者及び荷主への質問:  
標準運送約款の改正内容(平成29年11月)をご存知ですか。

荷主への質問: 現在、必要な車両台数を確保できますか。

## 運送事業者・荷主の回答: 標準運送約款の認知



## 2 国交省、厚労省の施策の認知状況

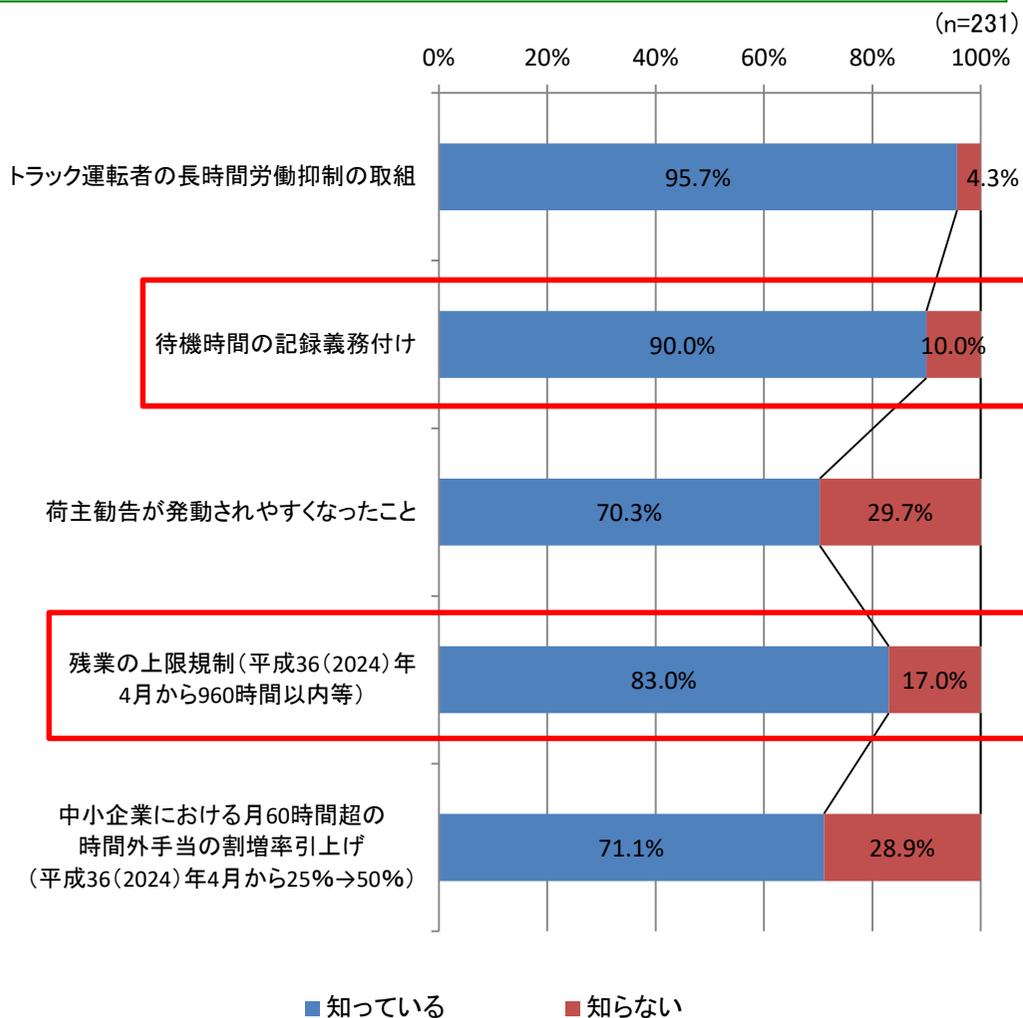
運送事業者への質問:

トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、国土交通省、厚生労働省では以下の取組を実施していますが、ご存知ですか。

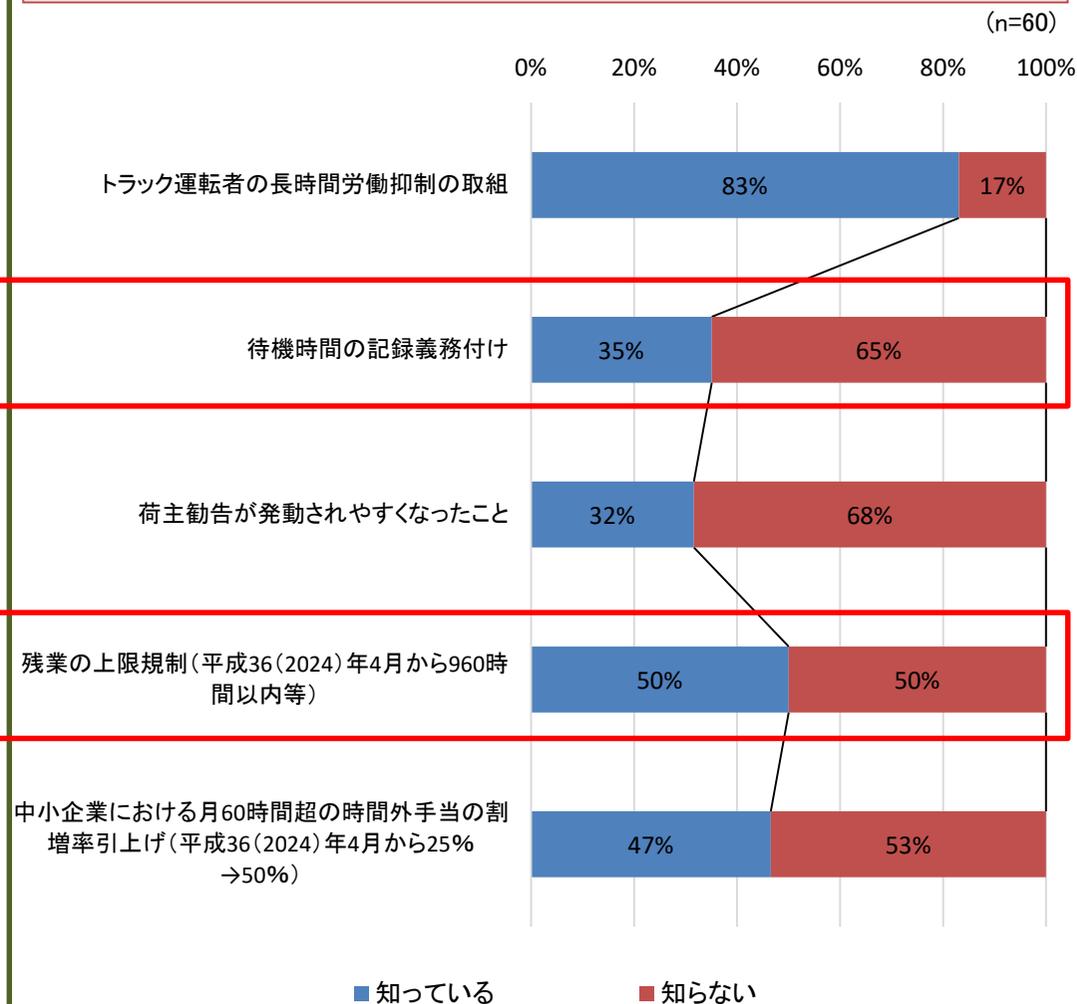
荷主への質問:

トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、国土交通省・厚生労働省では以下の取組を実施していますが、ご存知ですか。

運送事業者の回答: 国交省、厚労省の施策の認知



荷主の回答: 運送事業者: 国交省、厚労省の施策の認知



### 3 届出した運送約款の種類

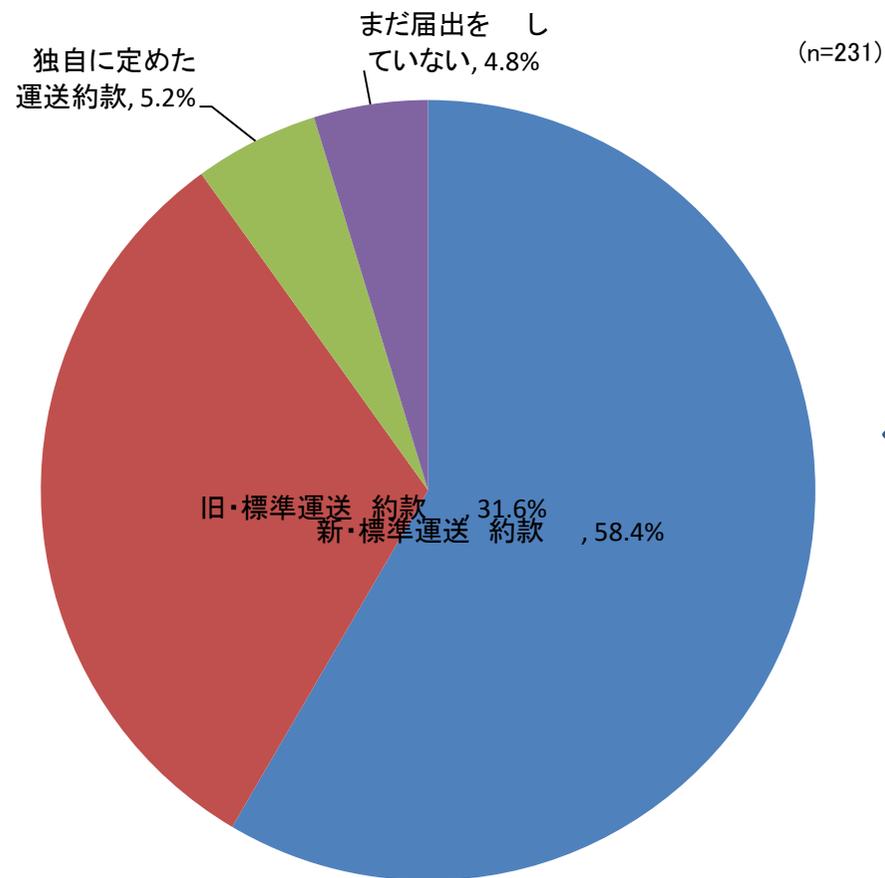
運送事業者への質問:

標準運送約款の改正を踏まえ、どのような届出をしましたか。

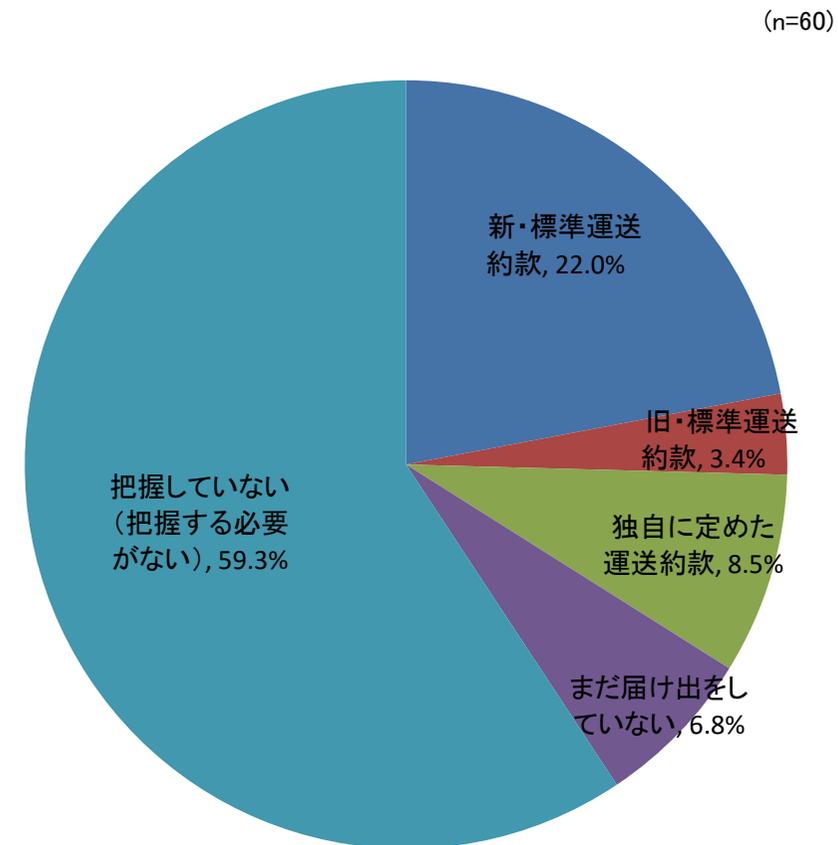
荷主への質問:

委託先の運送事業者は、どのような運送約款を届出していますか

運送事業者の回答: 届出した約款等

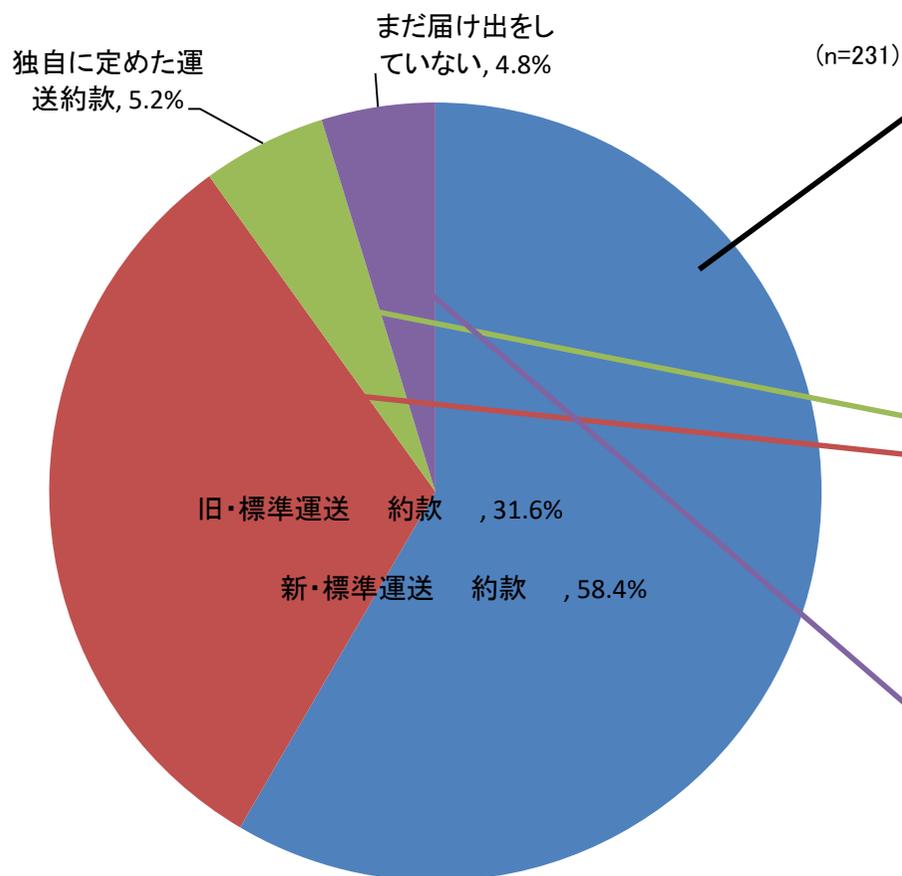


荷主の回答: 運送事業者が届出した約款等の把握状況



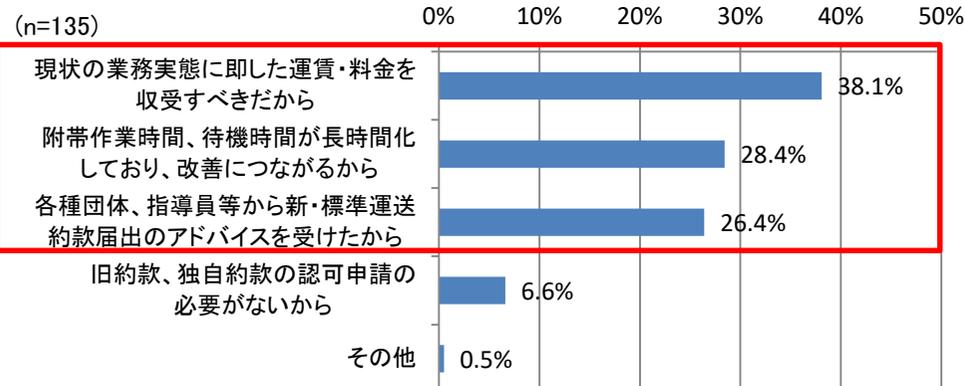
## 4 届出した内容

### 運送事業者の回答：届出した約款等

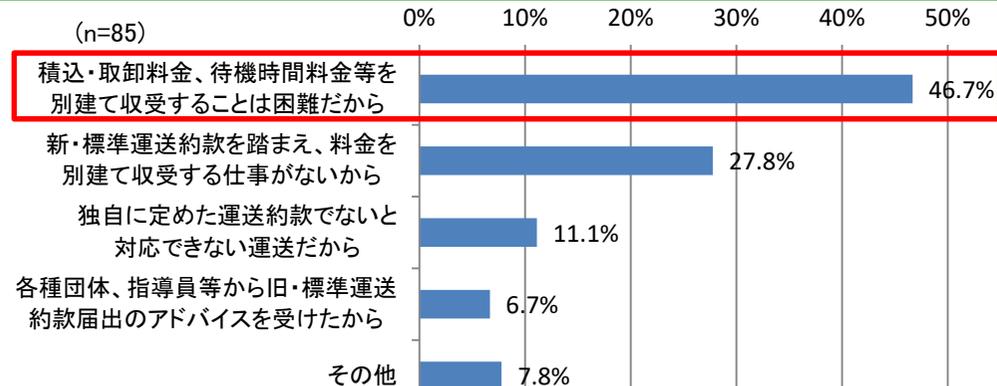


## 5 当該約款を届出した理由

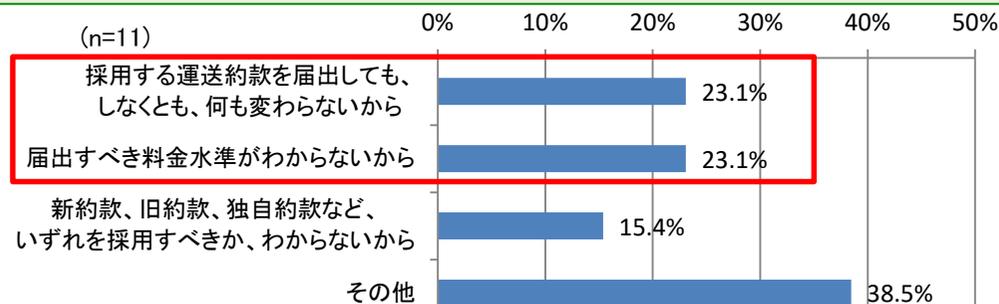
### 運送事業者の回答：「新・標準運送約款」の届出の理由



### 運送事業者：「新・標準運送約款の使用をしない理由」



### 運送事業者の回答：届出(または認可申請)をしていない理由



## 6 荷主・元請事業者における意識変化

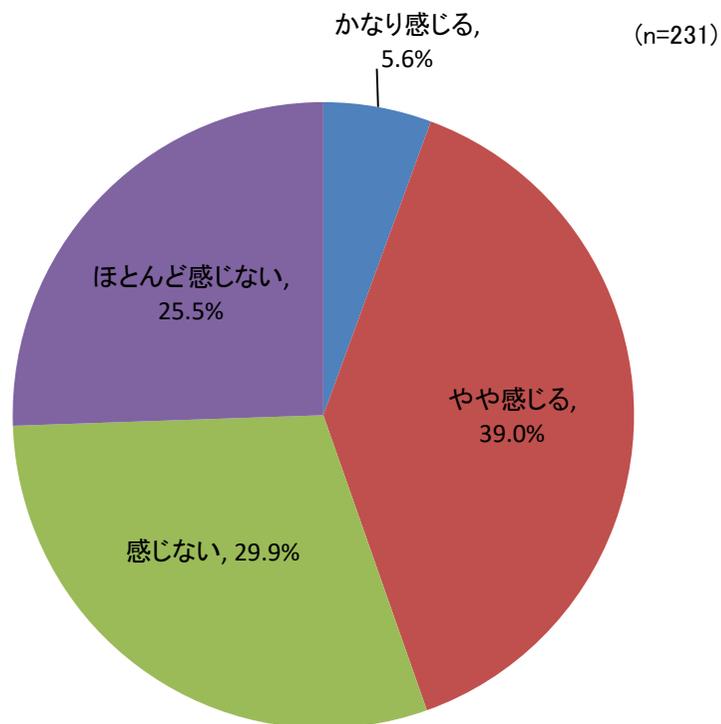
運送事業者への質問:

標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について、「荷主側の意識」が変化してきたと感じますか。

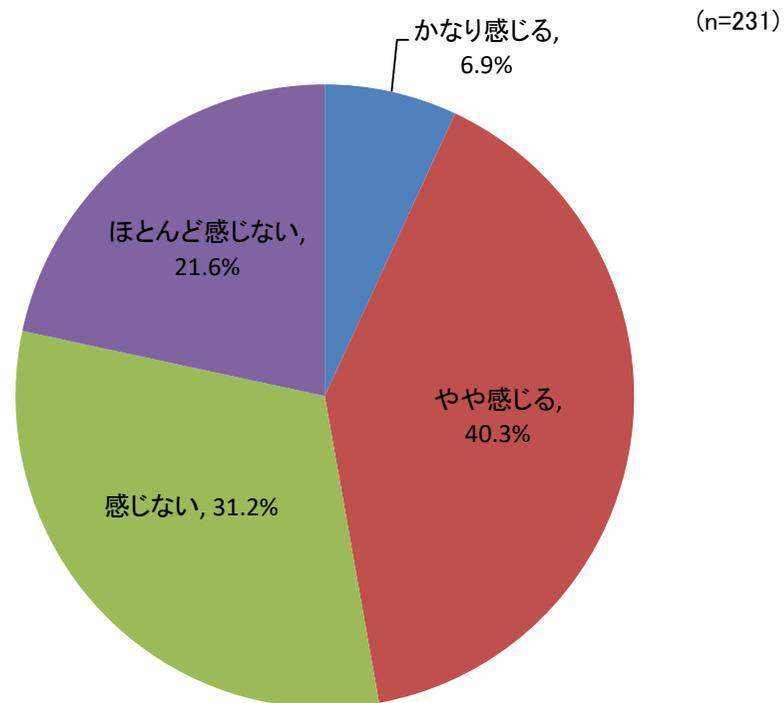
運送事業者への質問:

標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について「元請事業者側の意識」が変化してきたと感じますか。

運送事業者の回答: 荷主の意識変化



運送事業者の回答: 元請事業者の意識変化

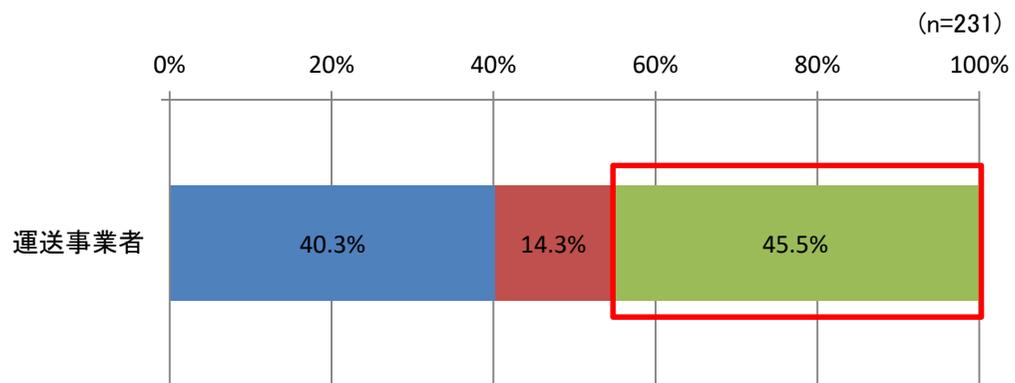


## 7 運賃・料金別建て設定の申入れ状況

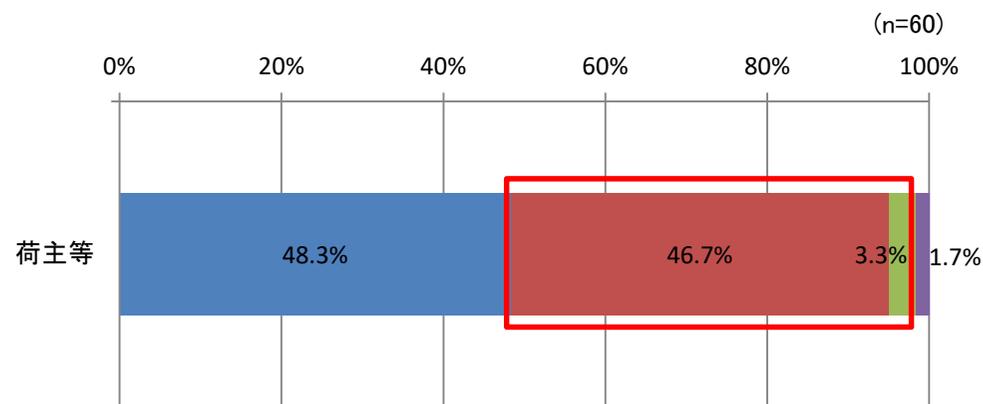
運送事業者への質問:平成29年11月から現在まで、運賃・料金の別建て收受等に向けて、取引先に対して申入れ、交渉を実施したか。

荷主への質問:平成29年11月から現在まで、トラック運送事業者から貴社に対して、運賃・料金の別建て等申入れがあったか。

運送事業者・荷主の回答:運賃・料金別建て設定の申入れ状況



■ 申入れを実施 ■ 申入れ準備中 ■ まだ申入れしていない



■ 申入れがあった ■ 申入れはなかった ■ わからない ■ 無回答

## 8 現場調査の実施、見積担当者の育成

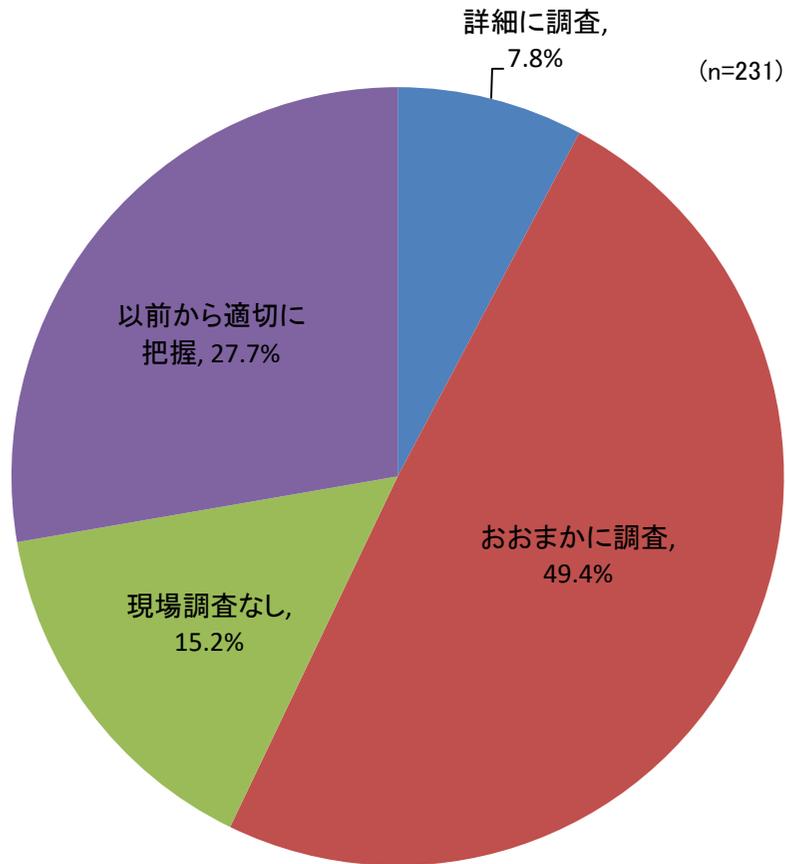
運送事業者への質問:

運賃・料金の見直し、取引条件の見直しに向け、積込・取卸作業の時間、待機時間、その他附帯作業の内容、所要時間等について、現場を確認し、調査を実施しましたか。

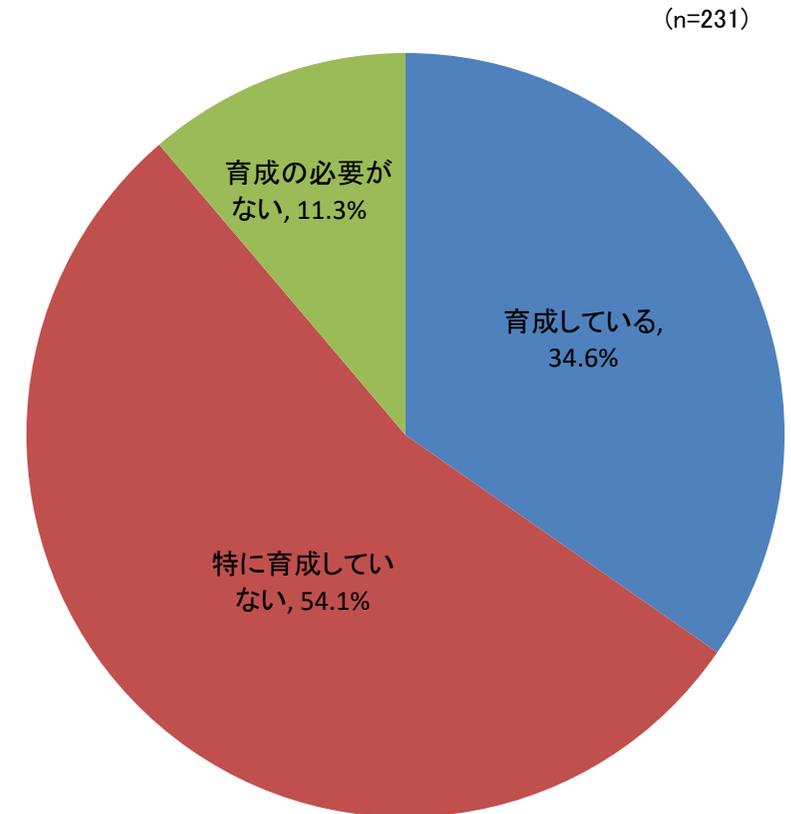
運送事業者への質問:

適切な見積を作成できるよう、営業担当者、営業ドライバー等の育成を実施していますか。

運送事業者の回答:現場調査の実施状況



運送事業者の回答:見積担当者の育成



# 9 現場調査の実施と交渉申入れ・自助努力による改善の実施の関係

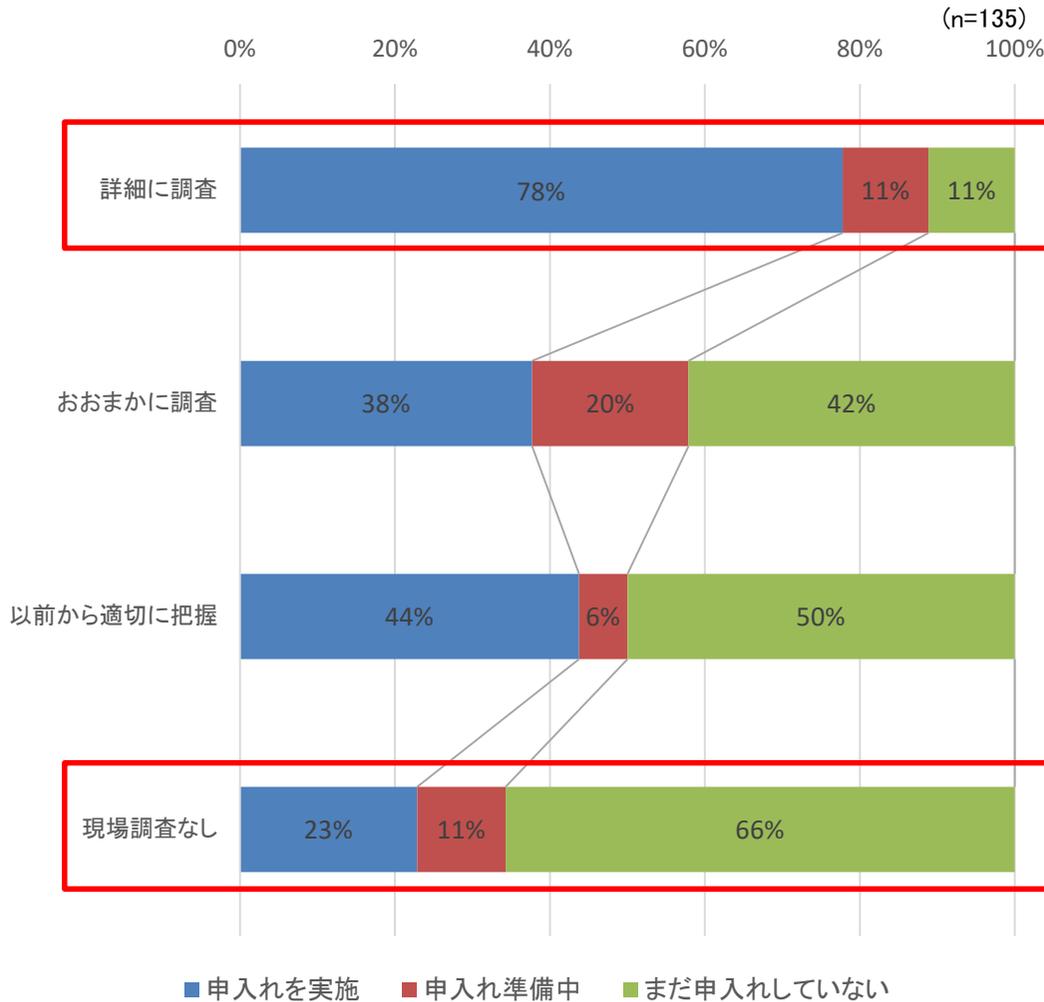
○コメント:

現場を詳細に調査した事業者では、運賃・料金別建て申入れの比率が高い。

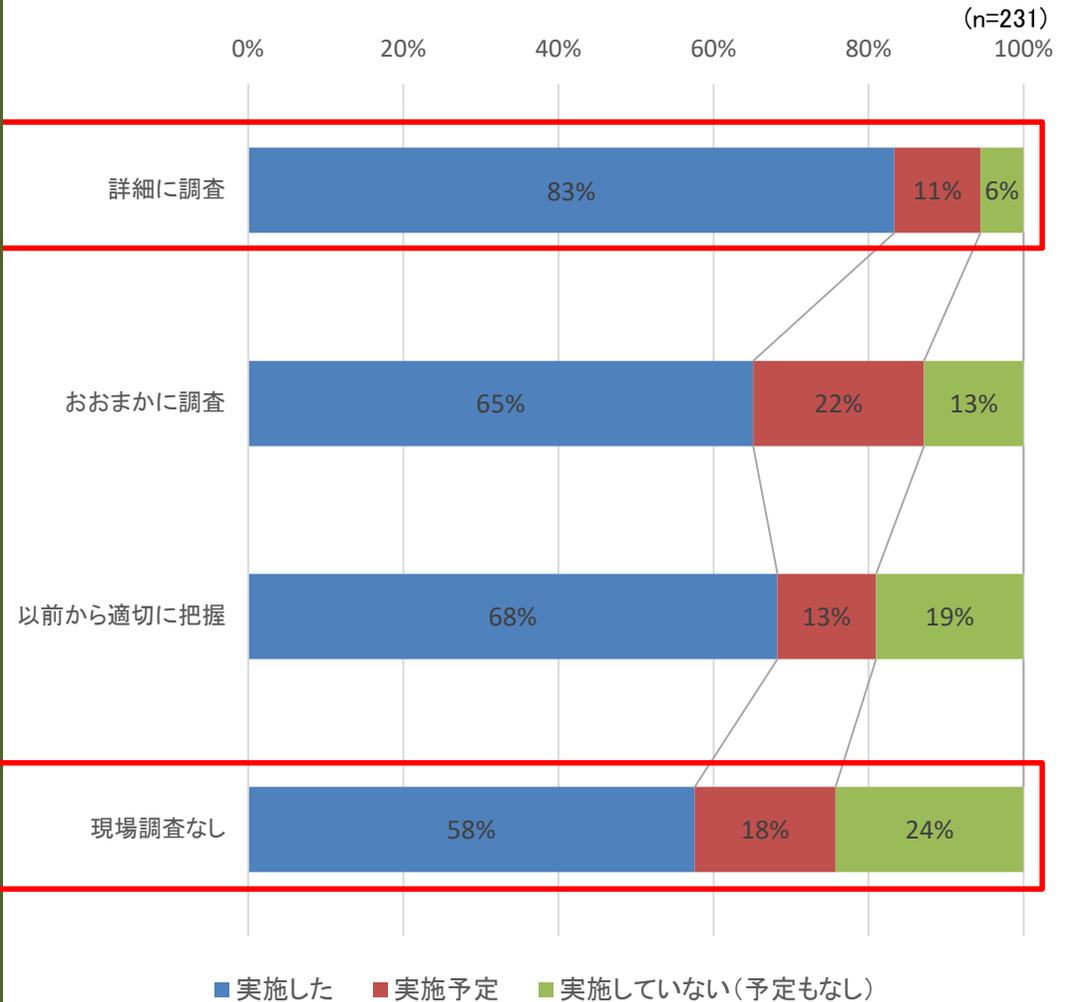
○コメント

現場を詳細に調査した事業者では、自助努力による勤務時間、シフト調整、配車繰り、出発時間・到着時間等の見直しを実施する比率が高い。

運送事業者の回答:現場調査×運賃・料金別建て申入れ状況

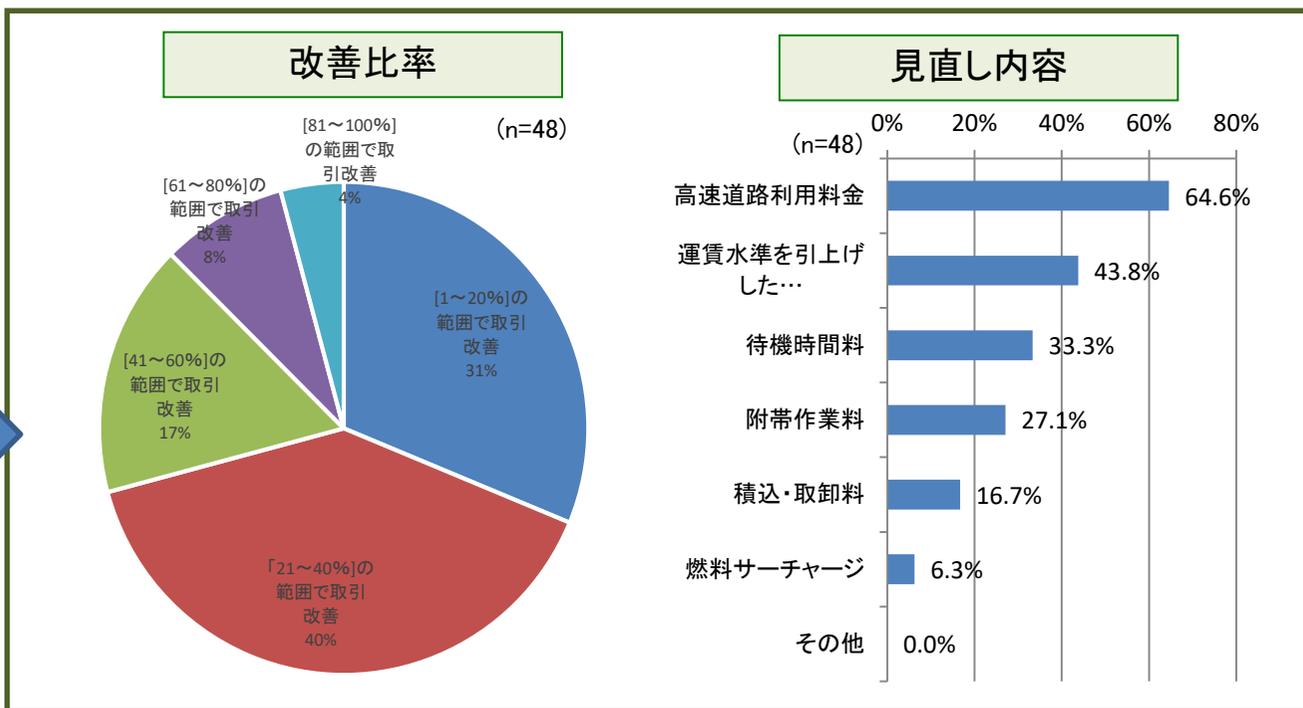
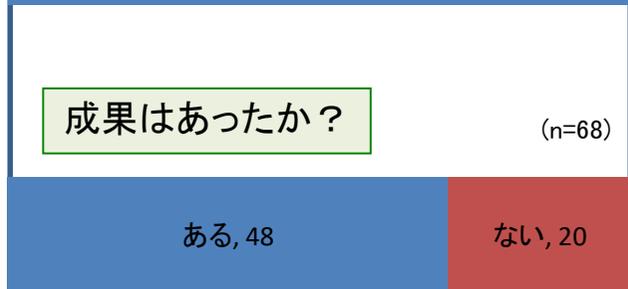
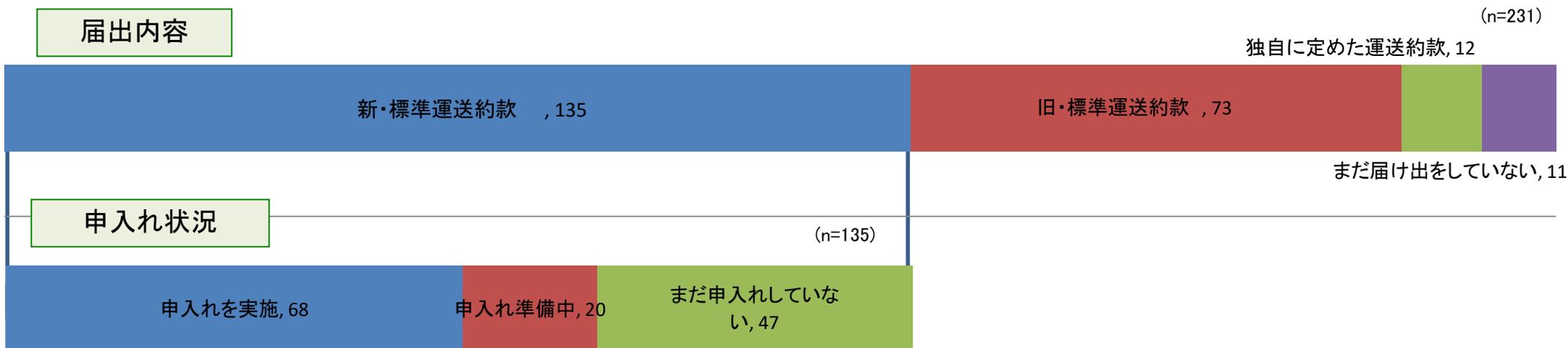


運送事業者の回答:現場調査×自助努力による改善実績



# 10 標準運送約款改正に伴う手続、申入れ、見直しの有無等の整理

- 新・標準運送約款を届出した35.6%の事業者は、取引条件の見直しの申し入れをした結果、料金等の収受が可能となった。
- 申入れ成功率は、70.6%となった。
- 人材不足のための輸送効率向上、長時間労働の抑制に向けた「高速道路利用料金」の別建て収受の比率が最も高い。



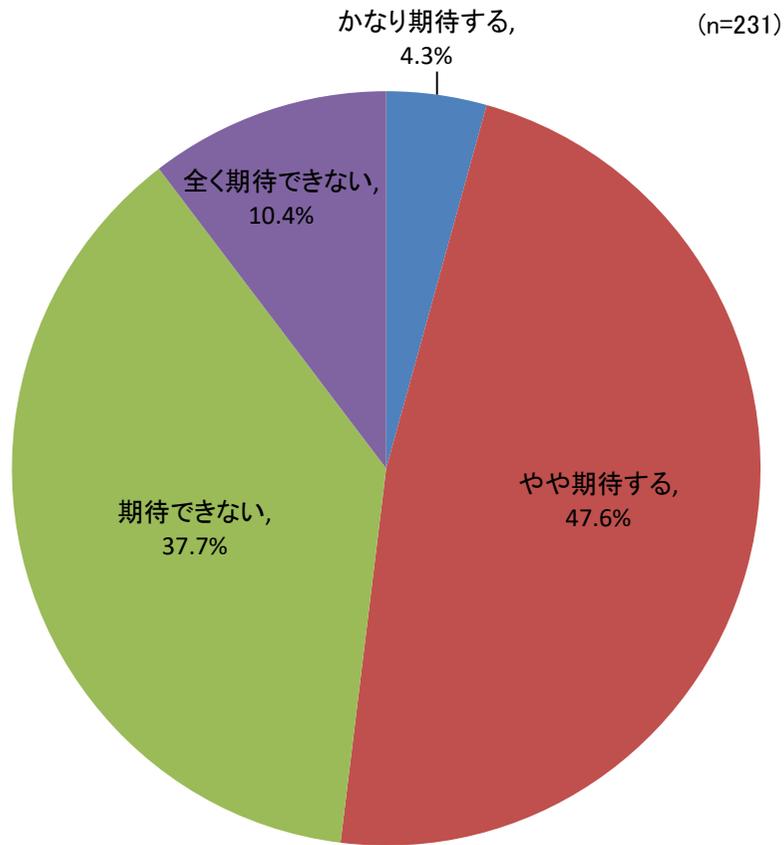
新・標準運送約款を届出した**35.6%**が見直しに成功

# 11 標準運送約款改正による取引条件改善等への期待度他

運送事業者への質問:

標準運送約款が改正(平成29年11月)により、取引条件の改善、運転者の賃金引上げ、長時間時間の抑制などの効果が期待できますか。

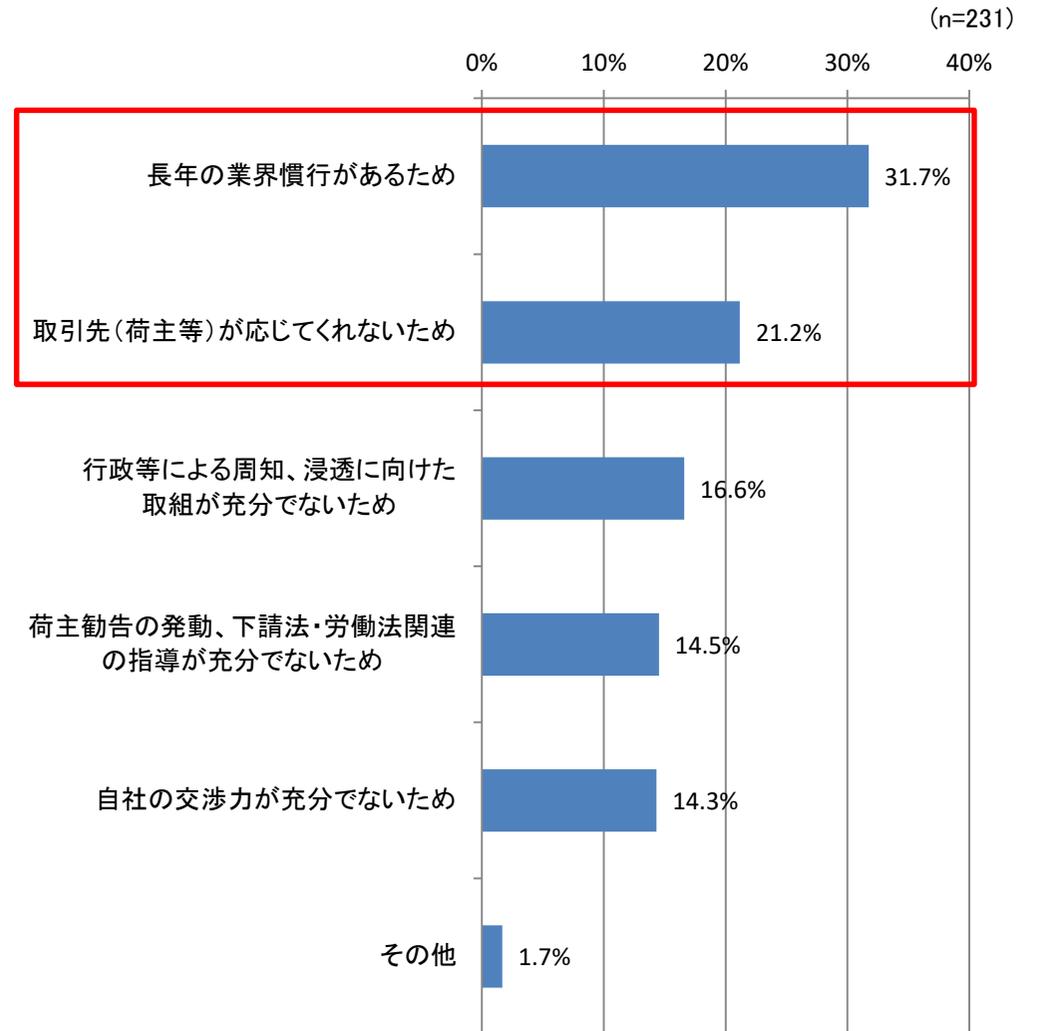
運送事業者の回答: 標準運送約款改正による取引条件改善等への期待度



運送事業者への質問:

運賃・料金の別建て収受など、見直しができない原因として、どのようなことがありますか。

運送事業者の回答: 運賃・料金の別建て収受など、見直しができない原因



# 12 労働時間短縮に向けた自助努力の有無 他

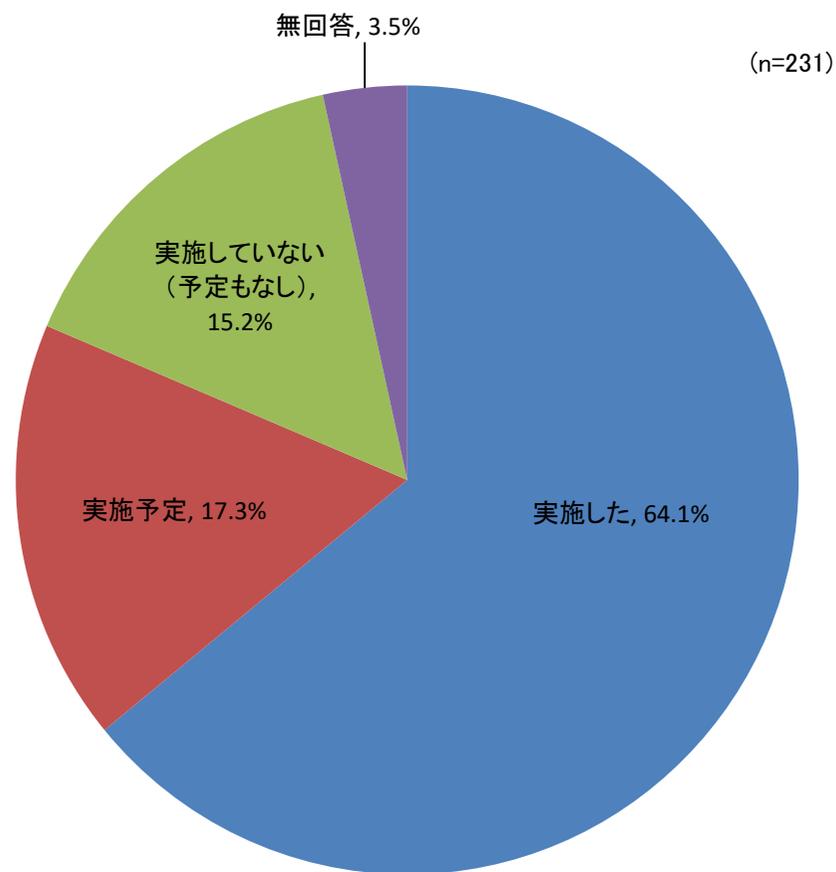
運送事業者への質問:

過去2年間に、労働時間短縮に向けて、自社の自助努力として、勤務時間、シフト調整、配車繰り、出発時間・到着時間等の見直しを実施しましたか。

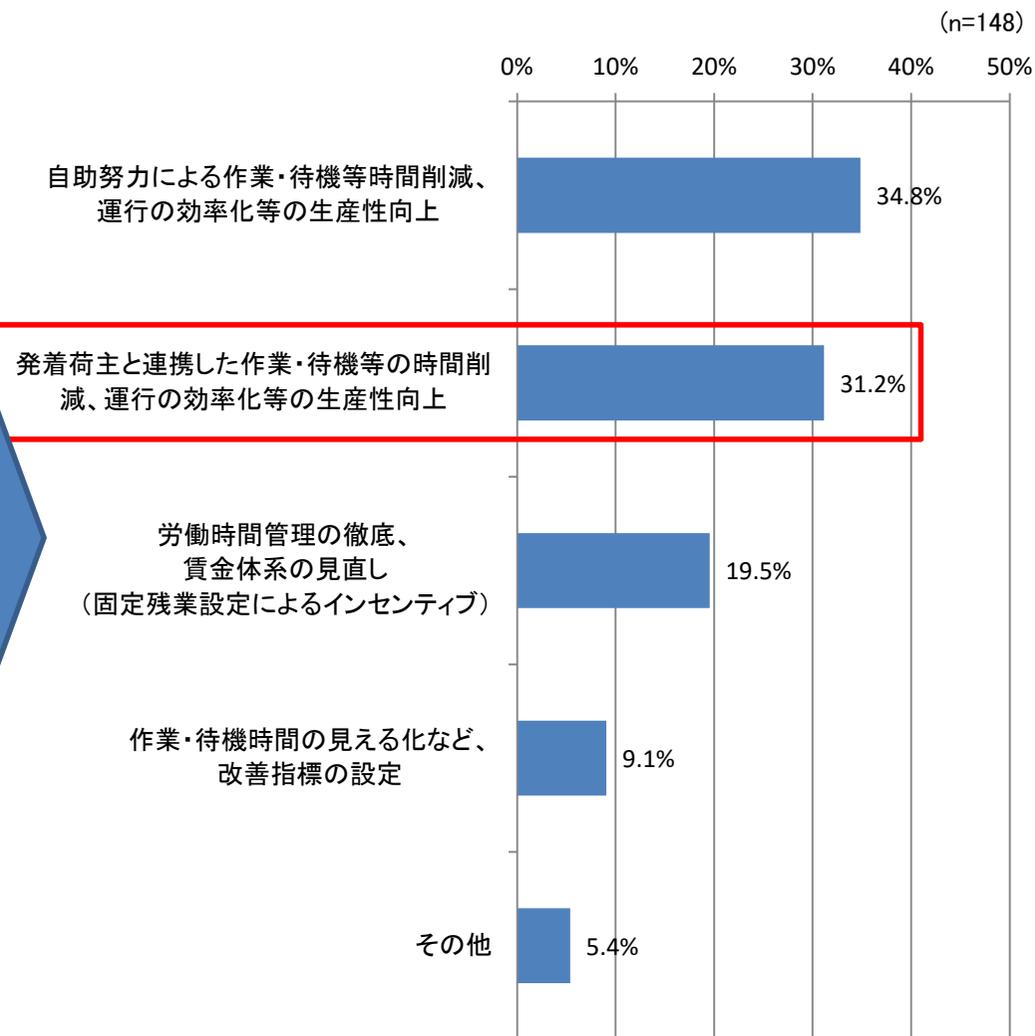
運送事業者への質問:

長時間労働抑制に向けた取組として、具体的にどのようなことに取り組んでいますか。

運送事業者の回答:労働時間短縮に向けた自助努力の有無



運送事業者の回答:長時間労働抑制に向けた取組



# 13 改善の申し入れ状況

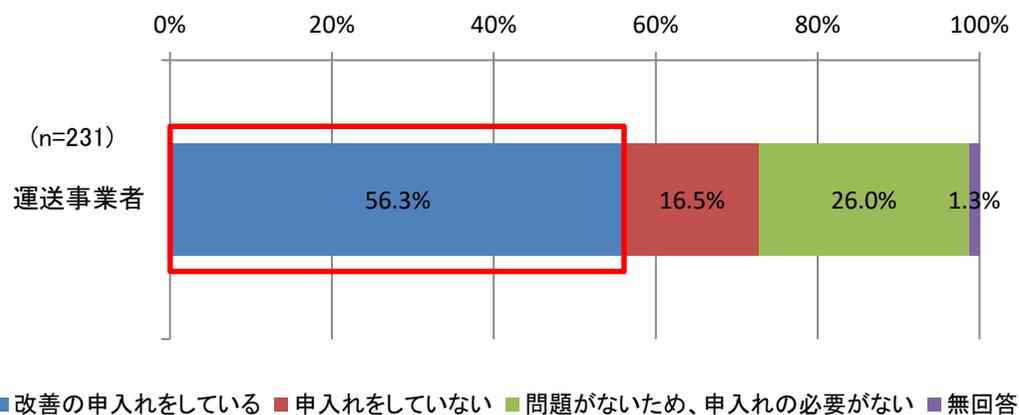
運送事業者への質問: 運転者が長時間労働により過労運転、作業事故等が懸念される場合に、荷主、元請運送事業者に対して改善の申し入れをしましたか。

荷主への質問: 運転者が長時間労働により過労運転、作業事故等が懸念される場合に、トラック運送事業者から改善の申し入れを受けたことがありますか。

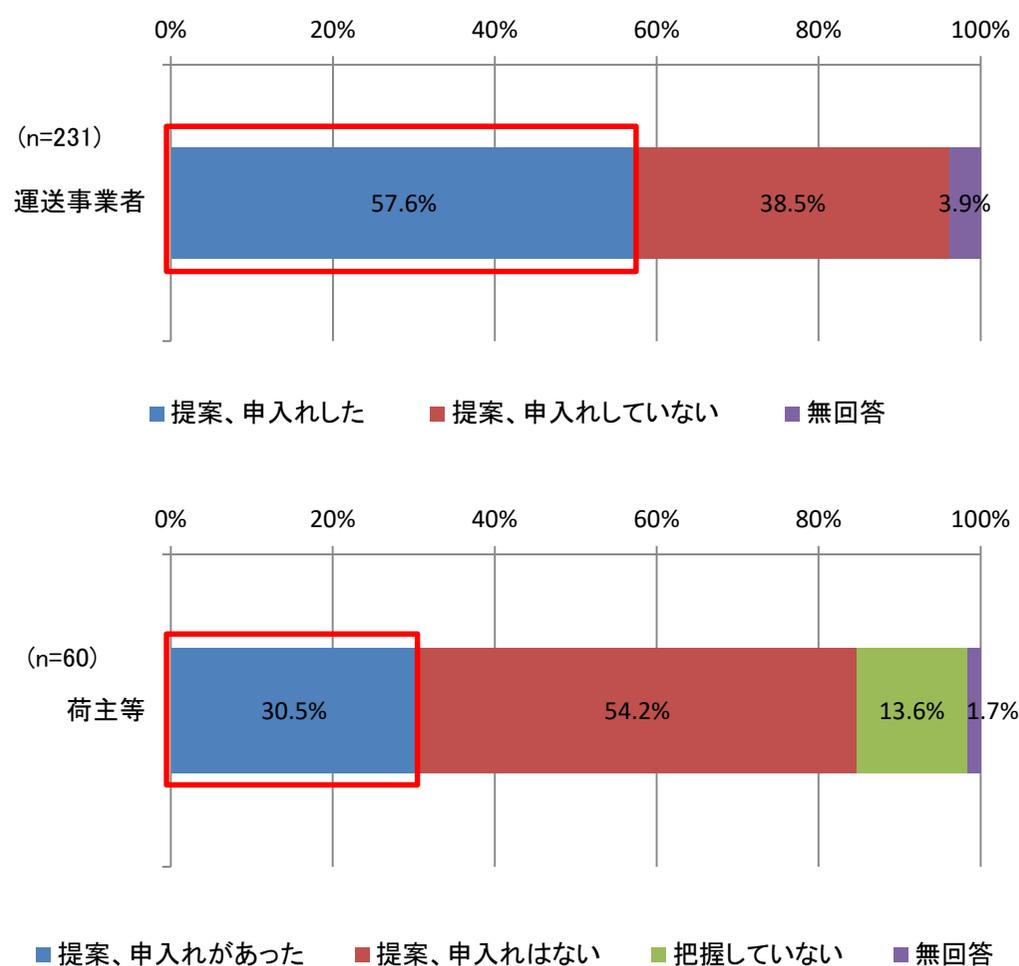
運送事業者への質問: 過去2年間に、取引先(荷主、元請等)に対して、運転者の労働時間の短縮に向けた取組について、提案、申し入れをしたことがありますか。

荷主への質問: 過去2年間に、トラック運送事業者から貴社に対して、運転者の労働時間の短縮に向けた取組について、提案、申し入れを受けたことがありますか。

### 運送事業者・荷主の回答: 長時間労働改善の申し入れ状況



### 運送事業者・荷主の回答: 労働時間短縮に関する申し入れ状況

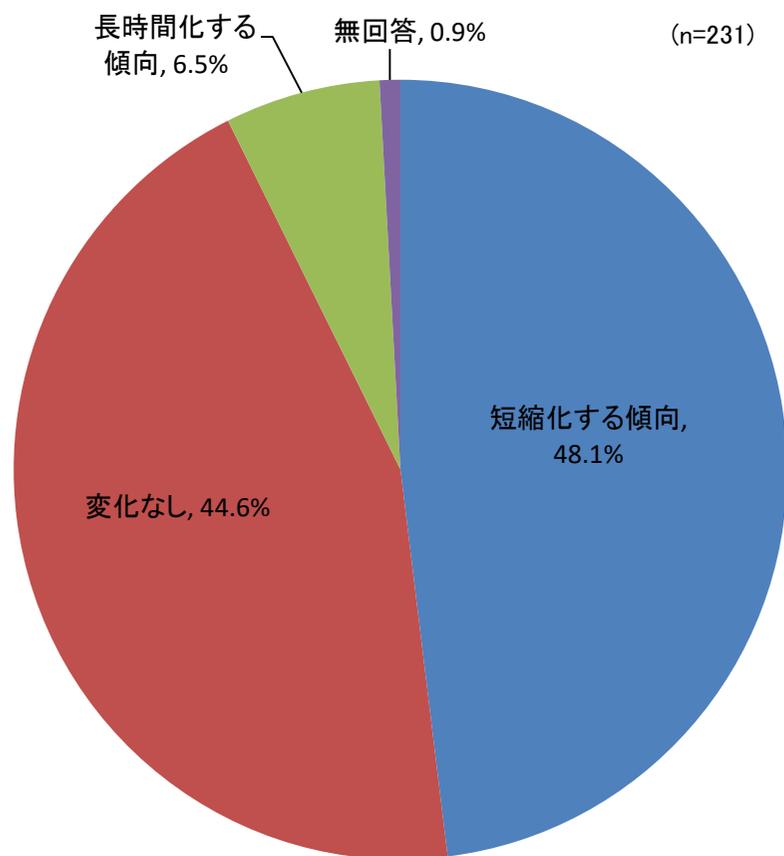


# 14 各種作業時間の改善等の状況 他

運送事業者への質問:

運転者の労働時間は過去1年前と比較してどのような状況ですか。

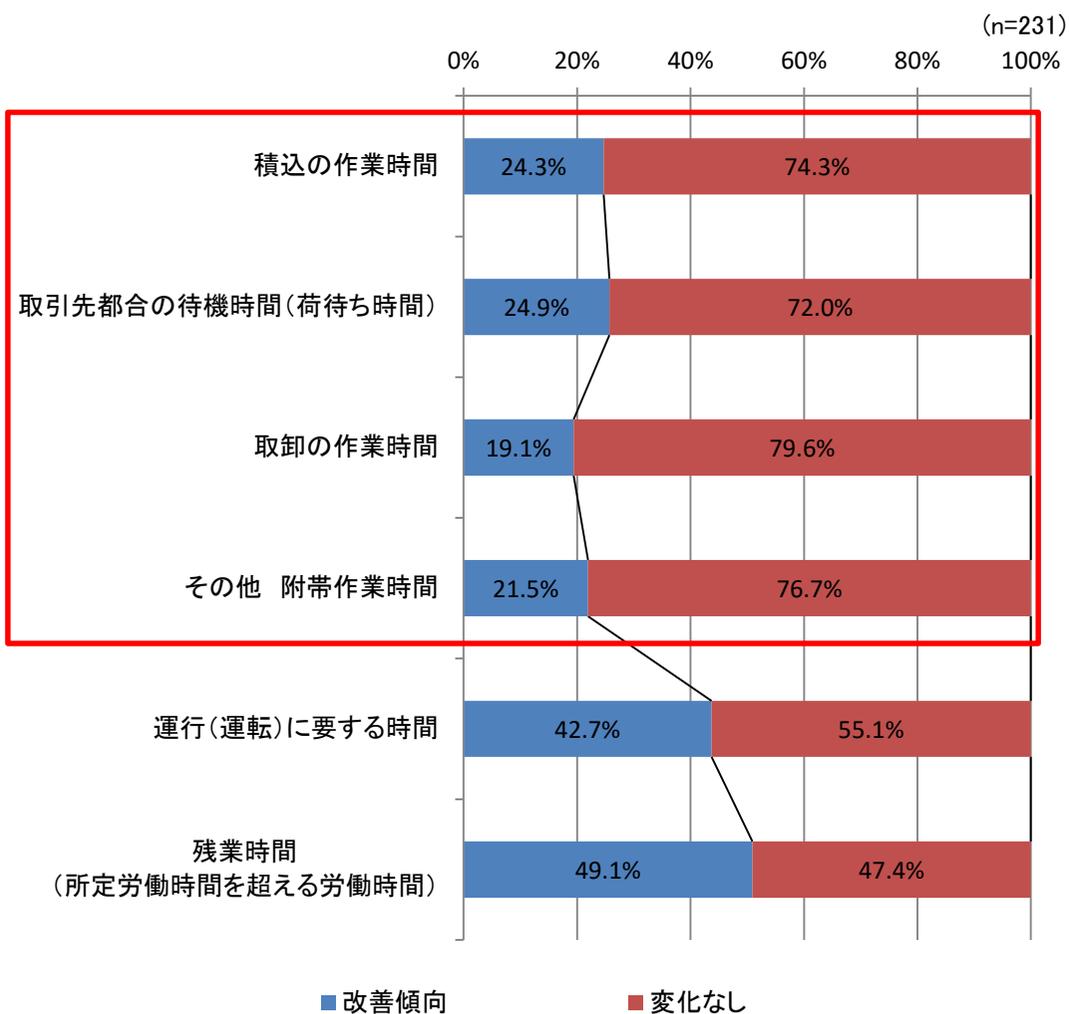
運送事業者の回答: 運転者の労働時間は過去1年前と比較した状況



運送事業者への質問:

2年前と比較して、「運転者」の積込の作業時間など、以下の時間について、改善、悪化など、どのような傾向ですか。

運送事業者の回答: 各種作業時間の改善状況



# 15 残業上限規制、有給休暇取得の実態

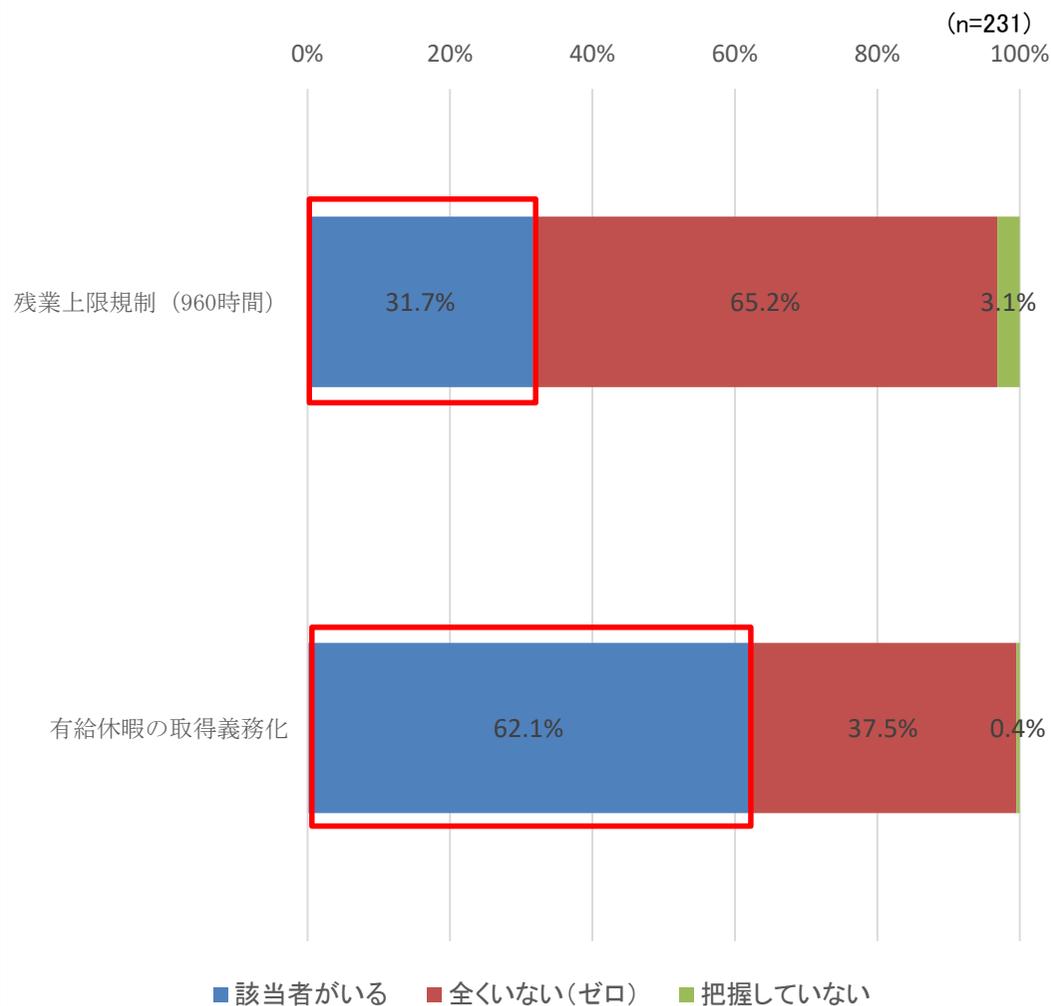
運送事業者への質問:

- ・1年間の残業時間が960時間以上の運転者はいますか。
- ・年間10日以上の子次有給休暇を取得できる運転者のなかで、昨年1年間の年次有給休暇の取得日数が5日未満の運転者はいますか。

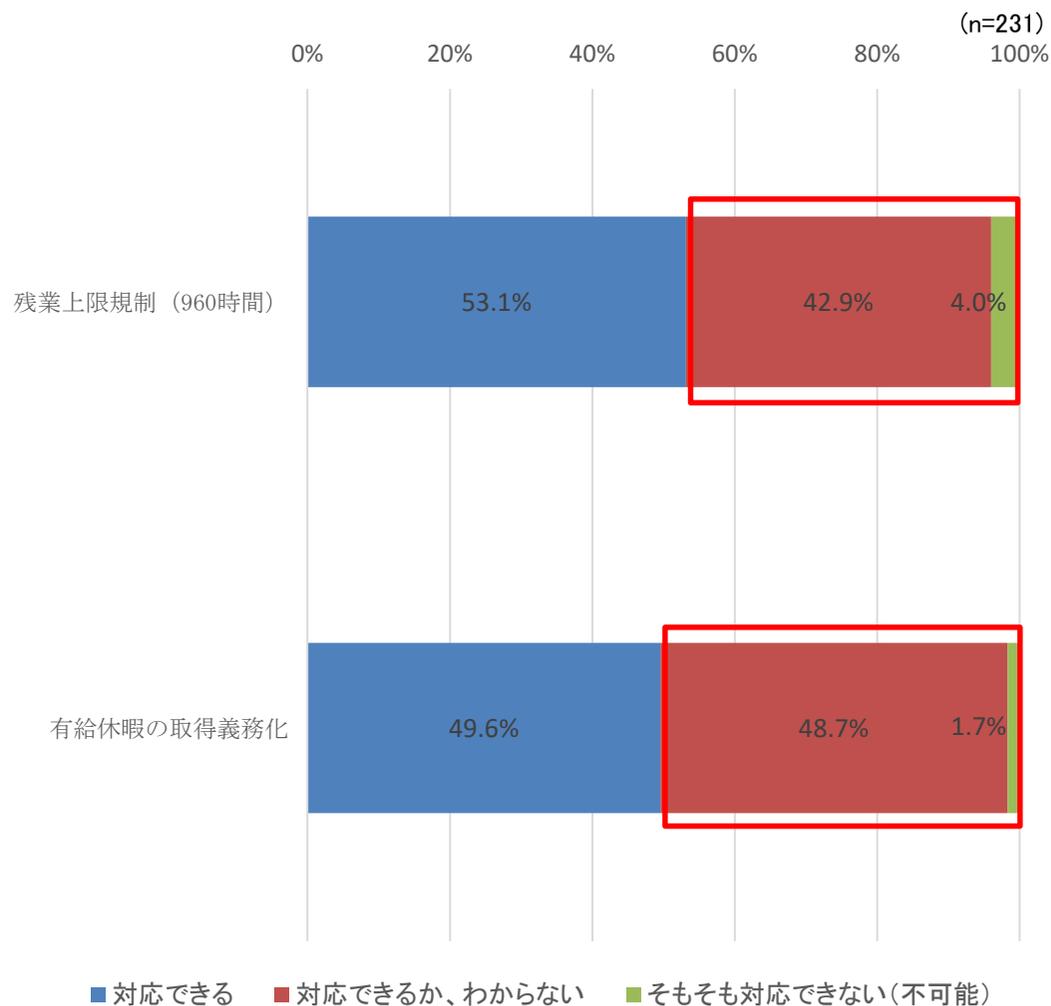
運送事業者への質問:

- ・2024年度より適用される残業時間の上限規制(上限年960時間)、について、どのようにお考えですか。
- ・来年度から適用される年5日の年次有給休暇取得の義務化について、どのようにお考えですか。

運送事業者の回答: 残業上限規制、有給休暇取得の実態



運送事業者の回答: 残業上限規制等への対応可能性



# 16 残業時間の上限規制(上限年960時間)遵守の条件 他

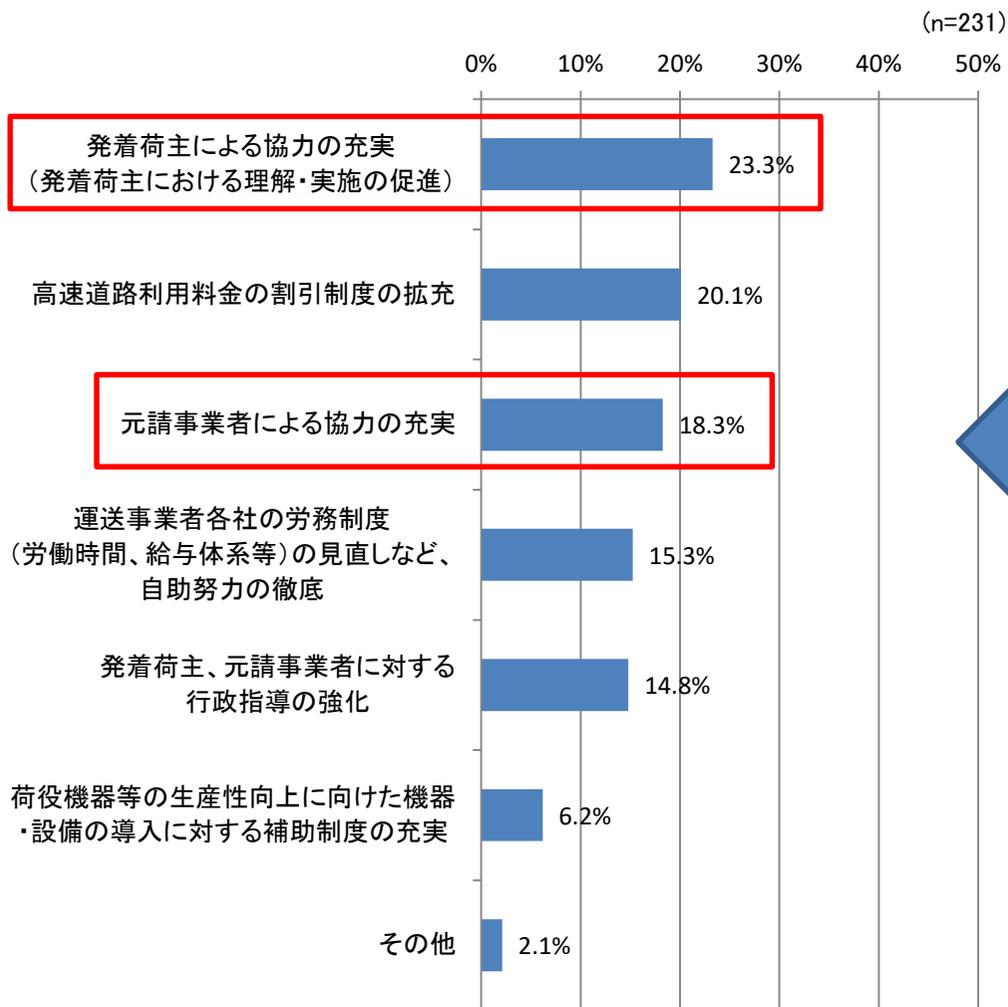
運送事業者への質問:

2024年度より適用される残業時間の上限規制(上限年960時間)に対応できるようにするためには、どのような条件が必要ですか。

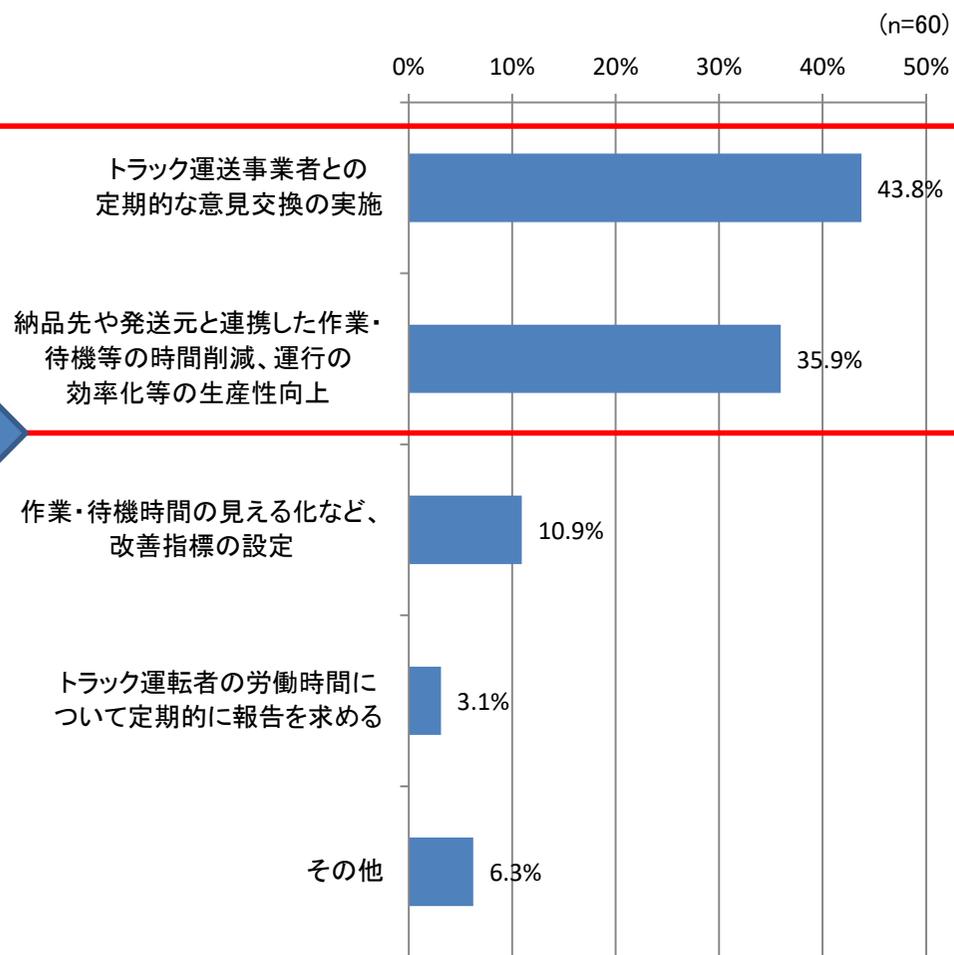
荷主への質問:

長時間労働抑制に向けた取組として、具体的にどのように取組みしていますか。

## 運送事業者の回答: 残業時間の上限規制(上限年960時間)遵守の条件



## 荷主の回答: 長時間労働抑制に向けた取組



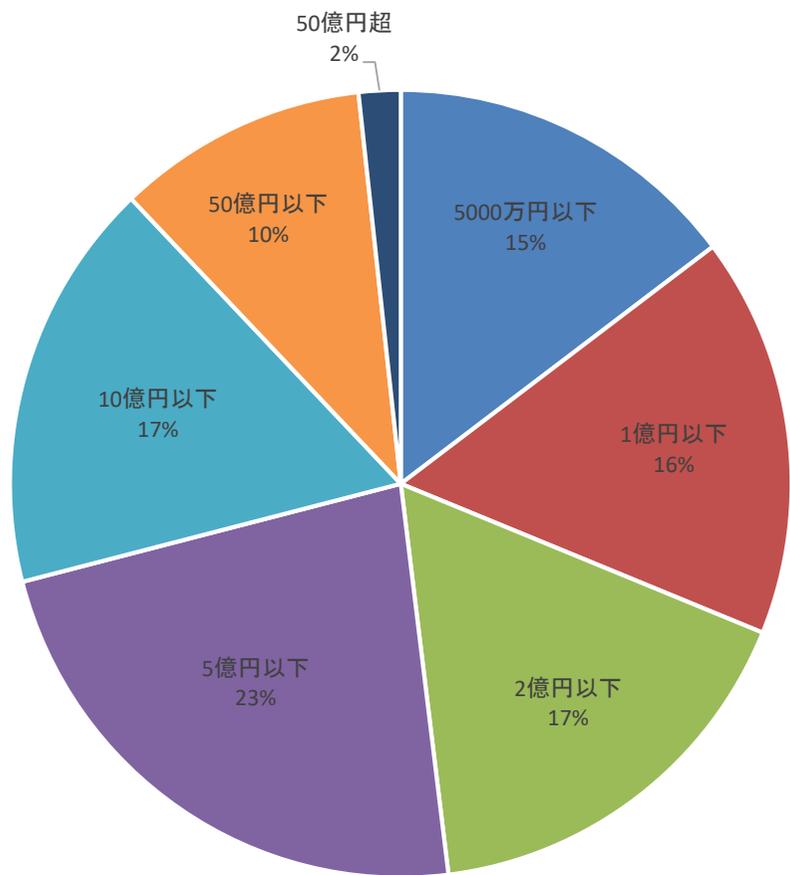
## Ⅱ トラック運送事業者に対する調査結果

# 1 運送事業における年間営業収益(売上高)

○ 運送事業における1年間の営業収益(売上高)をご記入ください。

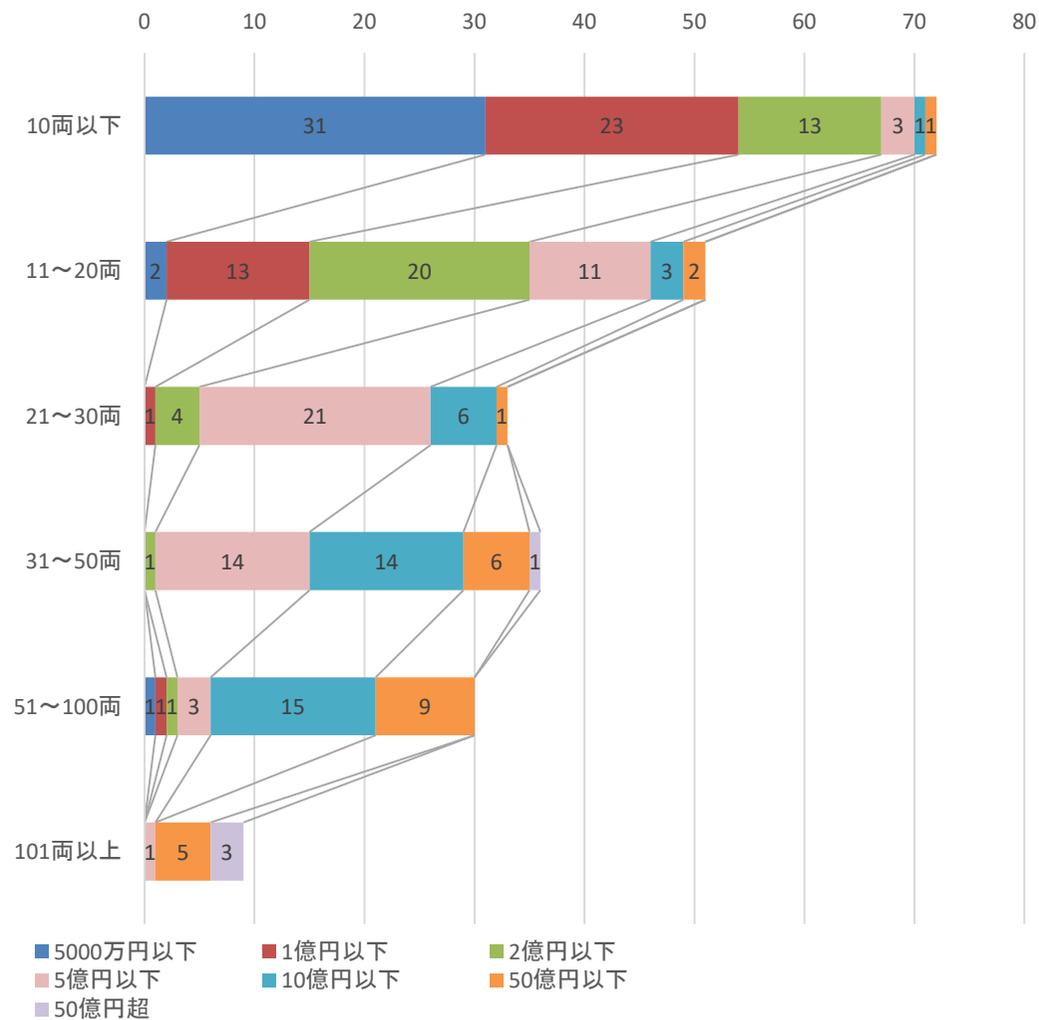
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

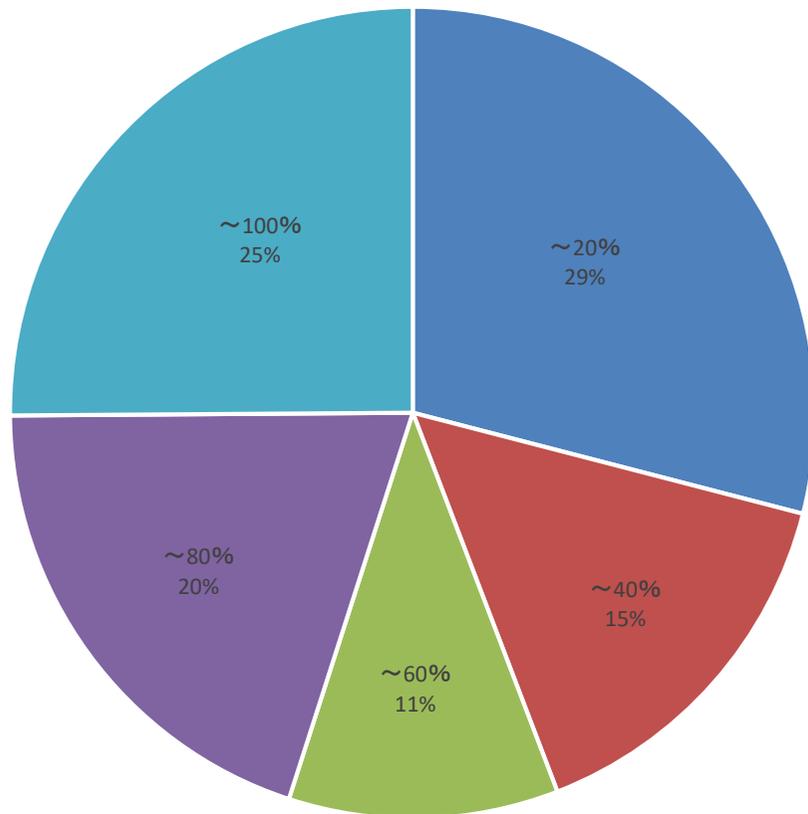


## 2 荷主からの受注比率

○荷主から直接受注する営業収益(売上高)は、全体の何割くらいですか。

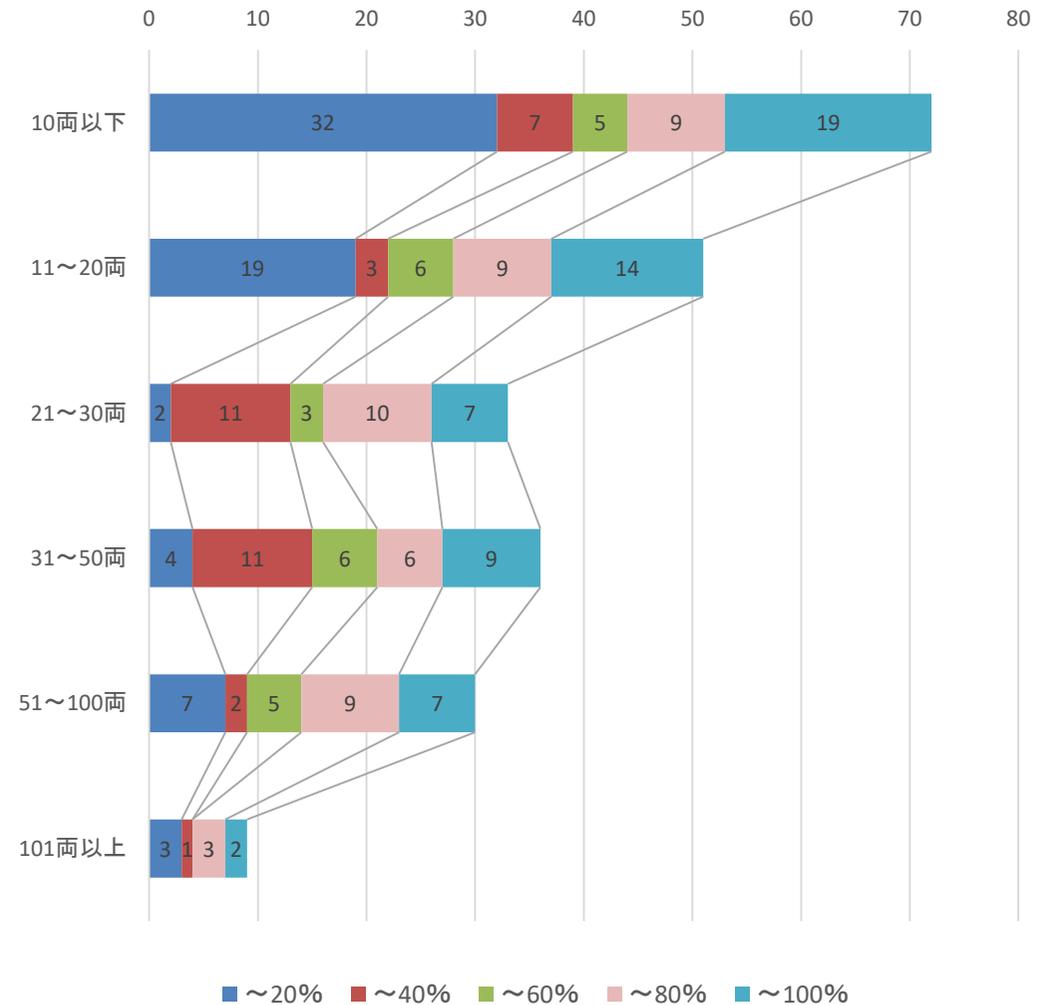
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

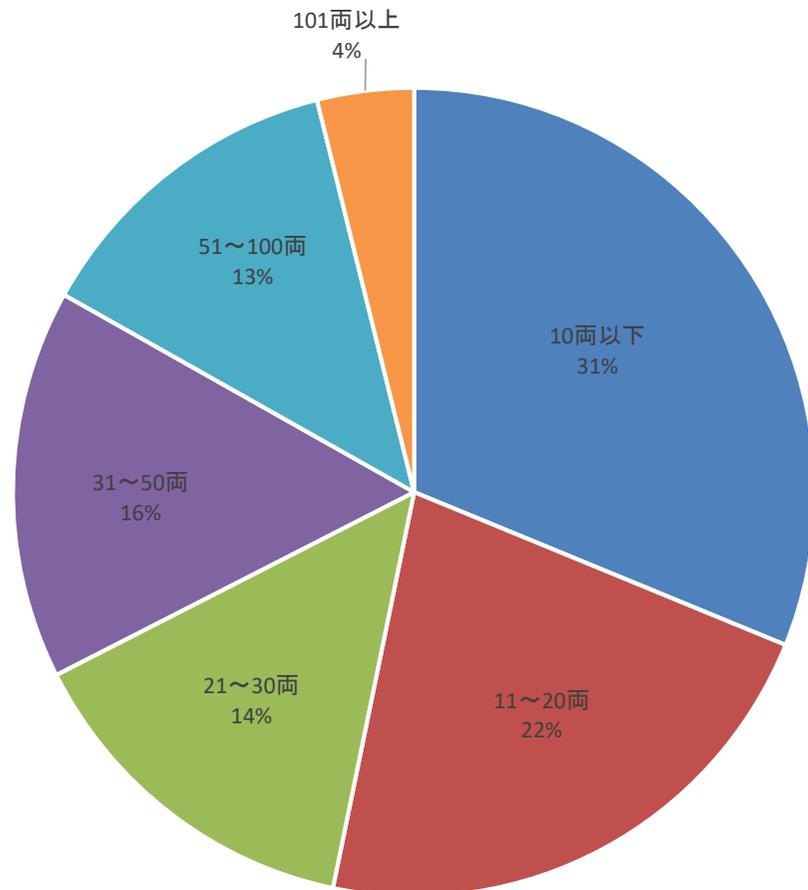


### 3 保有車両台数

○貴社の保有する車両台数と、運送事業に従事する運転者の人数  
をご記入ください。

車両保有台数

(n=231)

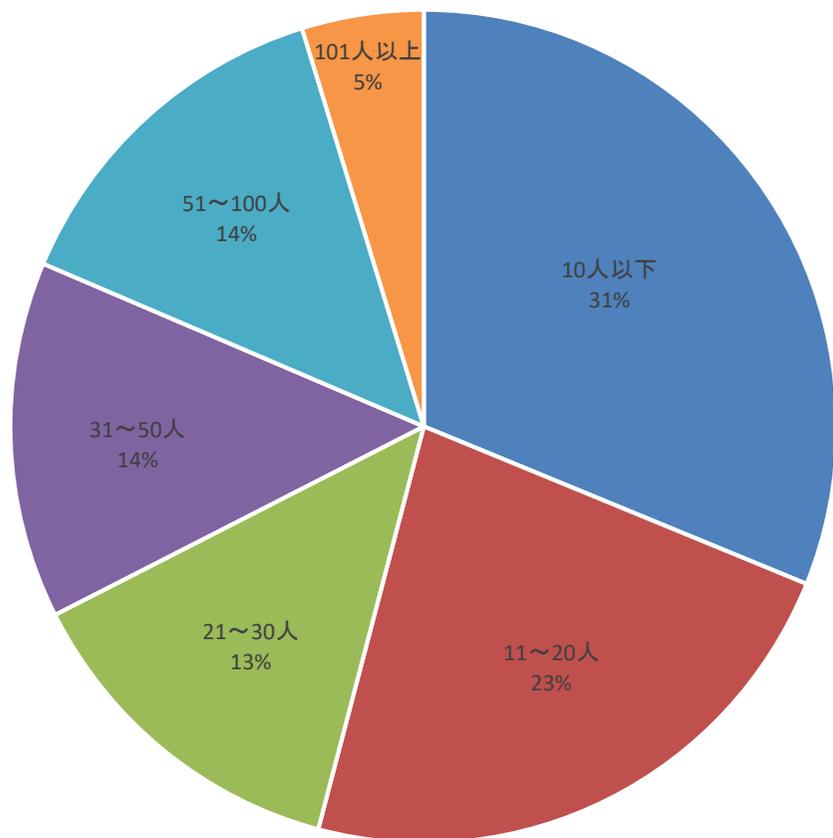


# 4 運転者数

○貴社の保有する車両台数と、運送事業に従事する運転者の人数をご記入ください。

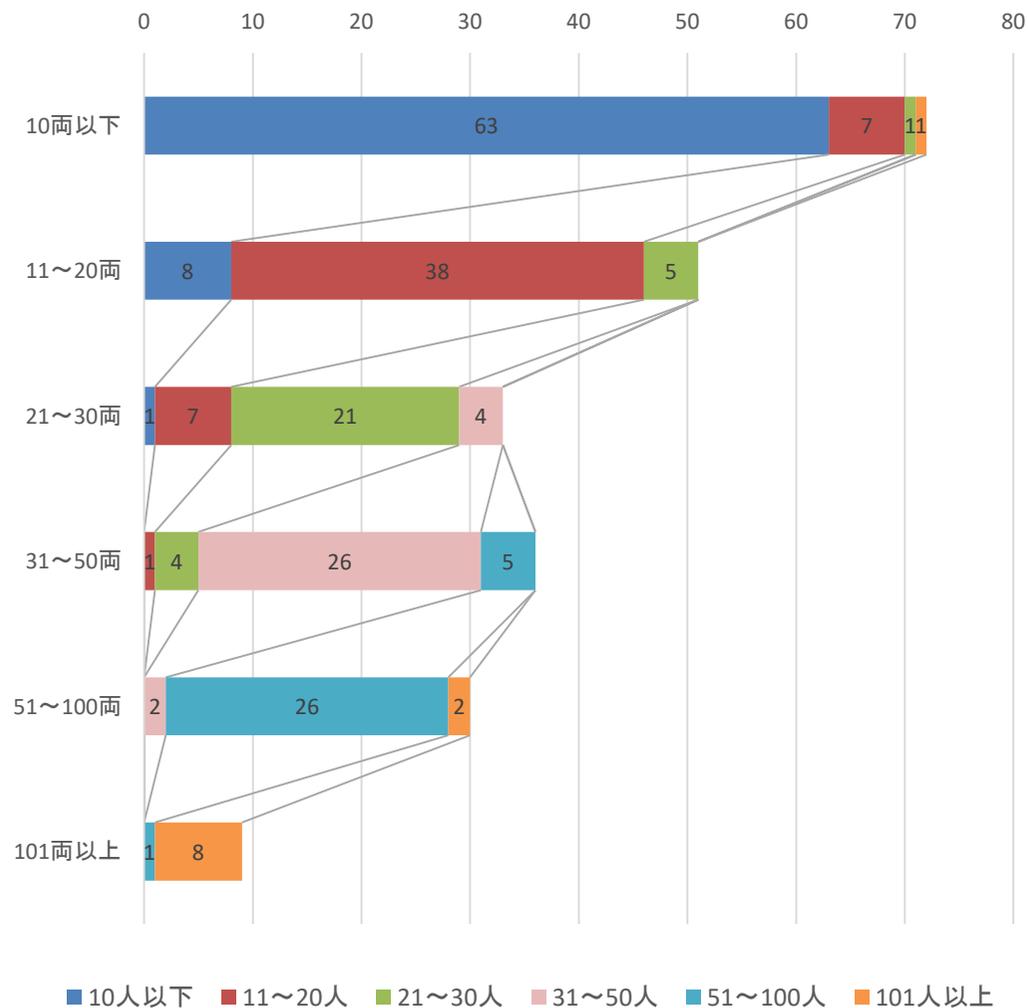
### 運転者数

(n=231)



### 運転者数 保有車両規模別集計

(n=231)

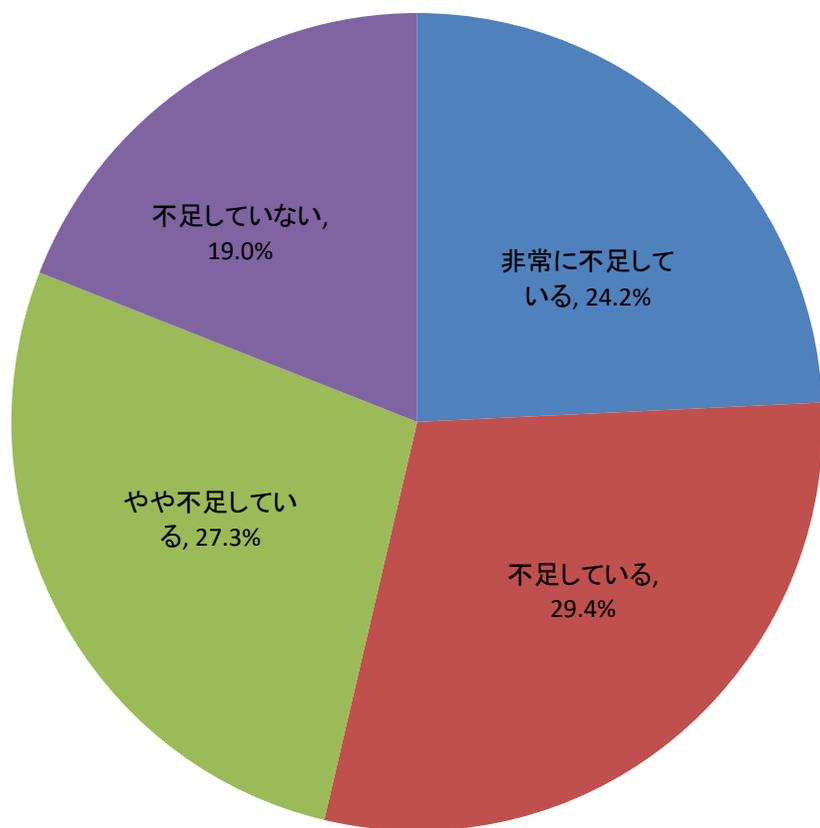


# 5 運転者の不足状況

○現在、必要な運転者人員に対して、運転者は不足していますか。

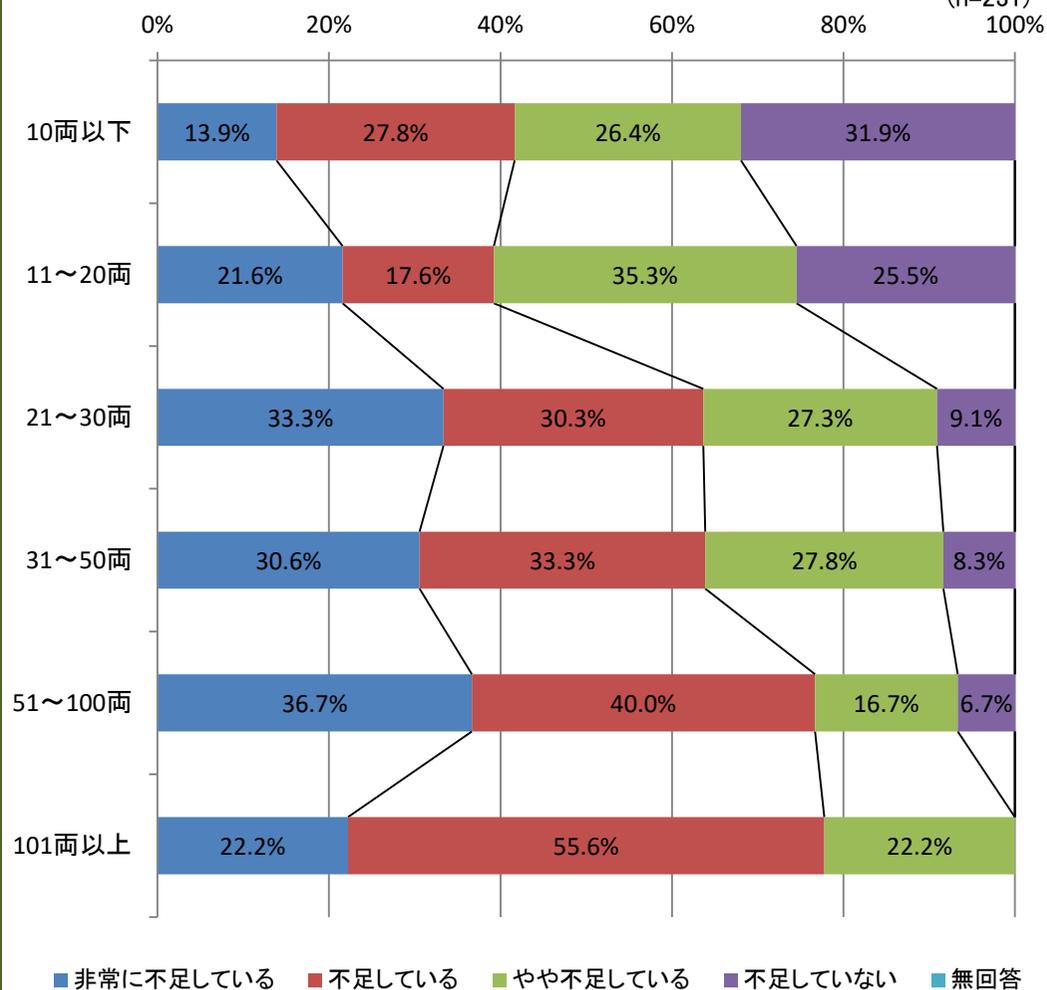
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

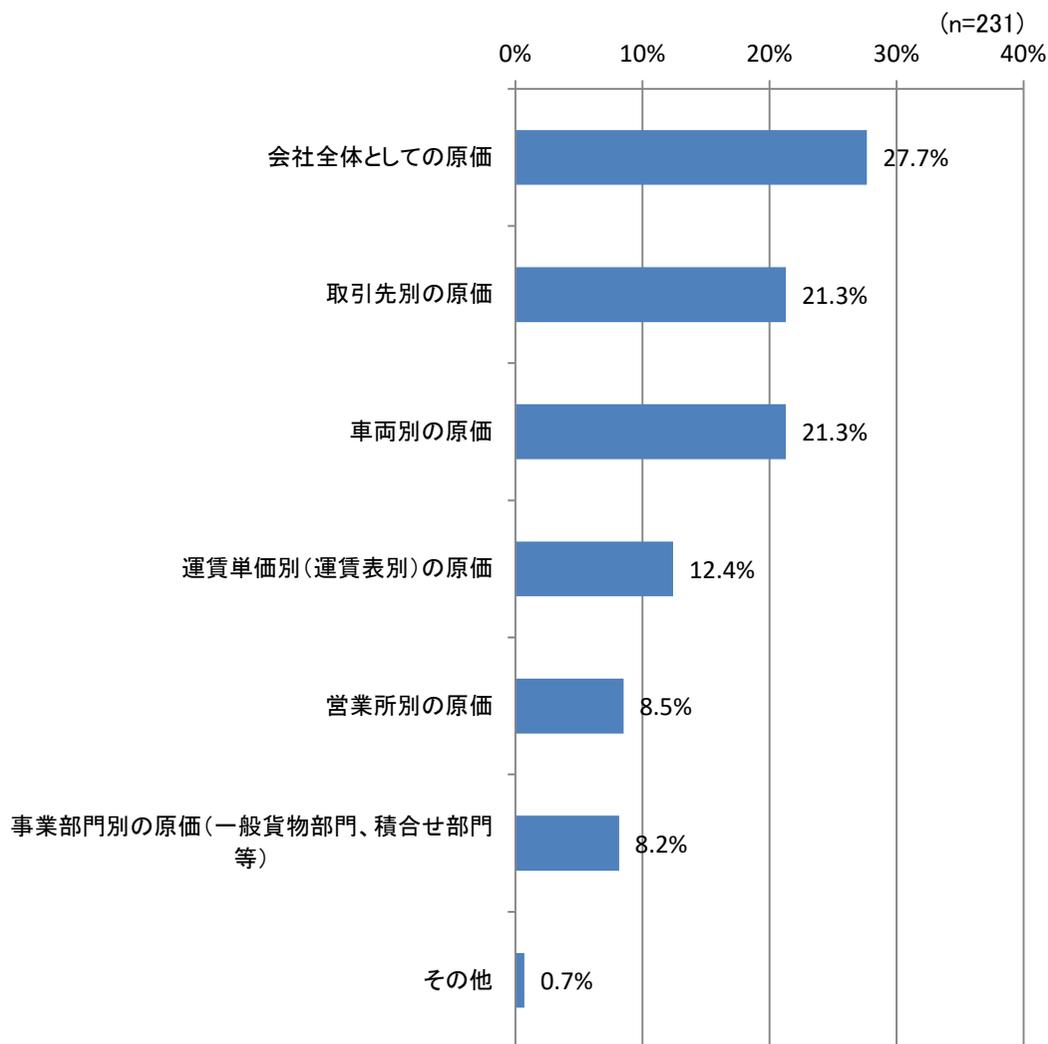
(n=231)



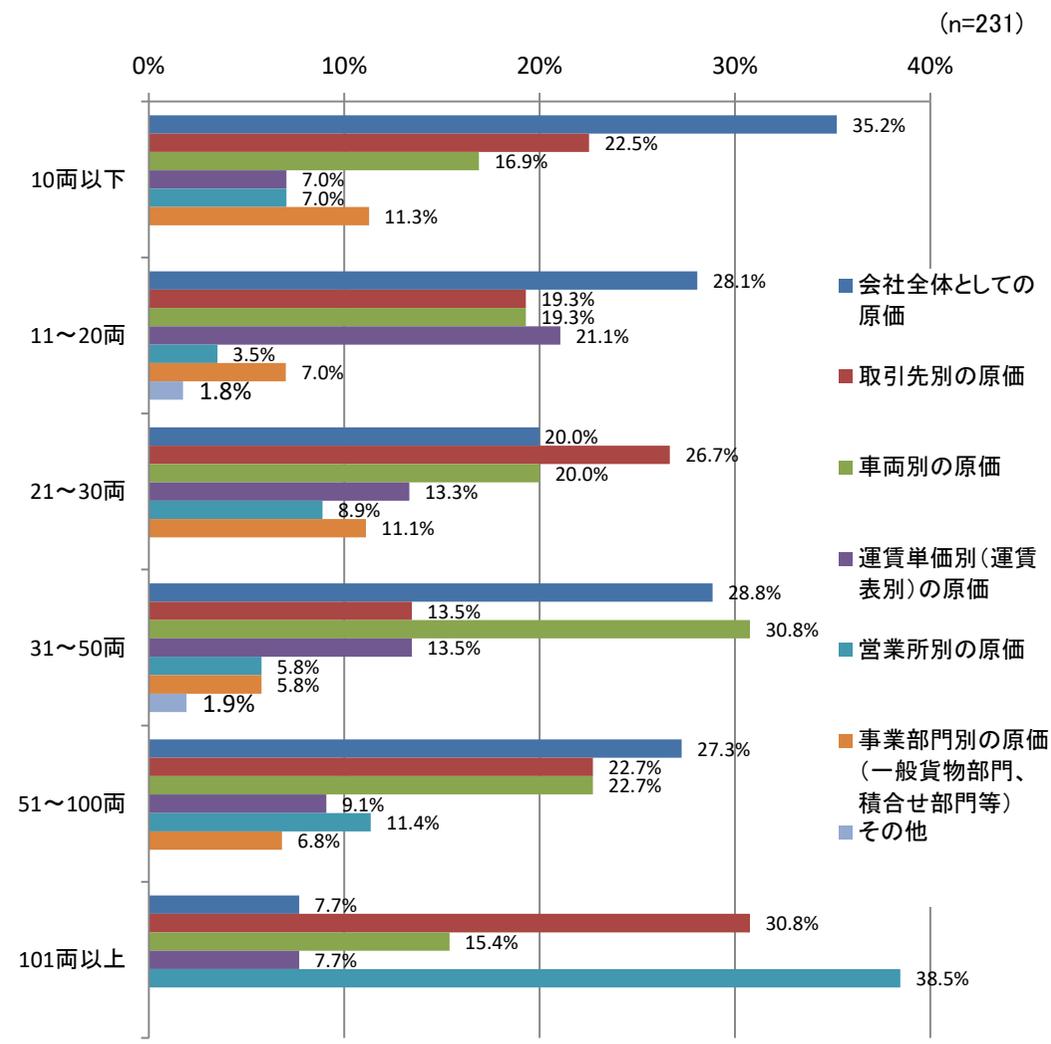
# 6 原価計算の実施状況

○ 運送事業の原価計算はどのように実施していますか。

## 新潟県 全体集計



## 新潟県 保有車両規模別集計

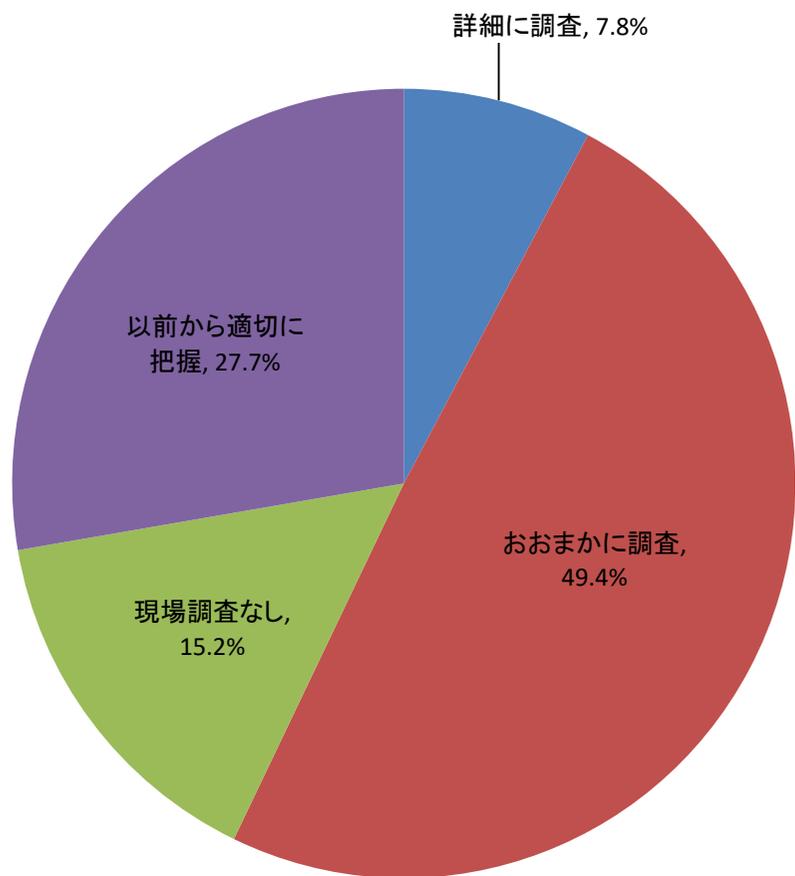


# 7 現場調査の実施状況

○運賃・料金の見直し、取引条件の見直しに向け、積込・取卸作業の時間、待機時間、その他附帯作業の内容、所要時間等について、現場を確認し、調査を実施しましたか。

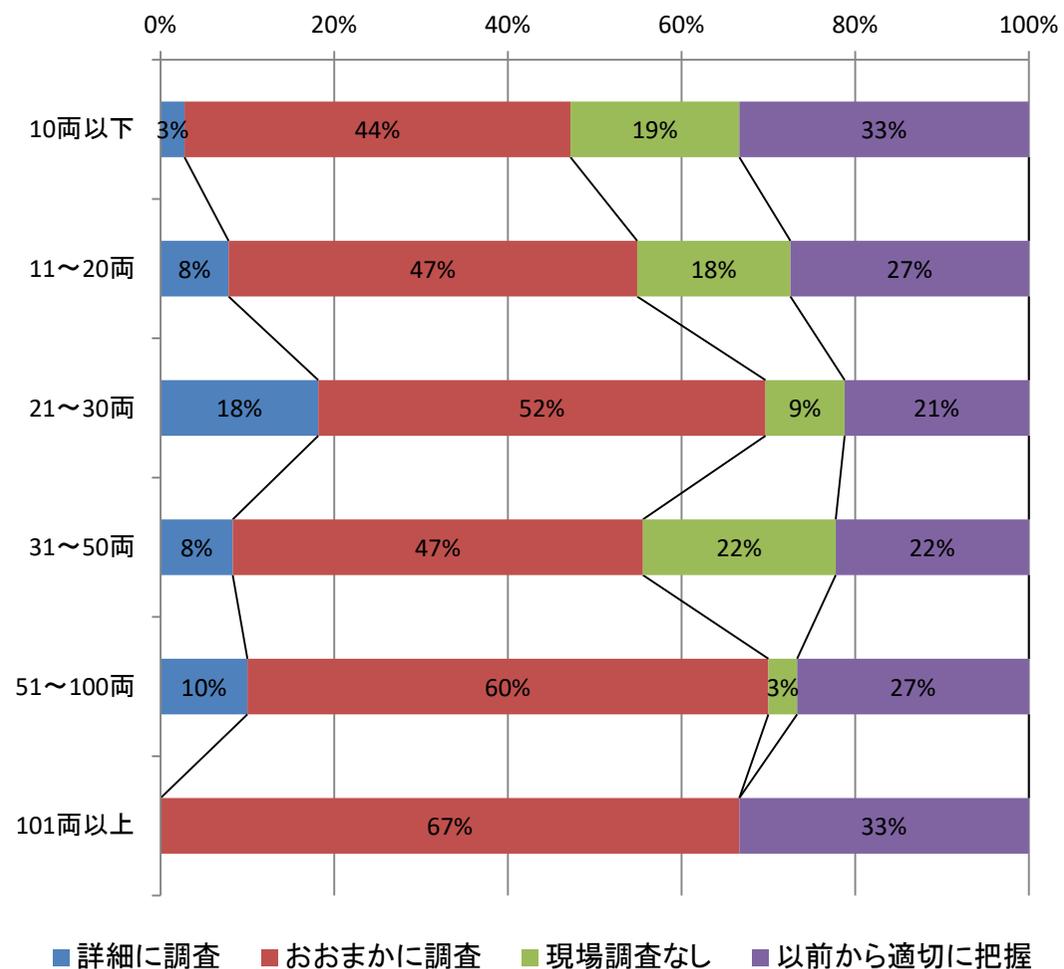
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

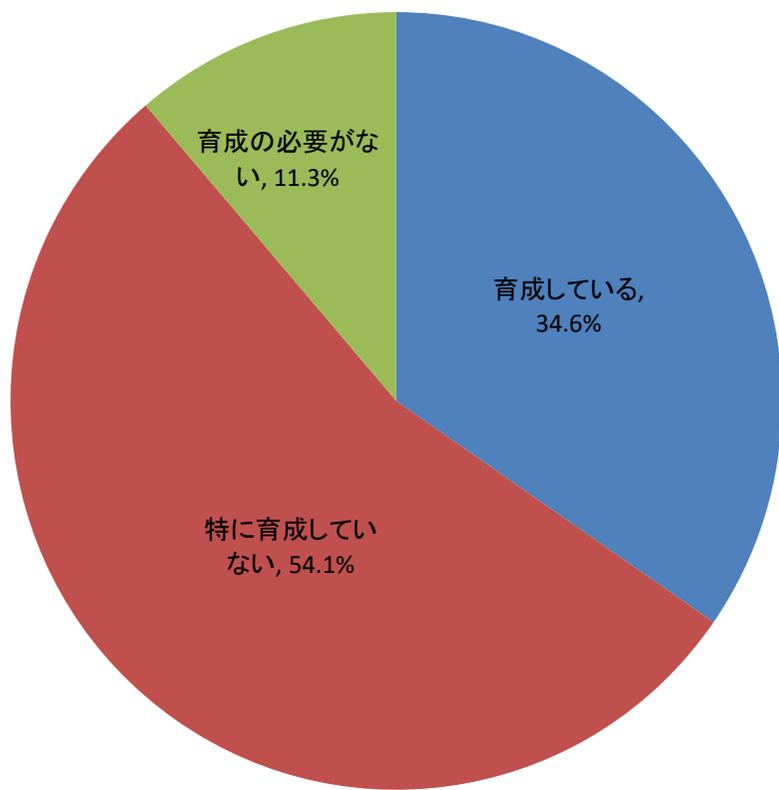


# 8 営業担当者等の育成

○適切な見積を作成できるよう、営業担当者、営業ドライバー等の育成を実施していますか。

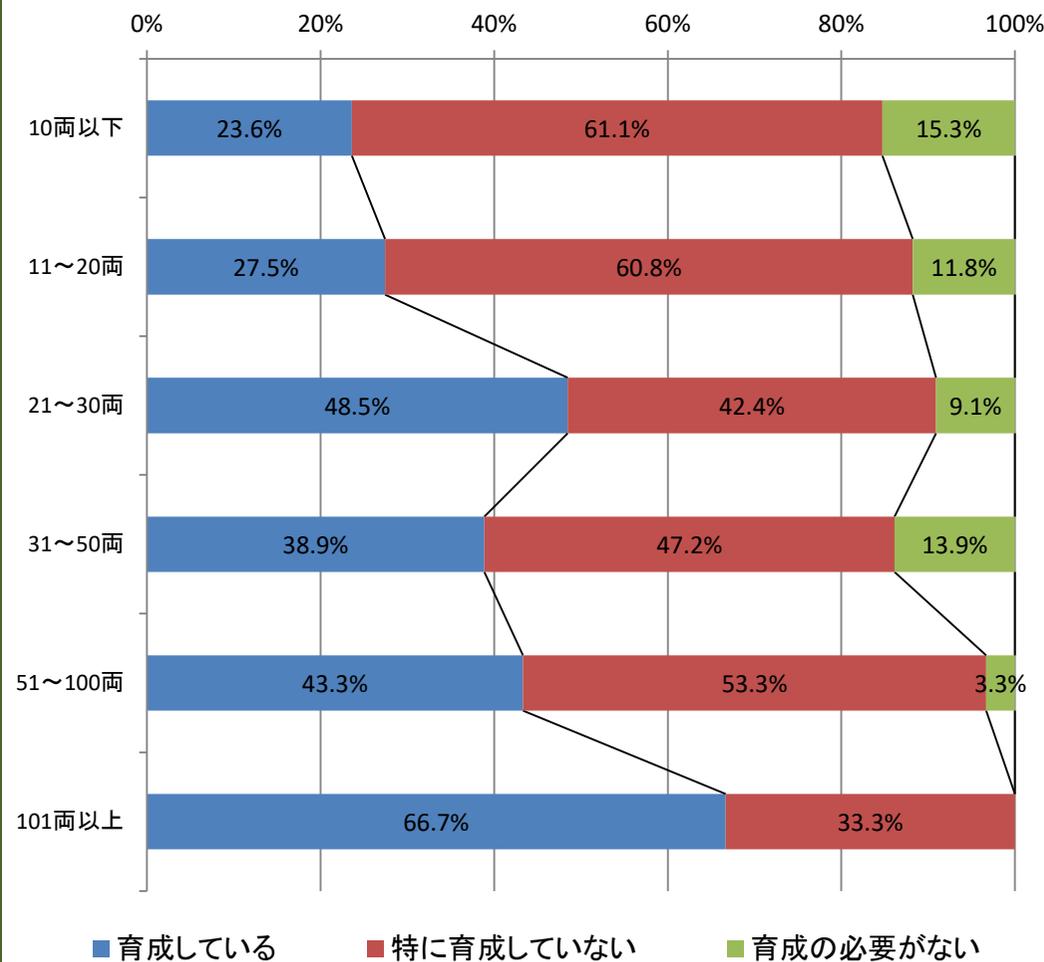
### 新潟県 全体集計

(n=231)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

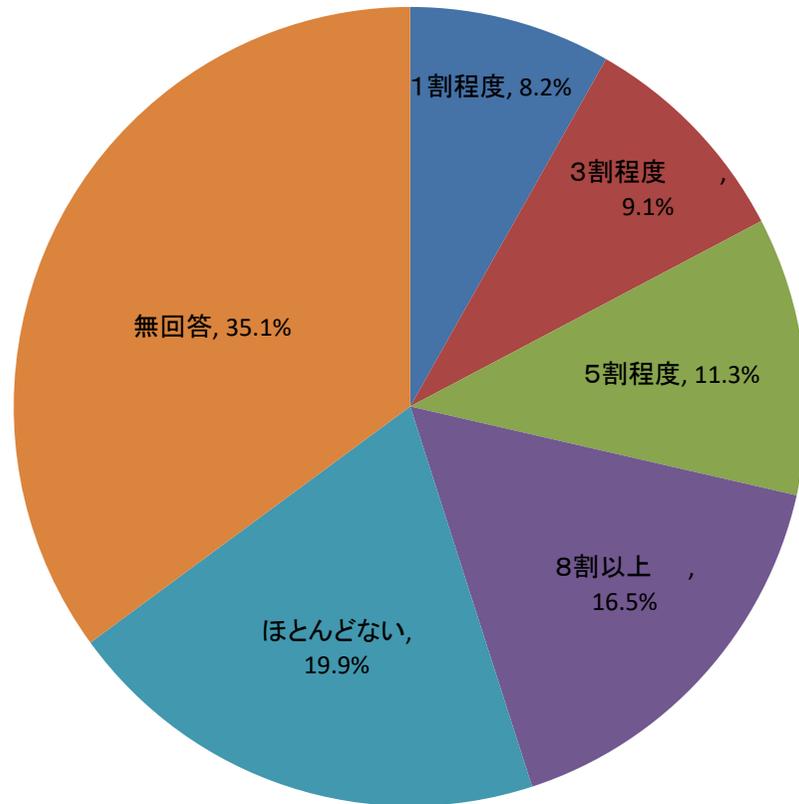


## 9 取卸後、帰り荷を速やかに積込みして地元に戻ることができる運行割合

○長距離輸送で、帰り荷確保の待機時間がなく、貨物を取卸し後、すぐに帰り荷を積込みして地元に戻ることができる運行は、長距離輸送全体の何割くらいありますか。

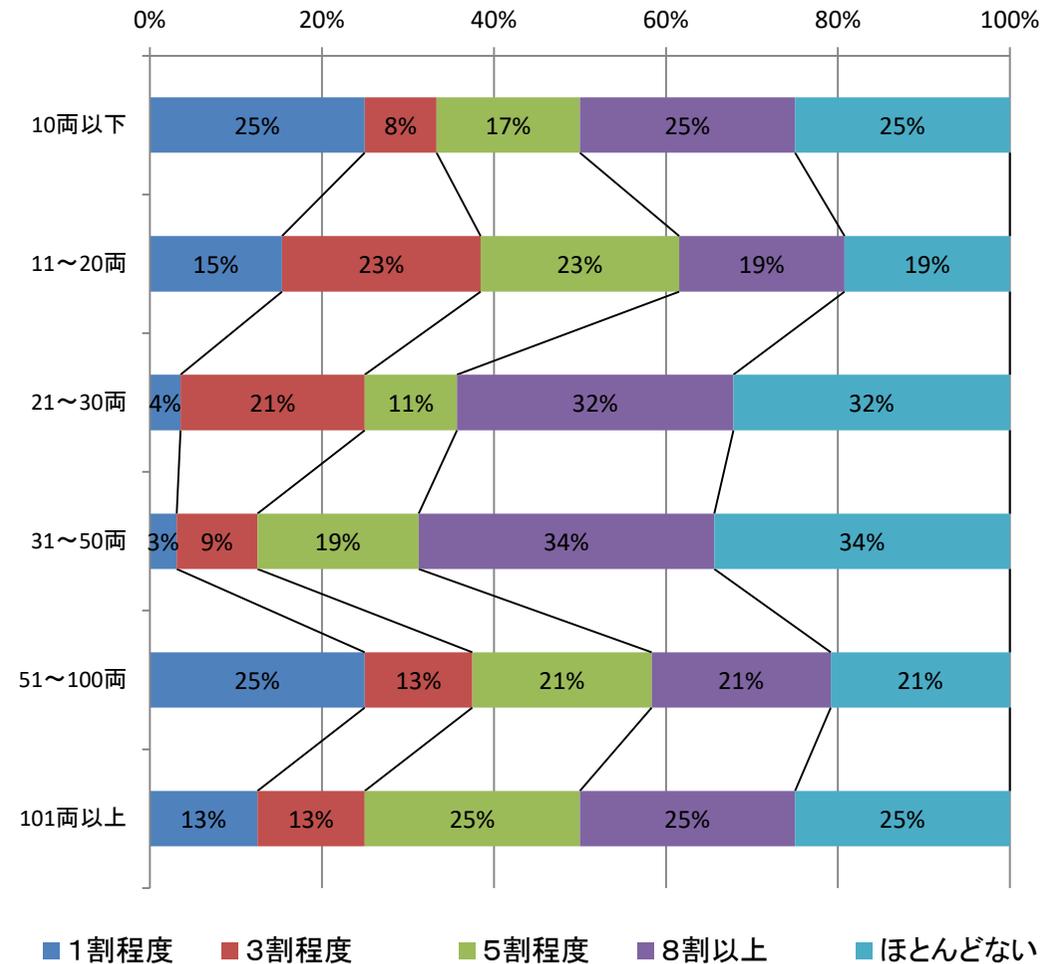
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

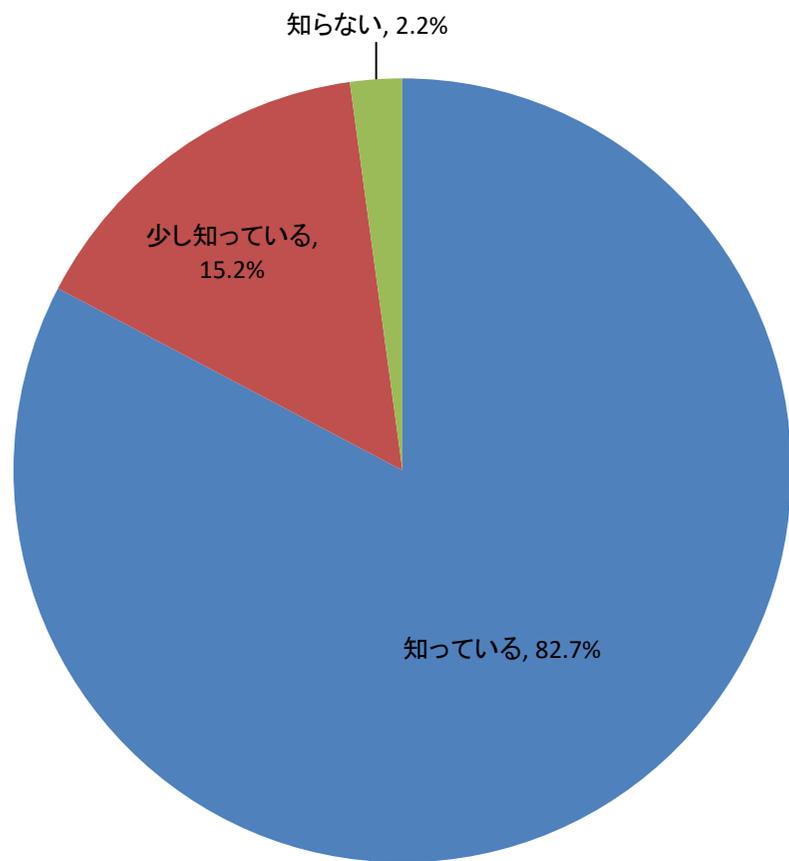


# 10 標準運送約款の改正内容の認知状況

○標準運送約款の改正内容(平成29年11月)をご存知ですか。

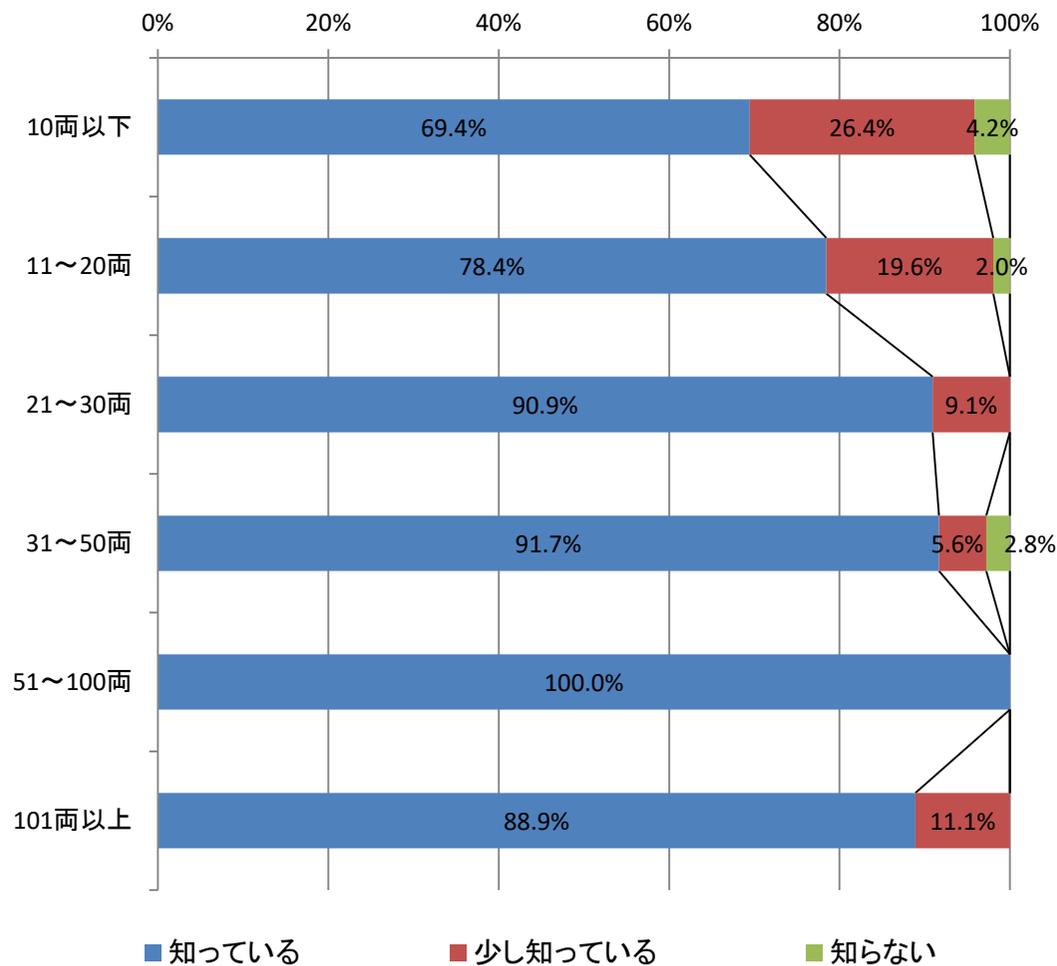
### 新潟県 全体集計

(n=231)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

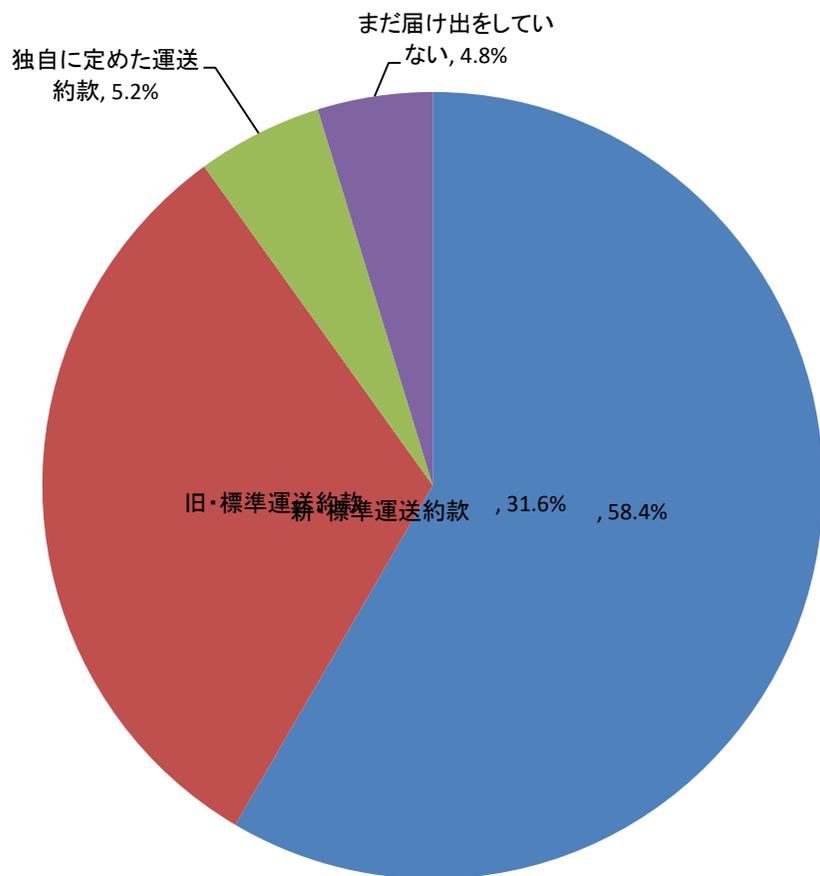


# 11 標準運送約款の届出状況

○標準運送約款の改正を踏まえ、どのような届出をしましたか。

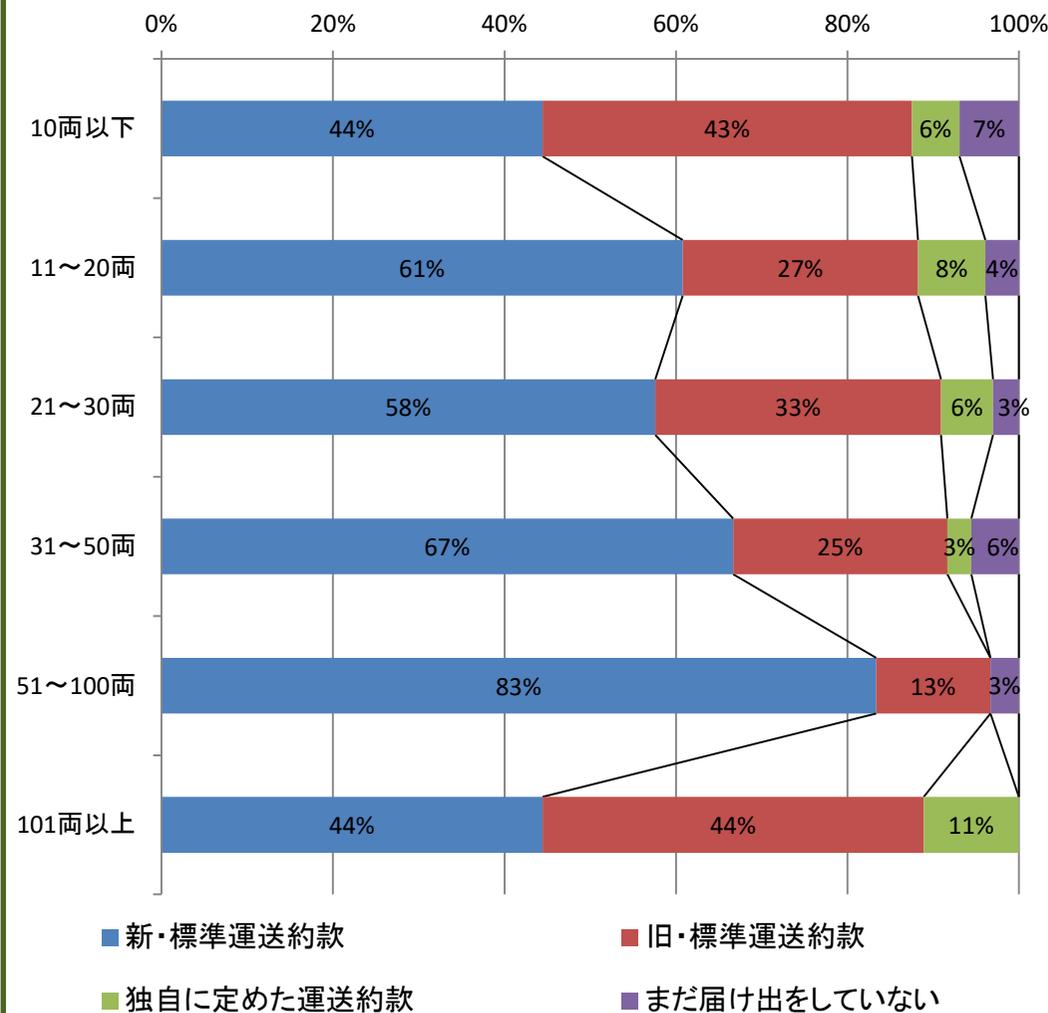
### 新潟県 全体集計

(n=231)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

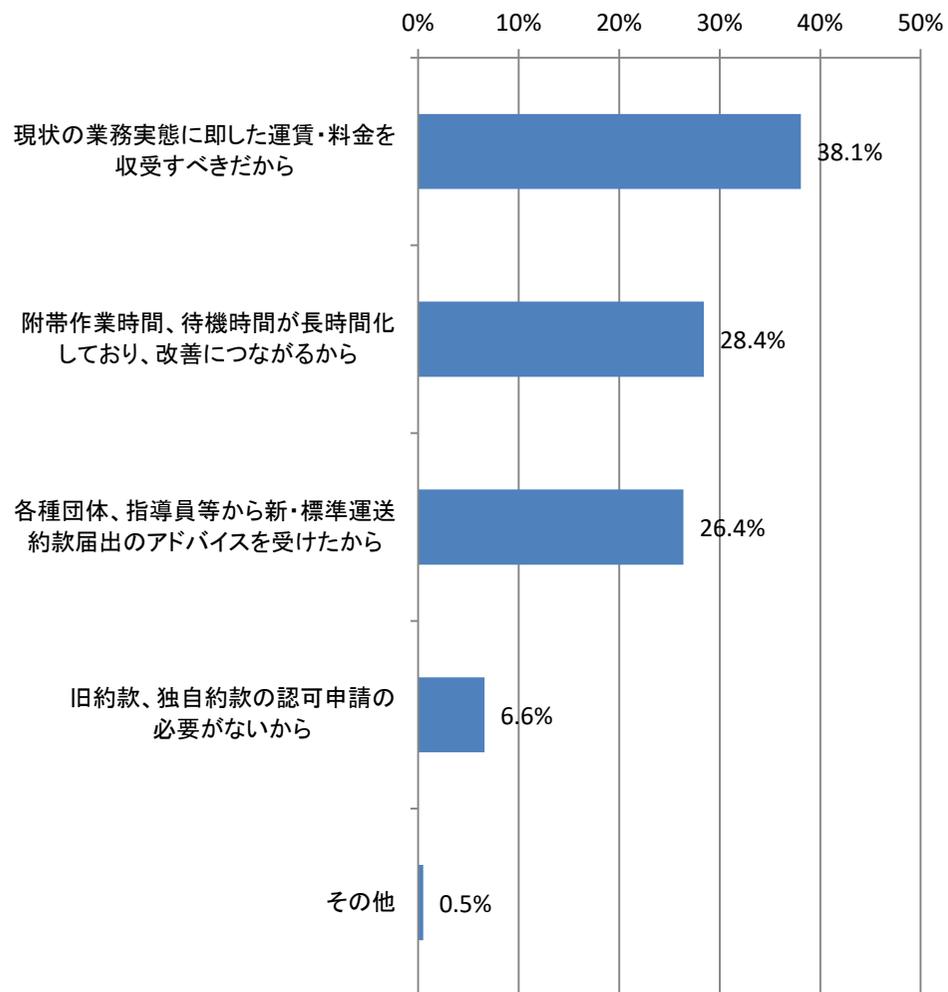


# 12 新・標準運送約款の使用する届出をした理由

○上記設問2で、「①新・標準運送約款」と回答した方にお聞きします。どのような理由で、新・標準運送約款の使用する届出をしましたか。  
(該当するもの全て)

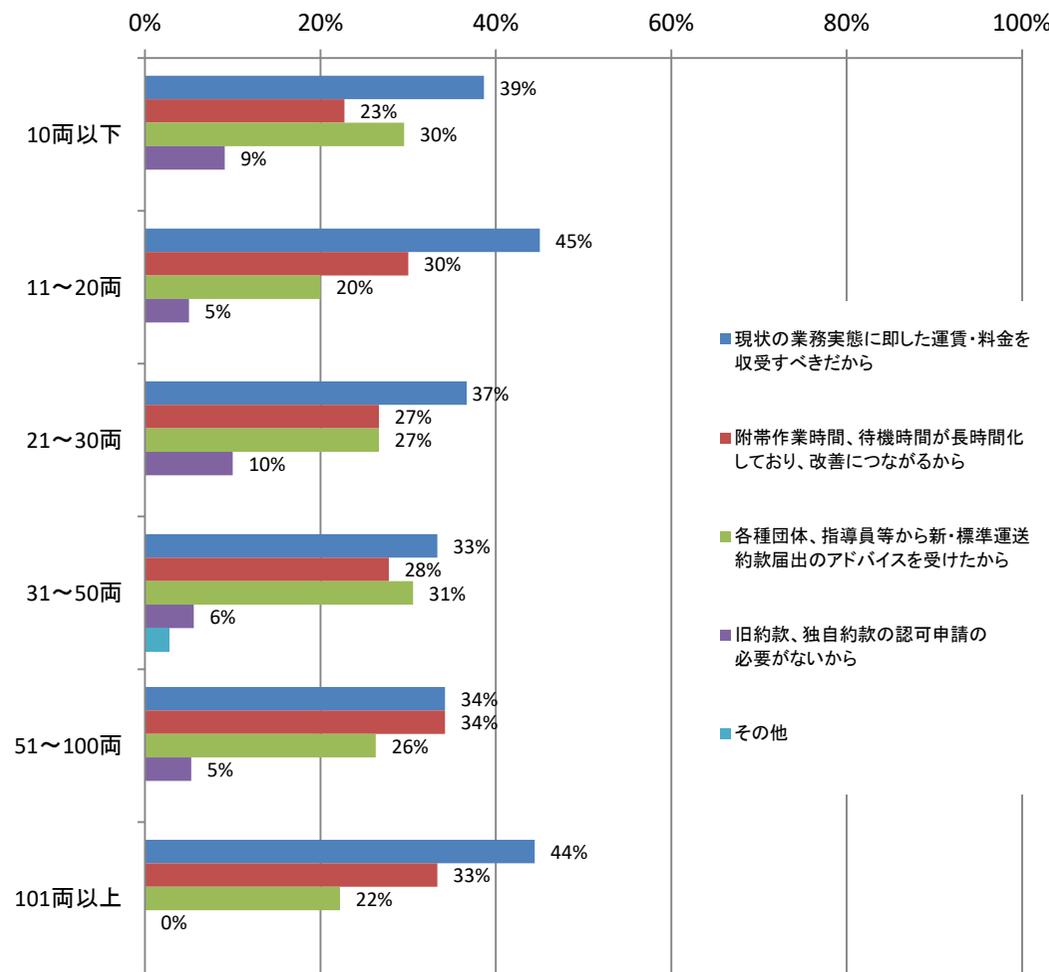
### 新潟県 全体集計

(n=135)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=135)

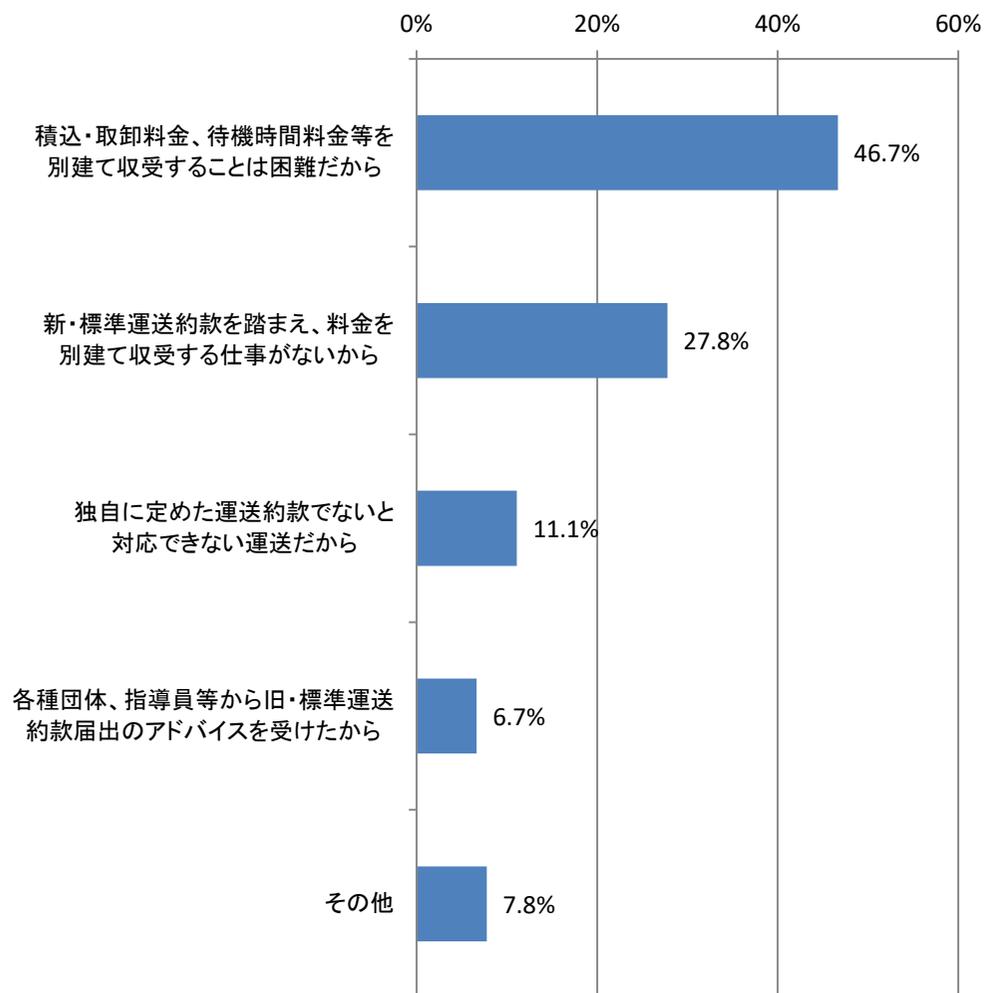


# 13 新・標準運送約款の使用をしない理由

○上記設問2で、「②旧・標準運送約款」または「③独自に定めた運送約款」と回答した方にお聞きします。「新・標準運送約款の使用をしない理由」について、教えてください。

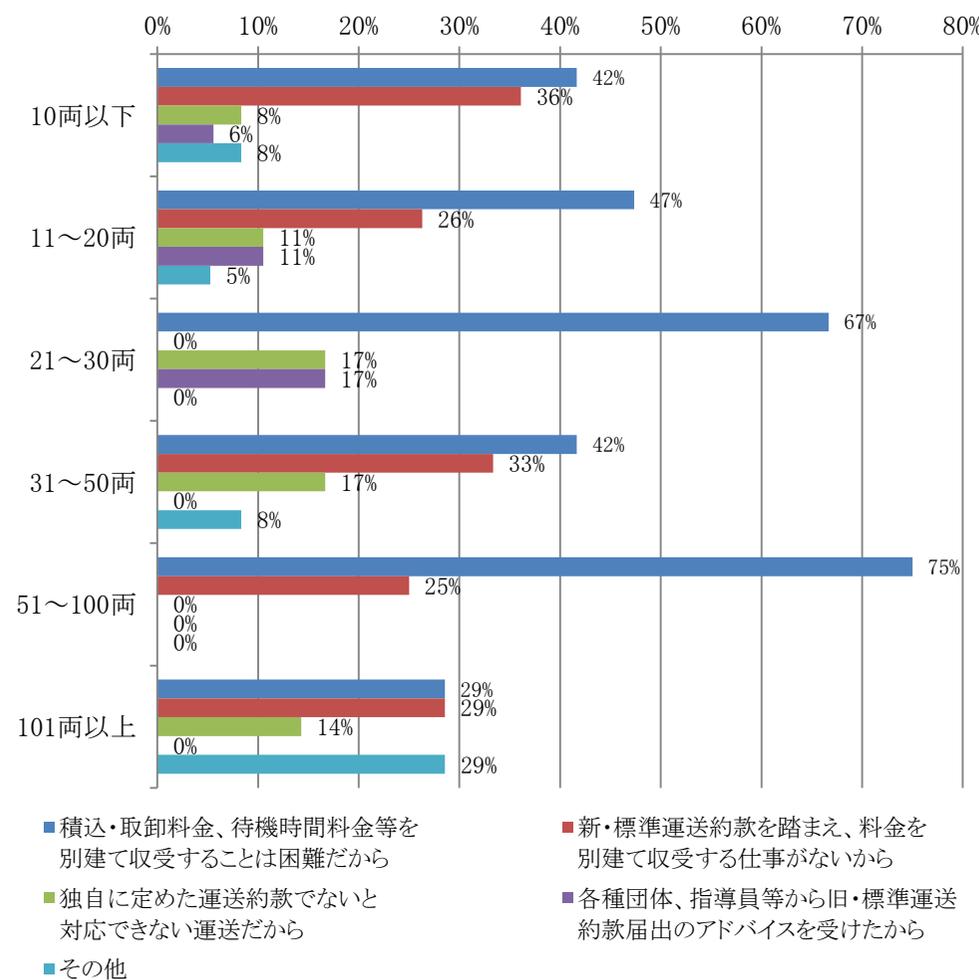
### 新潟県 全体集計

(n=85)



### 新潟県 保有車両規模別集計

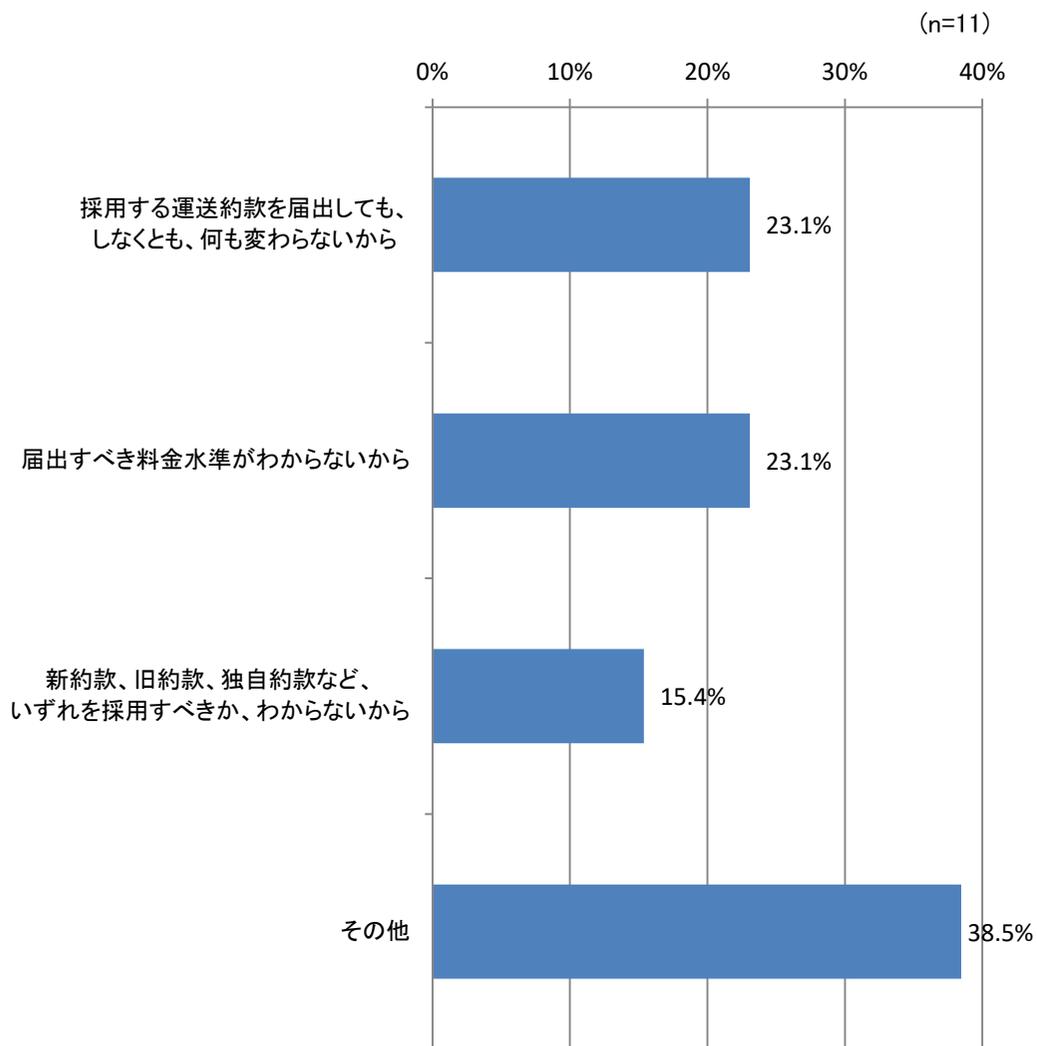
(n=85)



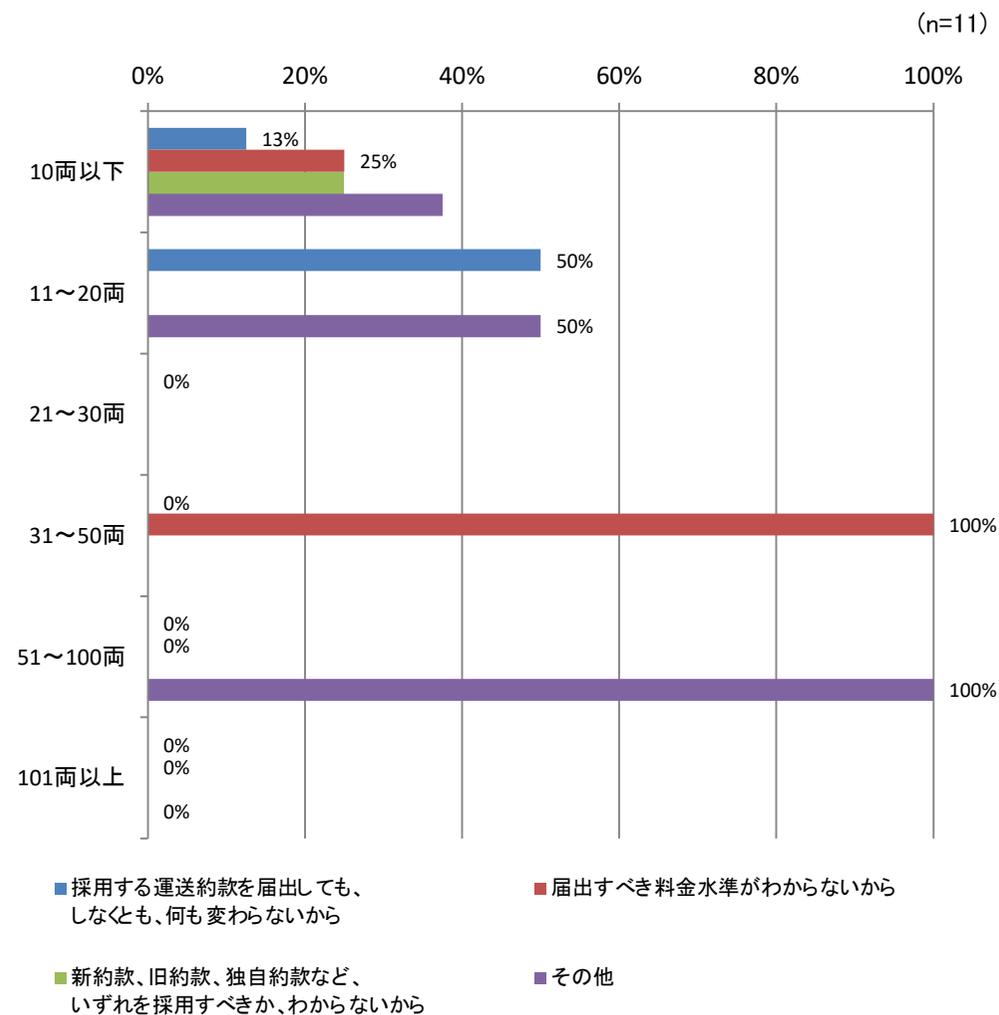
# 14 届出をしない理由

○上記設問2で、「④まだ届出をしていない」と回答した方にお聞きします。  
届出しない理由をお教えてください。

### 新潟県 全体集計



### 新潟県 保有車両規模別集計

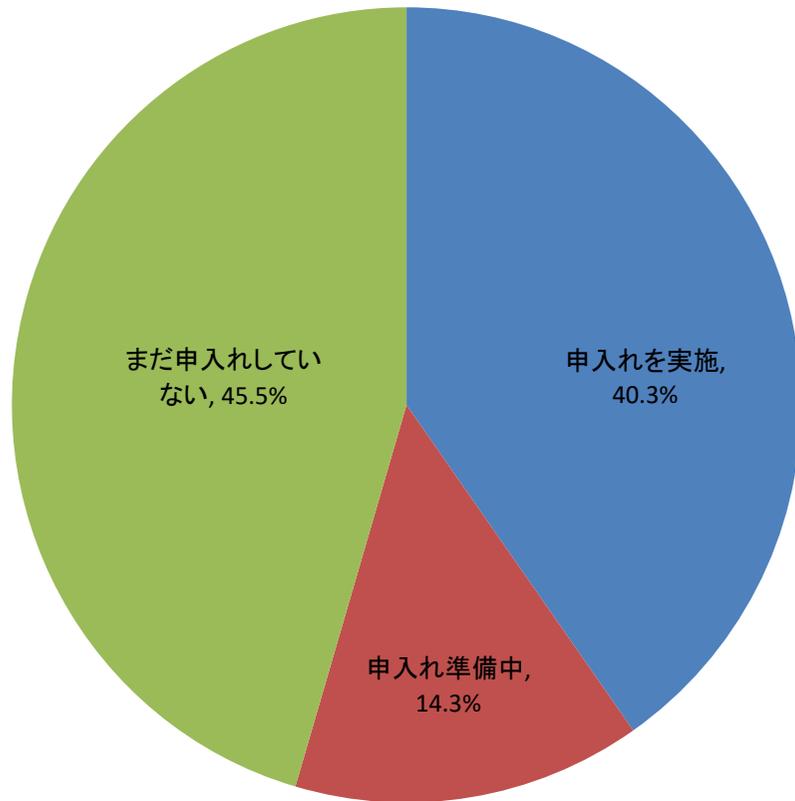


# 15 取引先に対する申入れ、交渉の実施状況

○平成29年11月から現在まで、運賃・料金の別建て収受等に向けて、取引先に対して申入れ、交渉を実施しましたか。

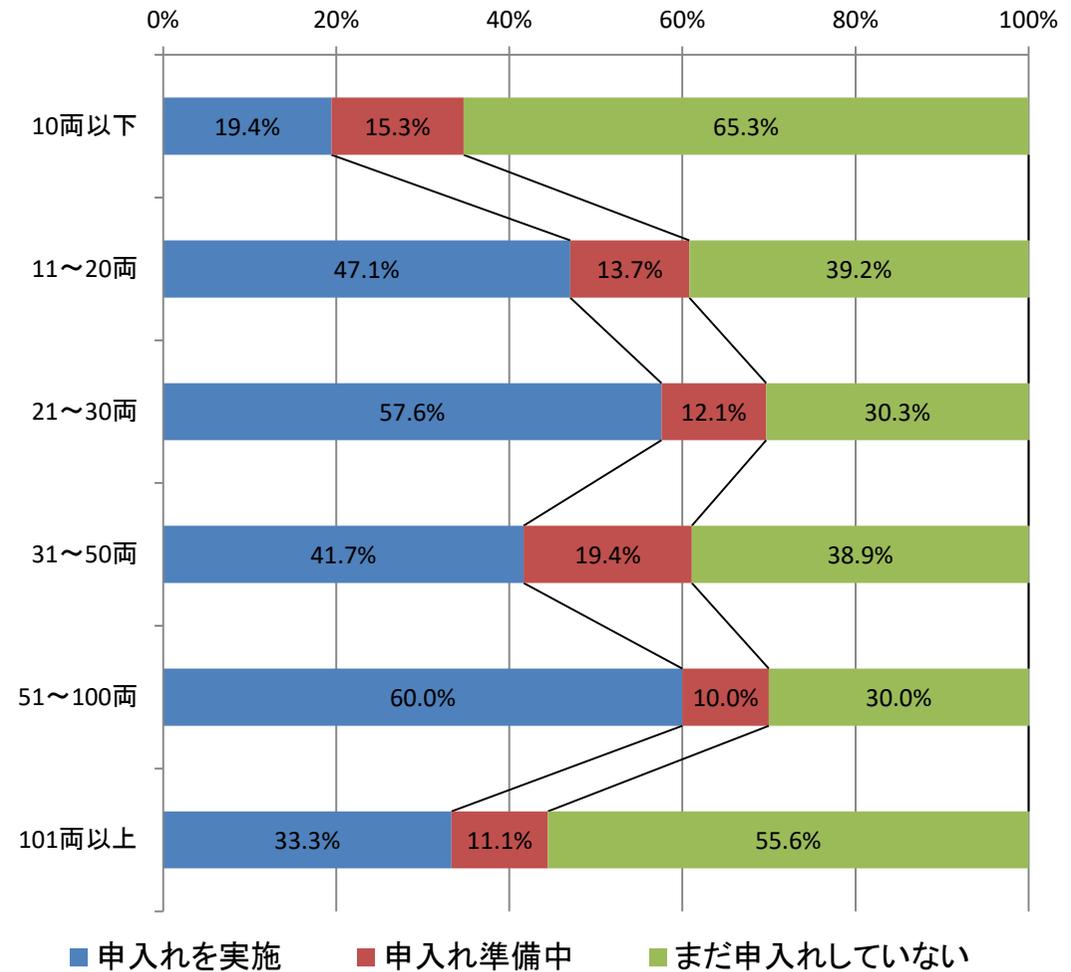
新潟県 全体集計

(n=135)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=135)



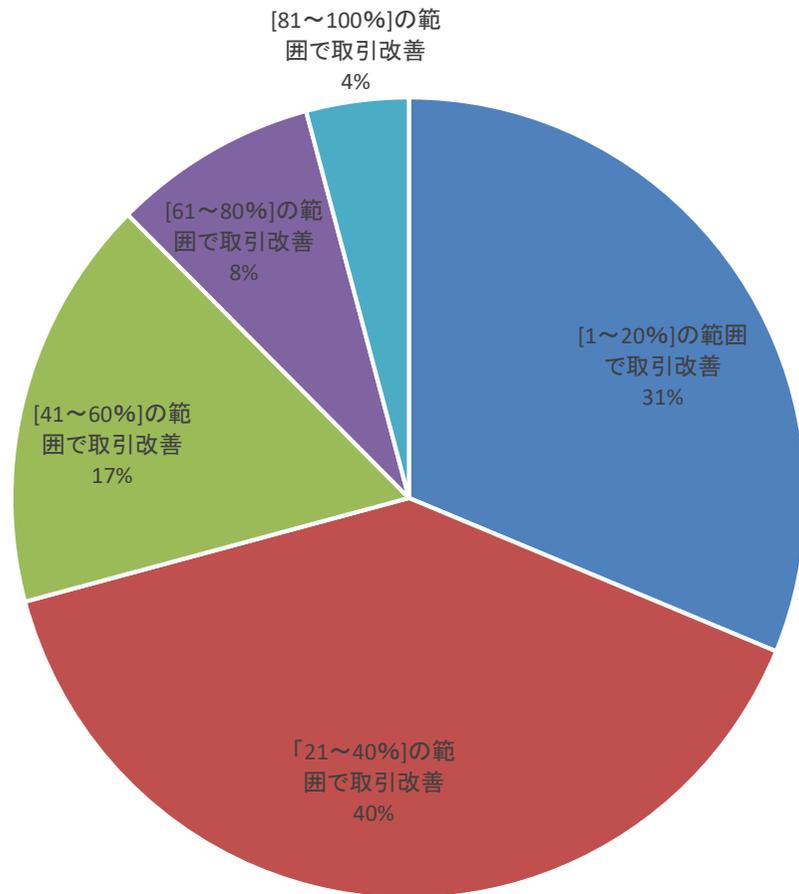
# 16 申入れ、交渉した結果、見直しができた割合

○上記で「①運賃・料金の申入れを実施」と回答した方にお聞きます。

取引先に対して、申入れ、交渉した結果、見直しをしてくれた割合はどのくらいですか。(取引全体に対する改善比率)

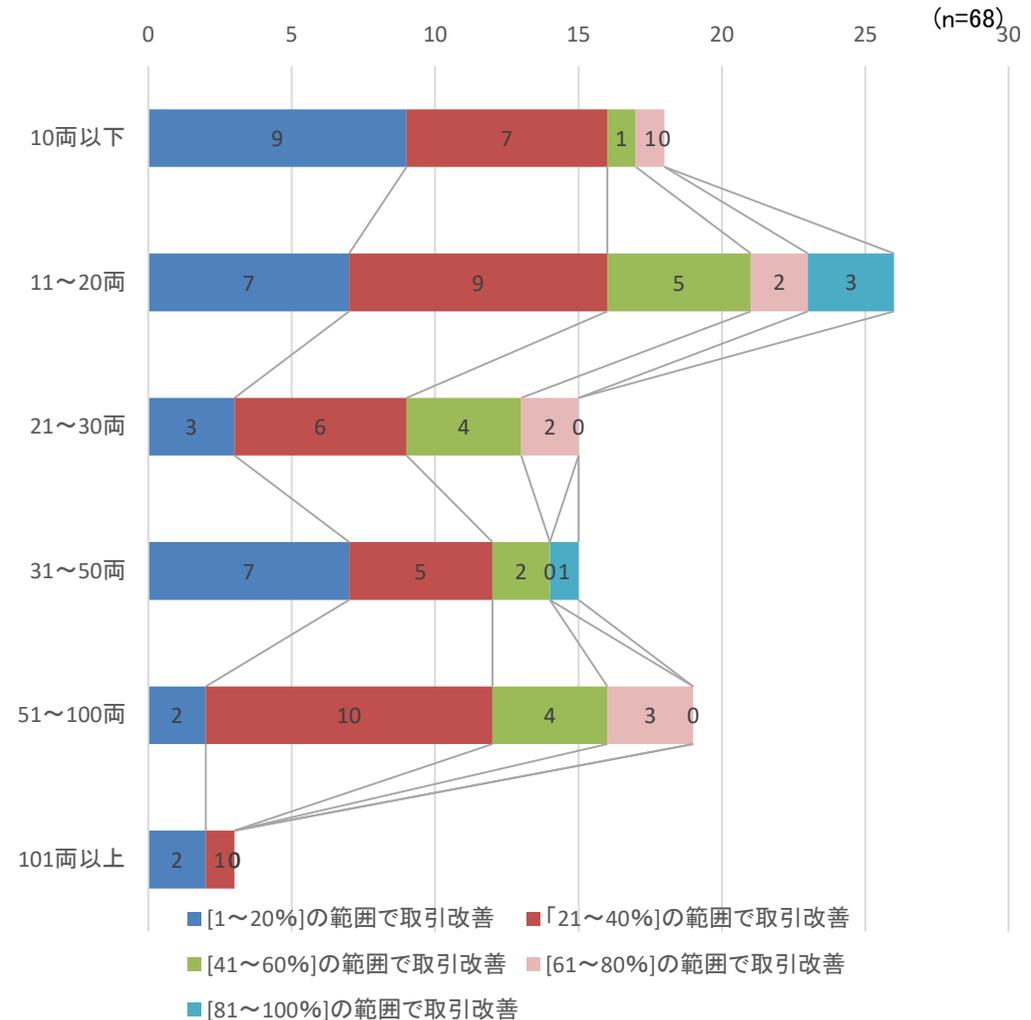
### 新潟県 全体集計

(n=68)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=68)

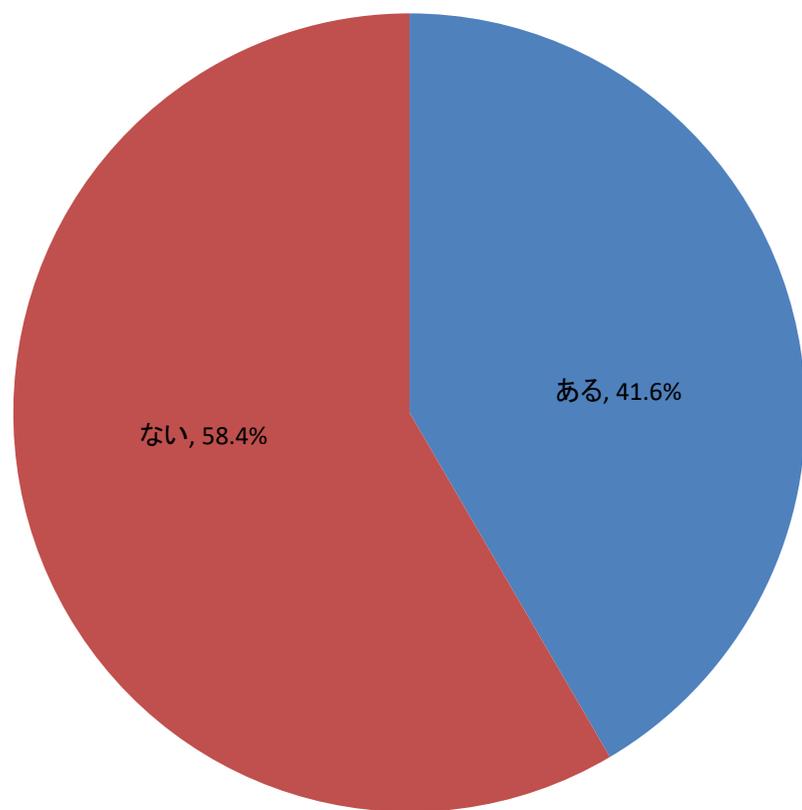


# 17 運賃・料金等の見直しの有無

○標準運送約款の改正後(平成29年11月)、運賃とは別に待機時間料、積込・取卸料、附带作業料、燃料サーチャージ、高速道路利用料金などを新たに収受できた事例はありますか。

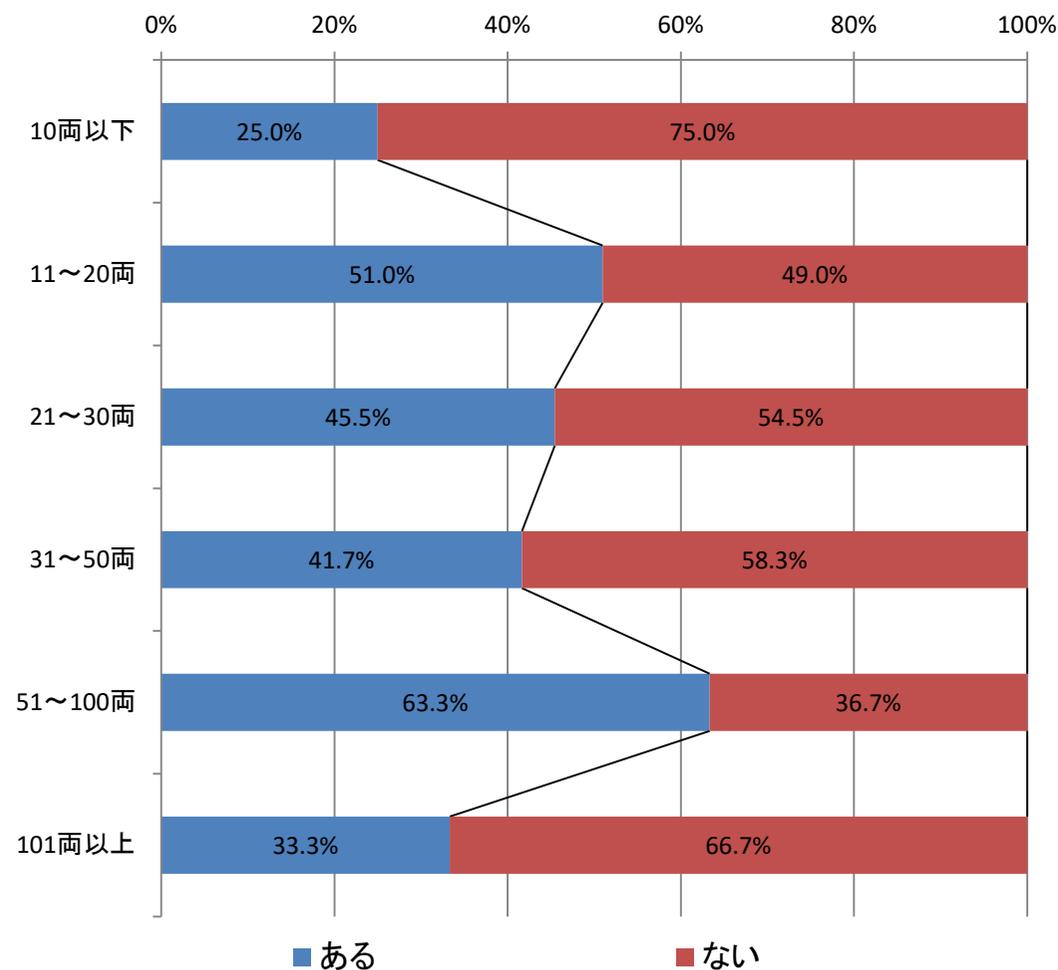
### 新潟県 全体集計

(n=231)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

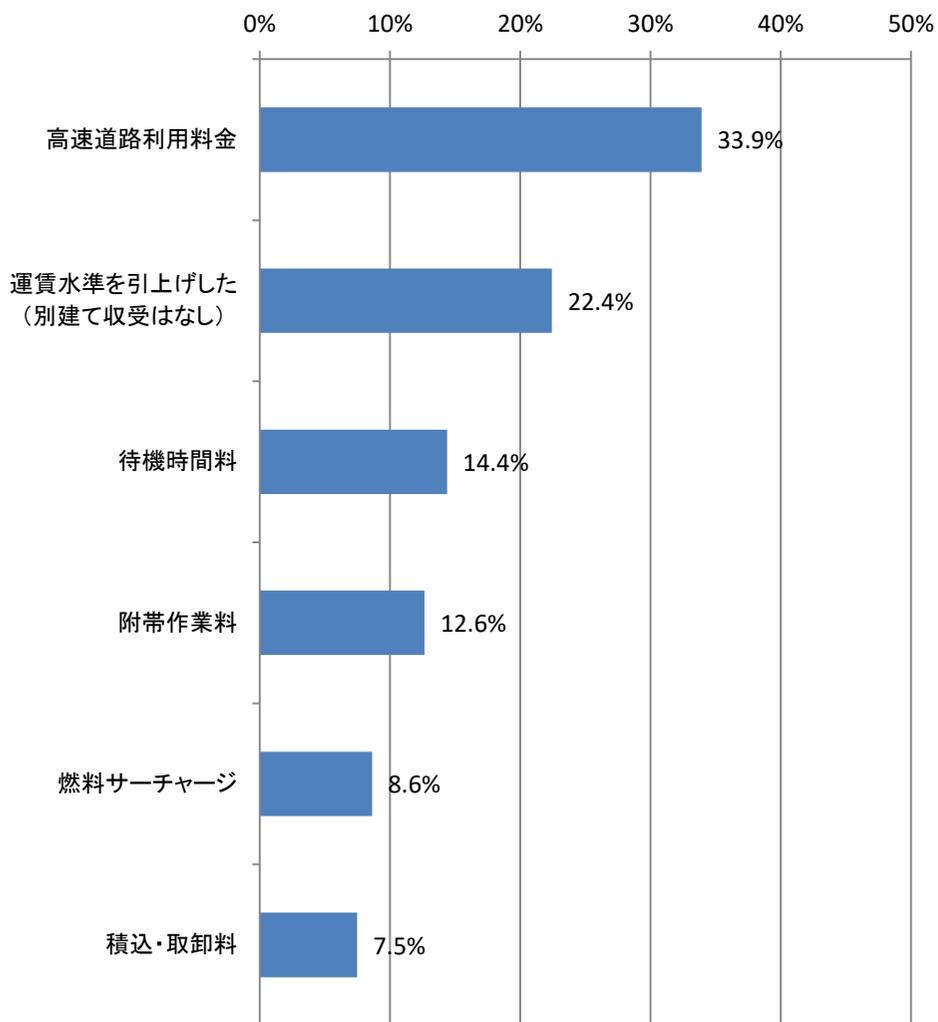


# 18 運賃・料金等の具体的な見直し内容

○上記設問5で「①ある」と回答した方にお聞きします。標準運送約款の改正後(平成29年11月)、運賃とは別に新たに収受できたものは次のうちどれですか。

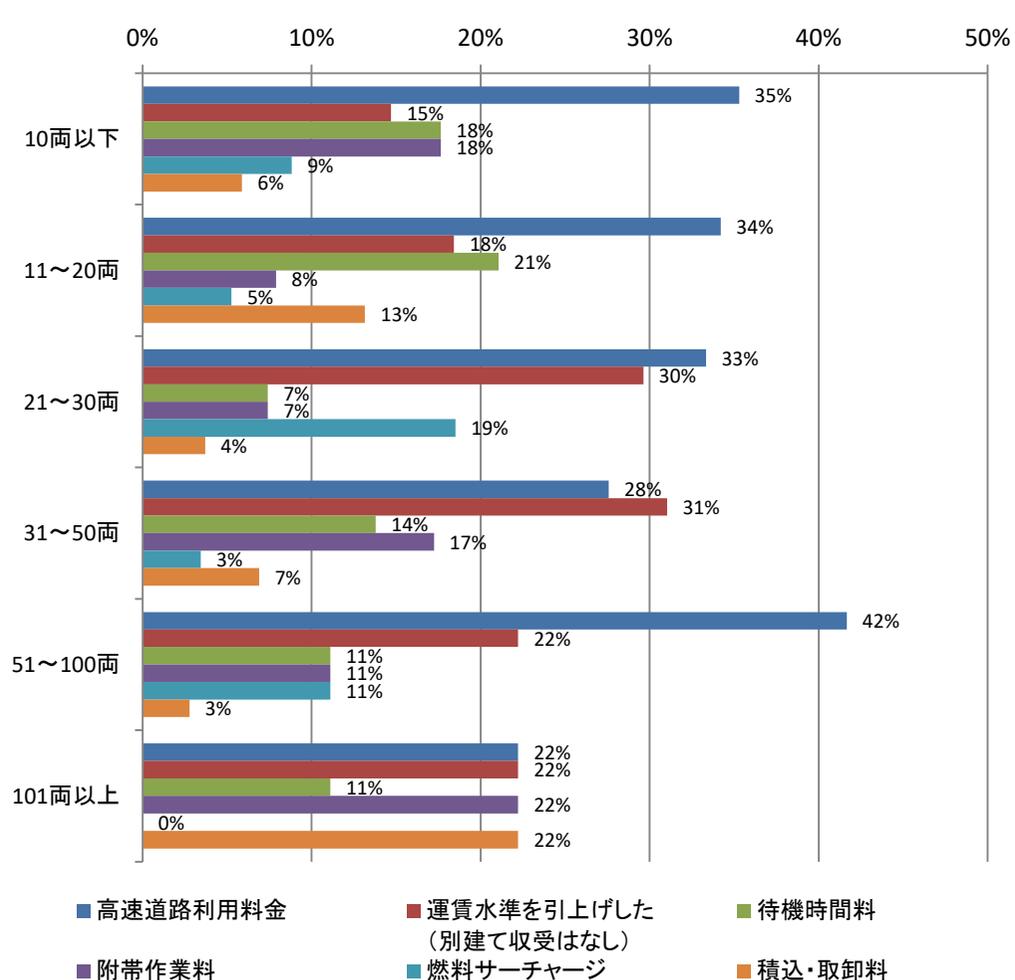
新潟県 全体集計

(n=96)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=96)

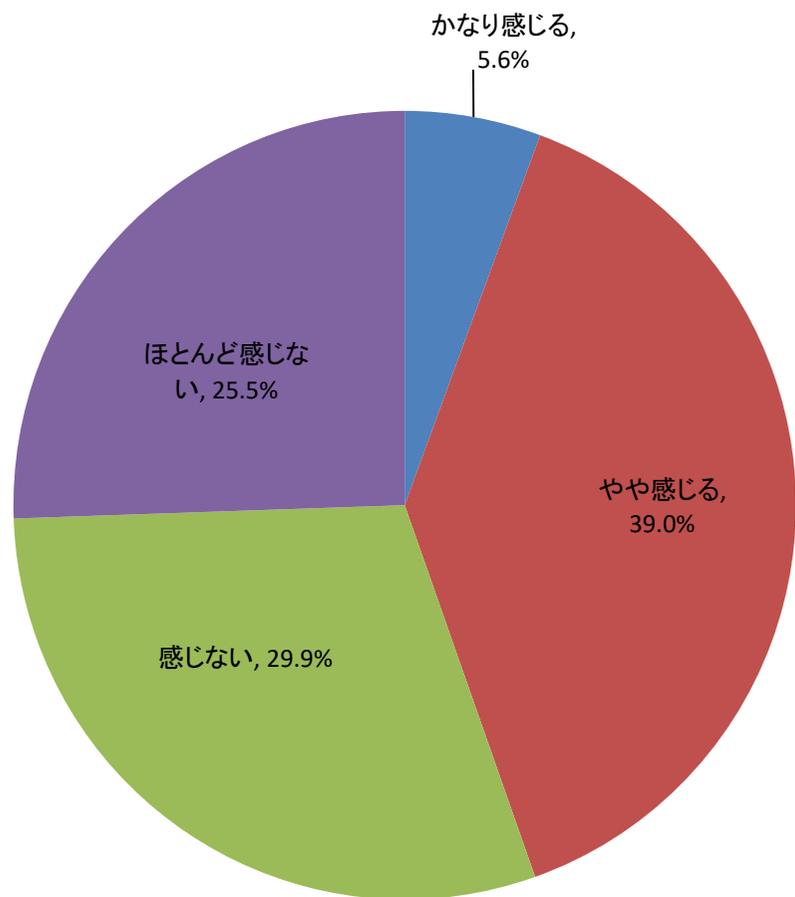


# 19 荷主側の意識変化

○標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について、「荷主側の意識」が変化してきたと感じますか。

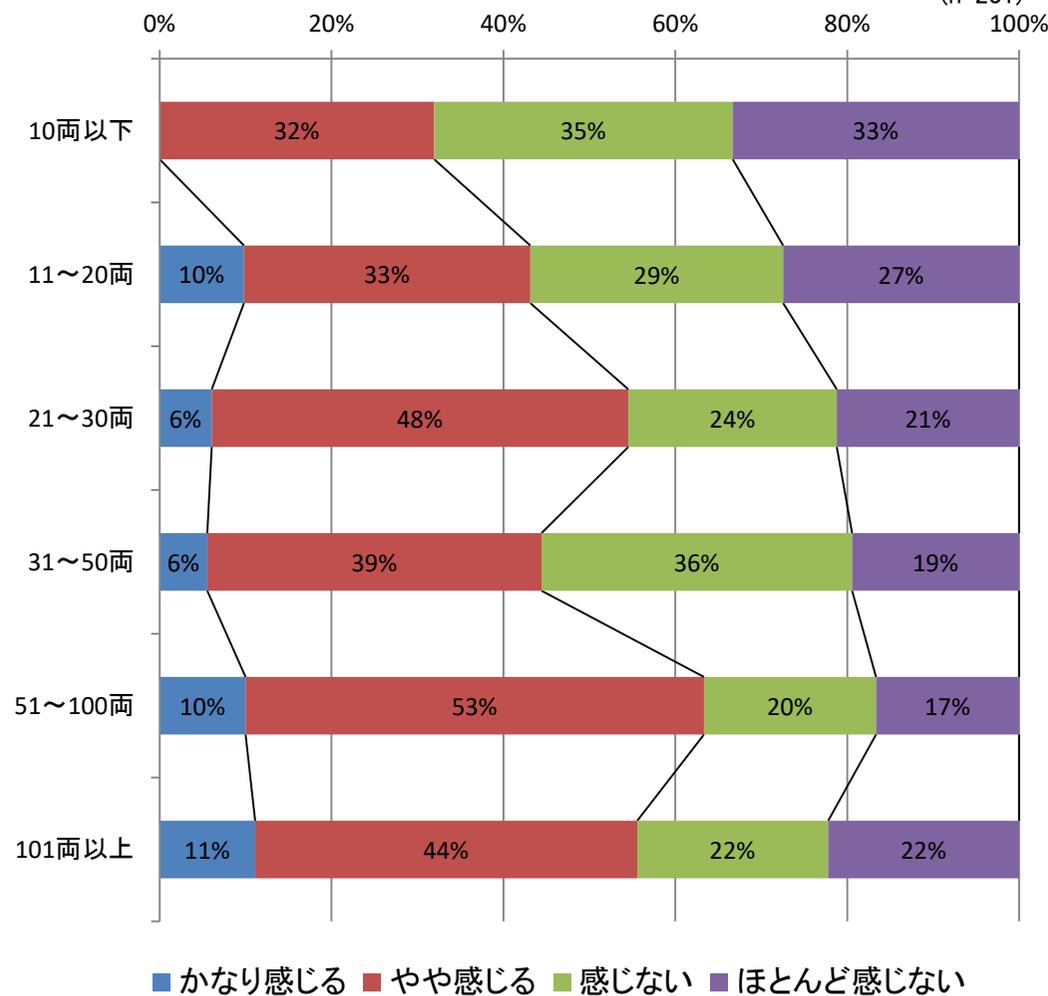
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

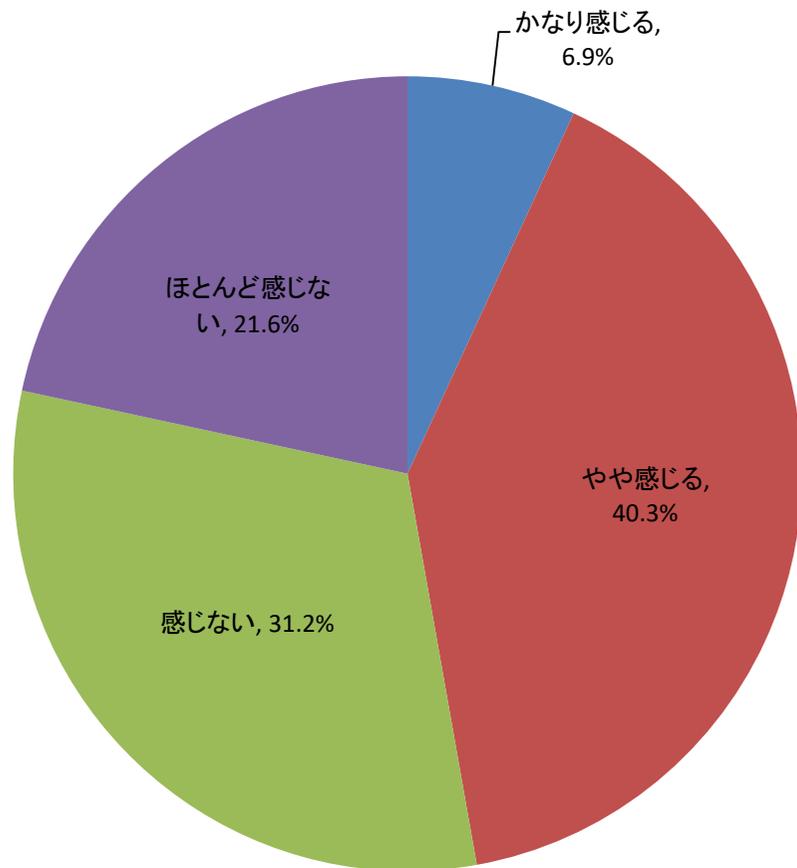


## 20 元請事業者側の意識変化

○標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について「元請事業者側の意識」が変化してきたと感じますか。

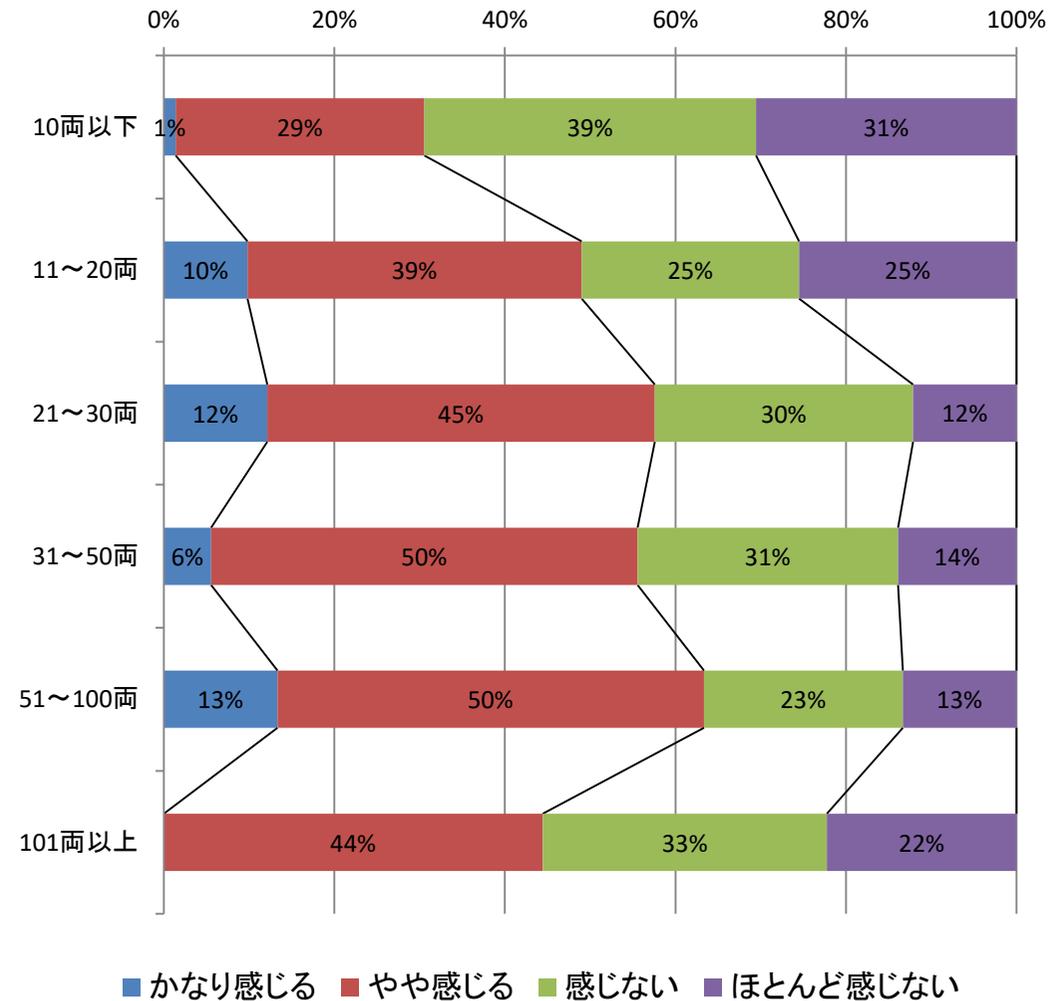
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

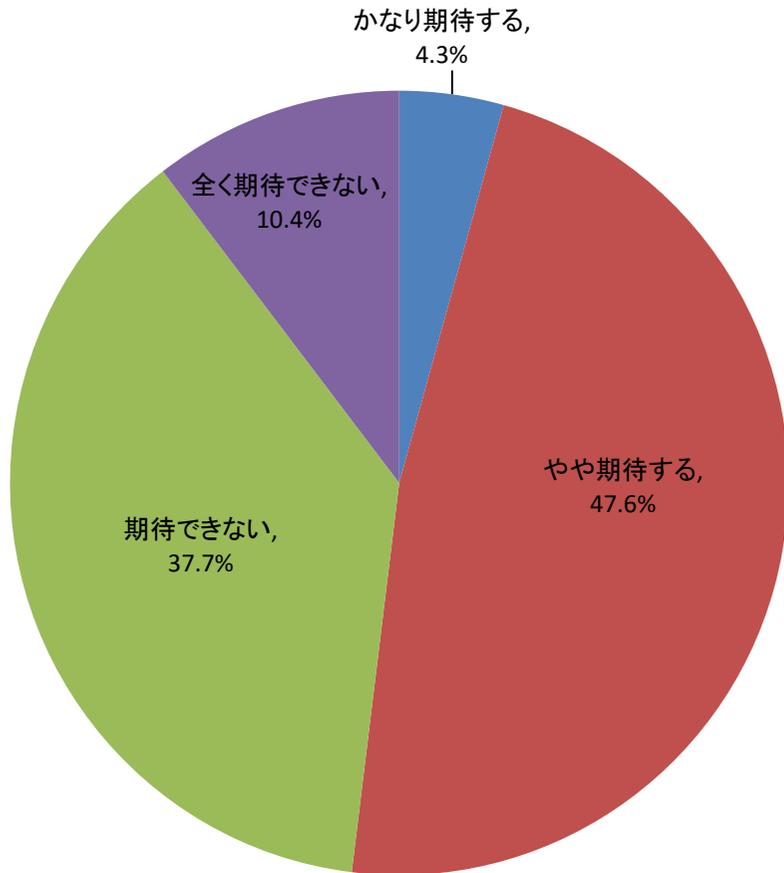


## 21 標準改正約款の改正による改善等への期待

○標準運送約款が改正(平成29年11月)により、取引条件の改善、運転者の賃金引上げ、長時間時間の抑制などの効果が期待できますか。

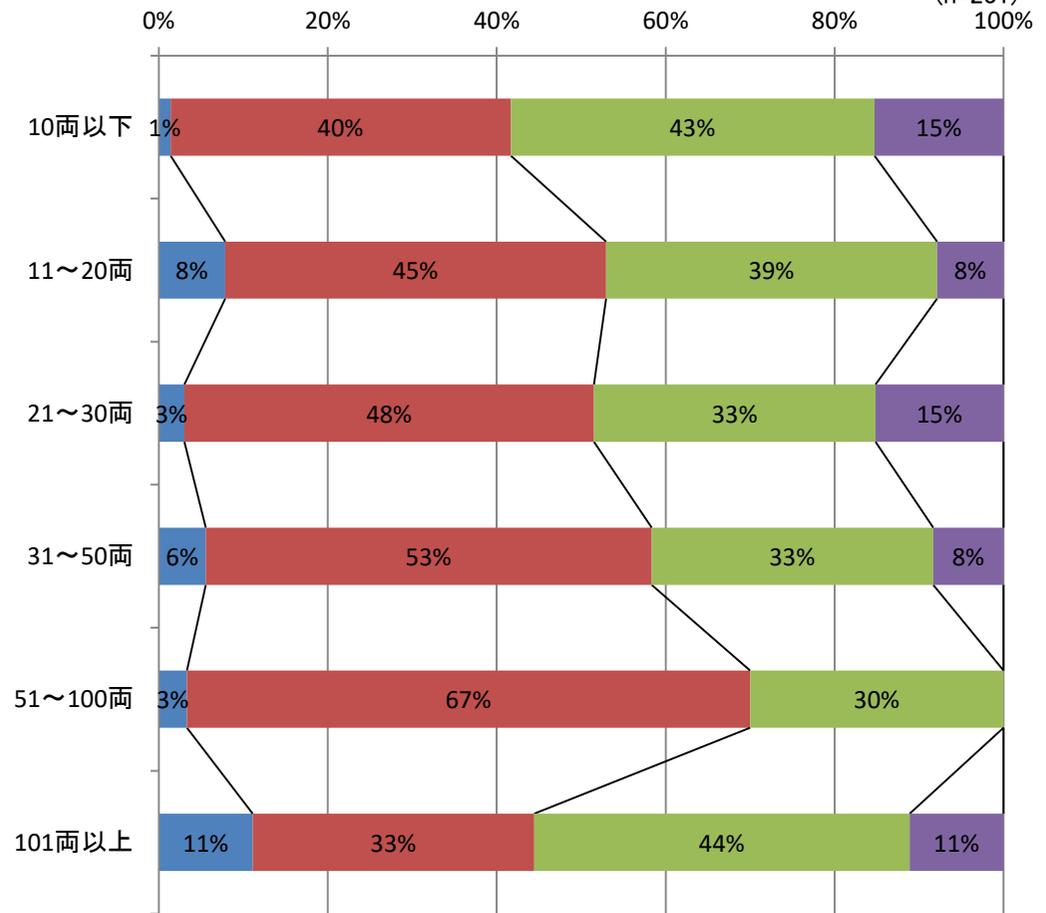
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)



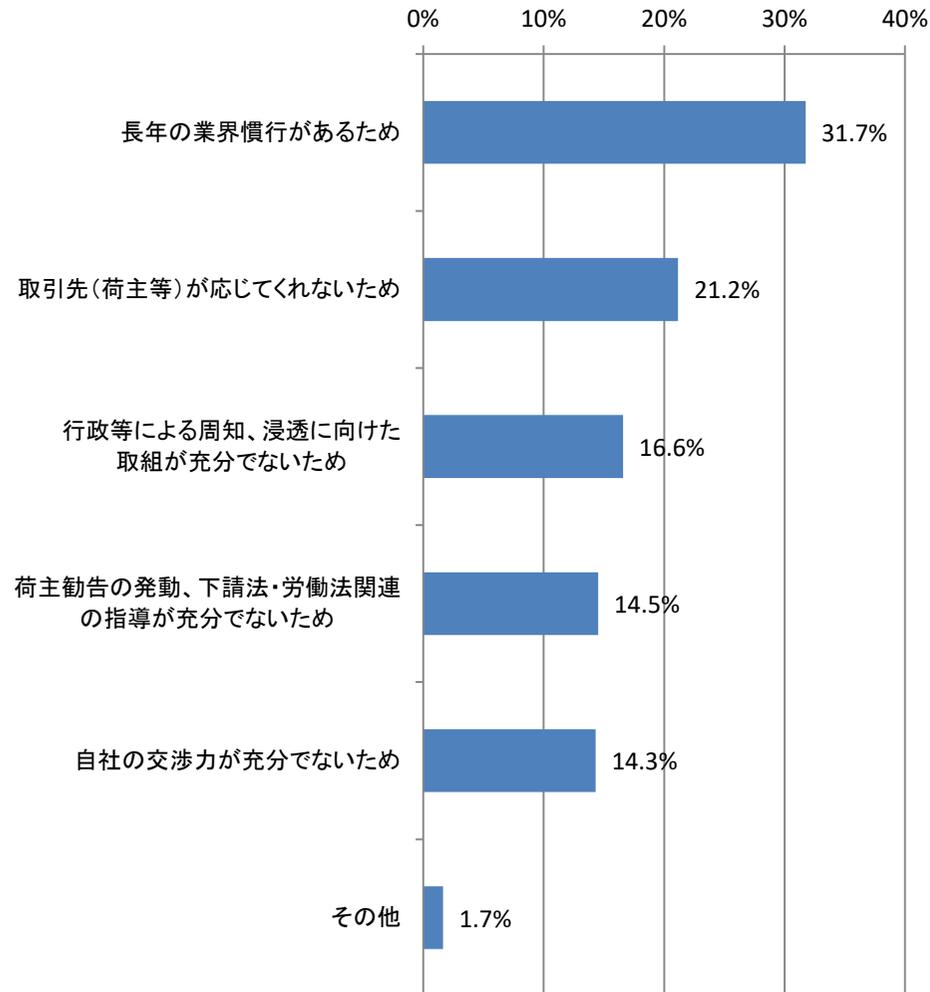
■ かなり期待する ■ やや期待する ■ 期待できない ■ 全く期待できない

## 22 運賃・料金の別建て收受等、見直しができない原因

○: 運賃・料金の別建て收受など、見直しができない原因として、どのようなことがありますか。

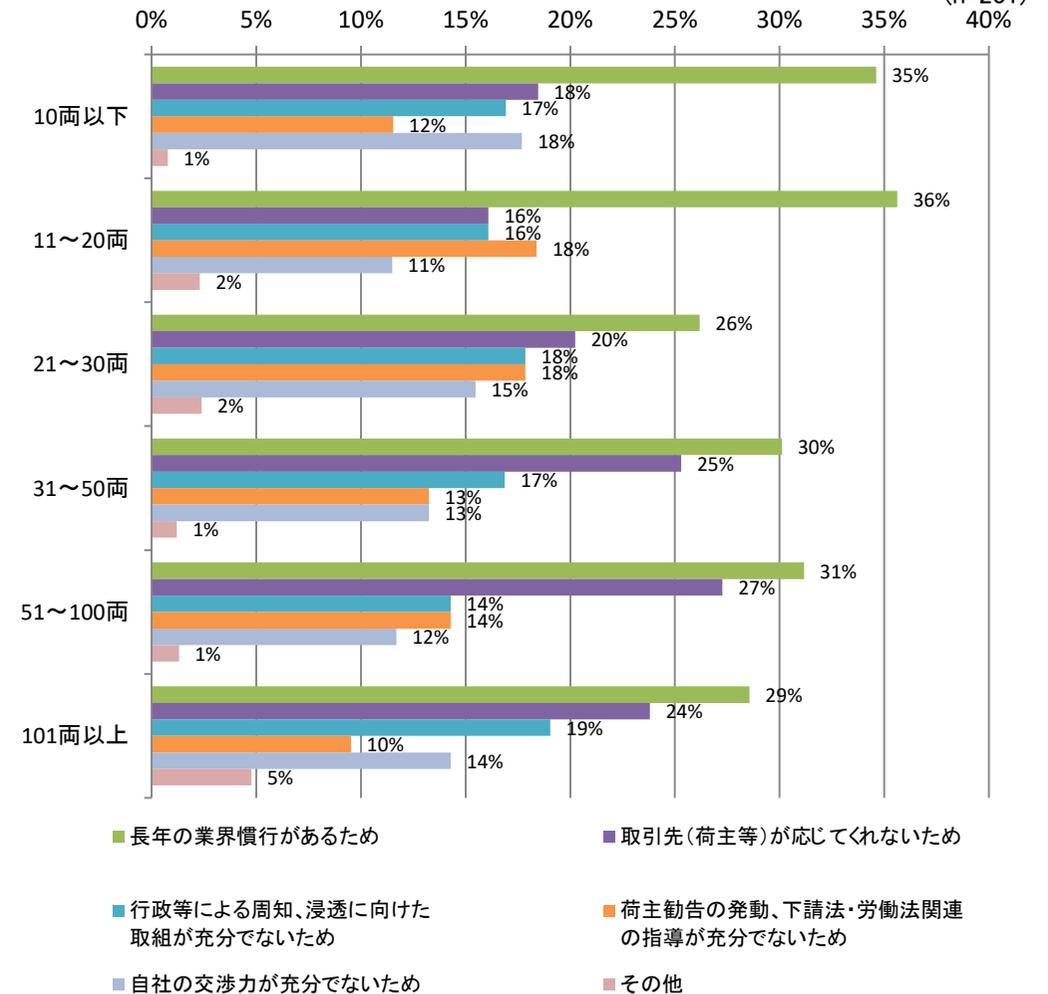
### 新潟県 全体集計

(n=231)



### 新潟県 保有車両規模別集計

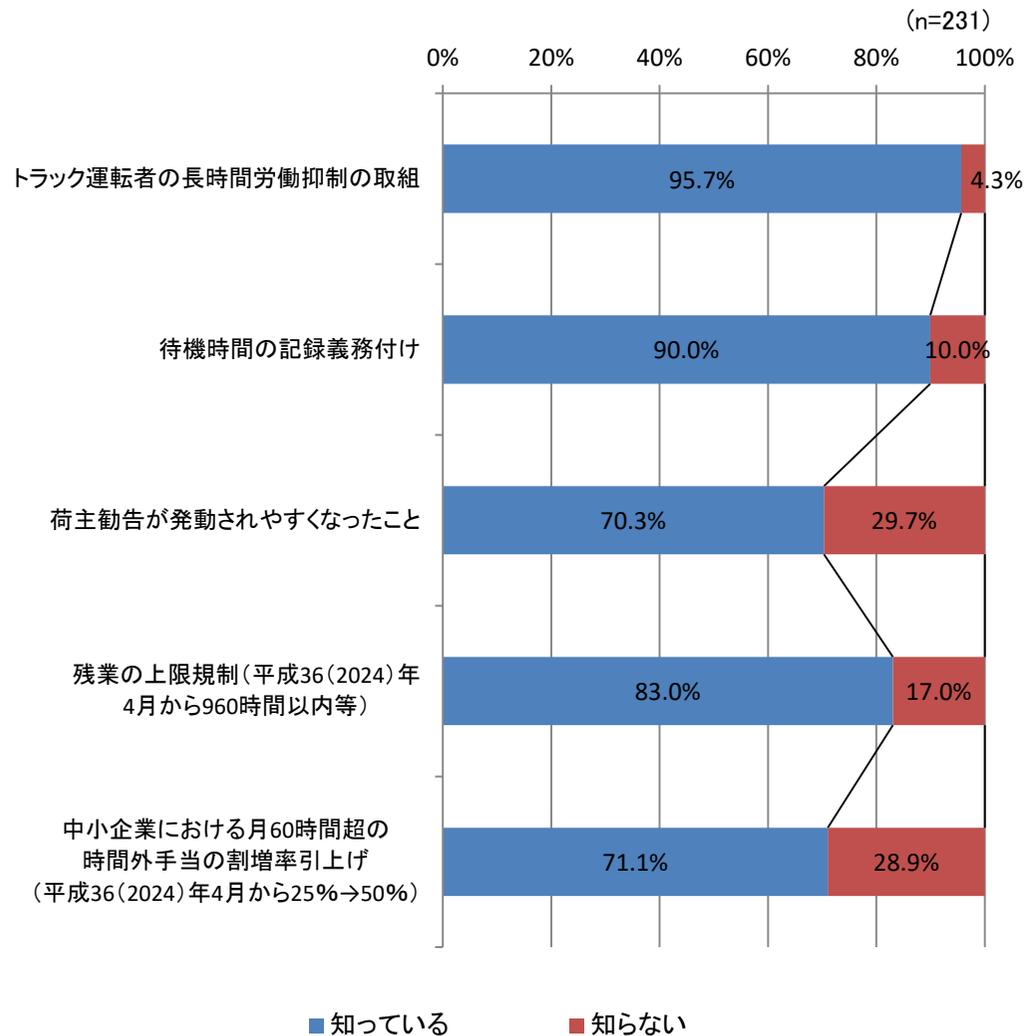
(n=231)



## 23 国土交通省、厚生労働省における施策に関する認知状況①

○トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、国土交通省、厚生労働省では以下の取組を実施していますが、ご存知ですか。

### 新潟県 全体集計

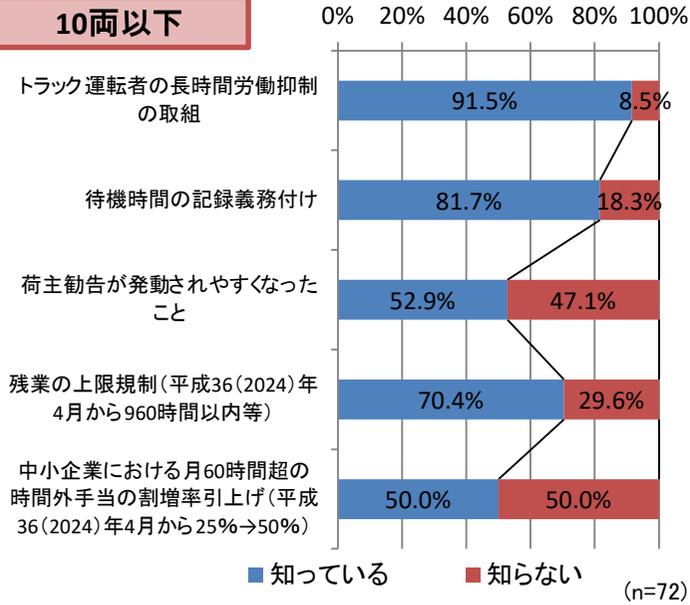


# 23 国土交通省、厚生労働省における施策に関する認知状況②

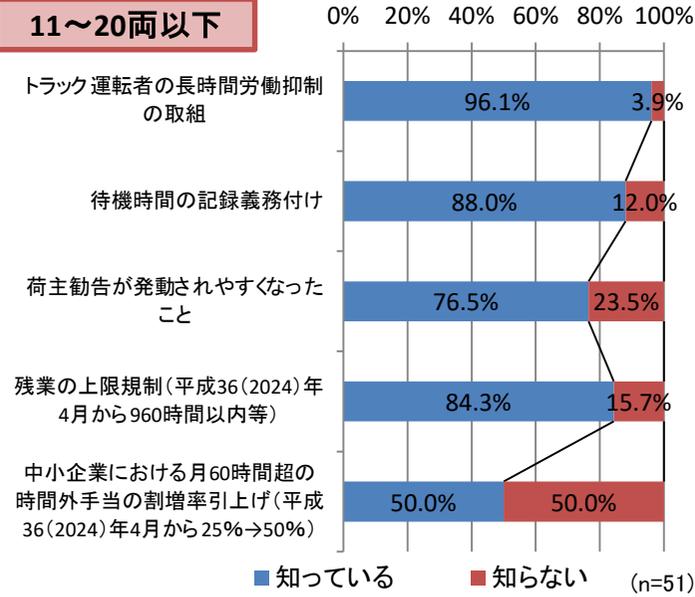
○トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、国土交通省、厚生労働省では以下の取組を実施していますが、ご存知ですか。

## 新潟県 保有車両規模別集計

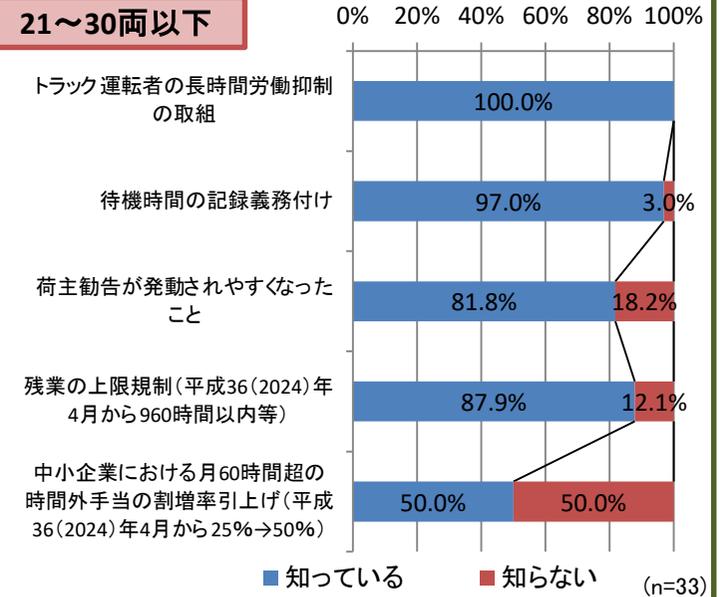
### 10両以下



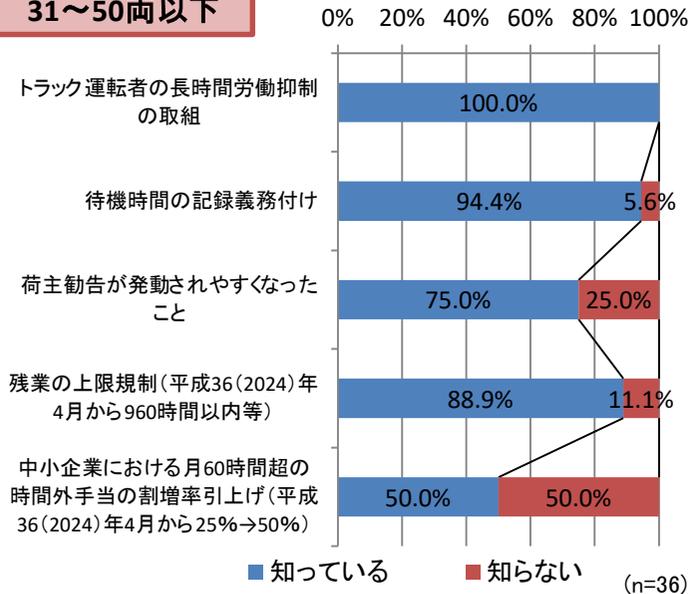
### 11～20両以下



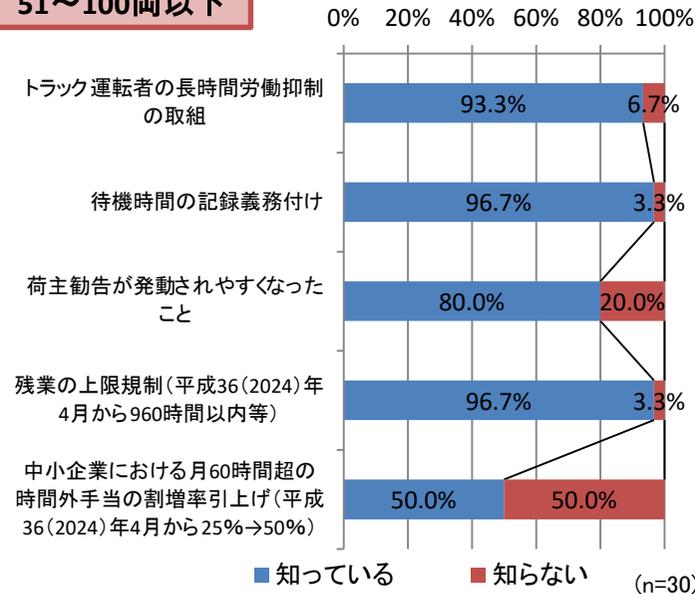
### 21～30両以下



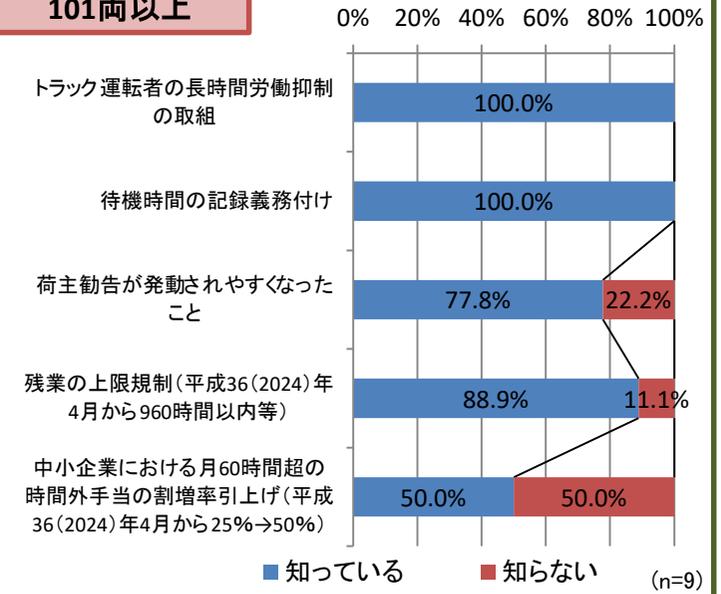
### 31～50両以下



### 51～100両以下



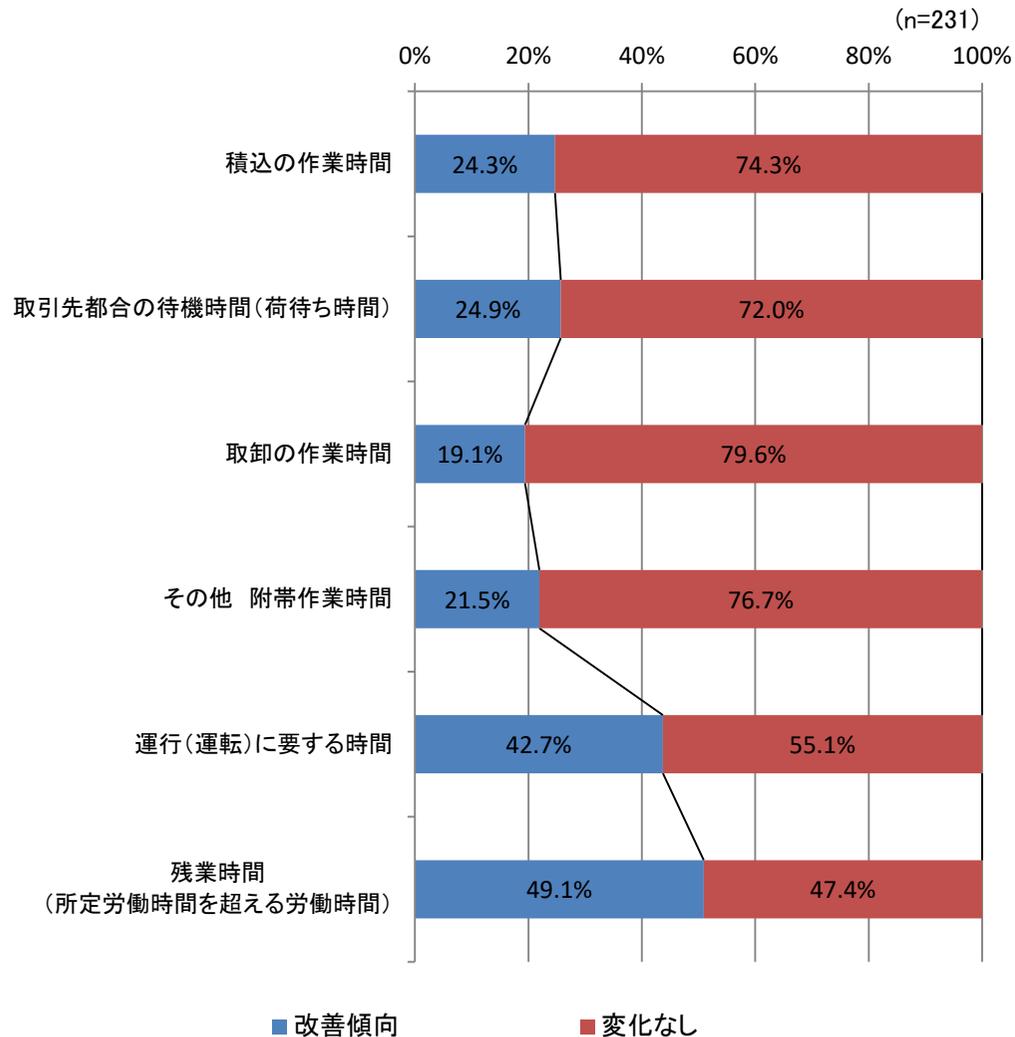
### 101両以上



## 24 2年前と比較した待機時間、作業時間等の改善等の傾向①

○2年前と比較して、「運転者」の積込の作業時間など、以下の時間について、改善、悪化など、どのような傾向ですか。

### 新潟県 全体集計

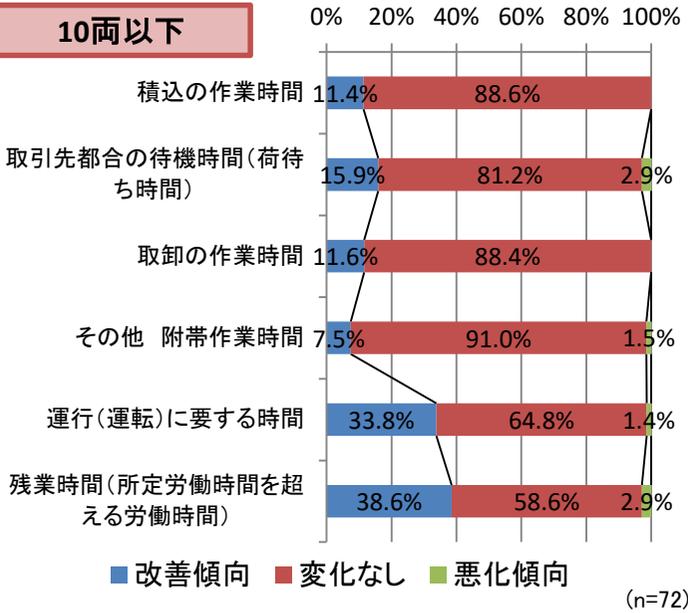


# 24 2年前と比較した待機時間、作業時間等の改善等の傾向②

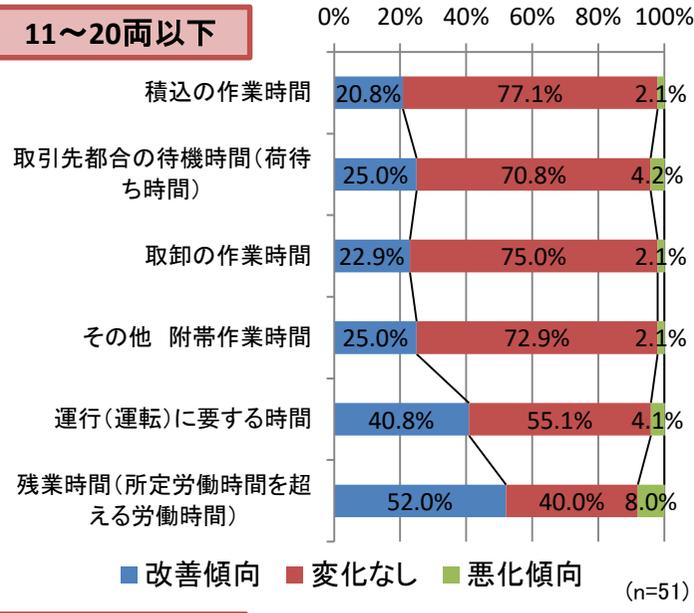
〇2年前と比較して、「運転者」の積込の作業時間など、以下の時間について、改善、悪化など、どのような傾向ですか。

## 新潟県 保有車両規模別集計

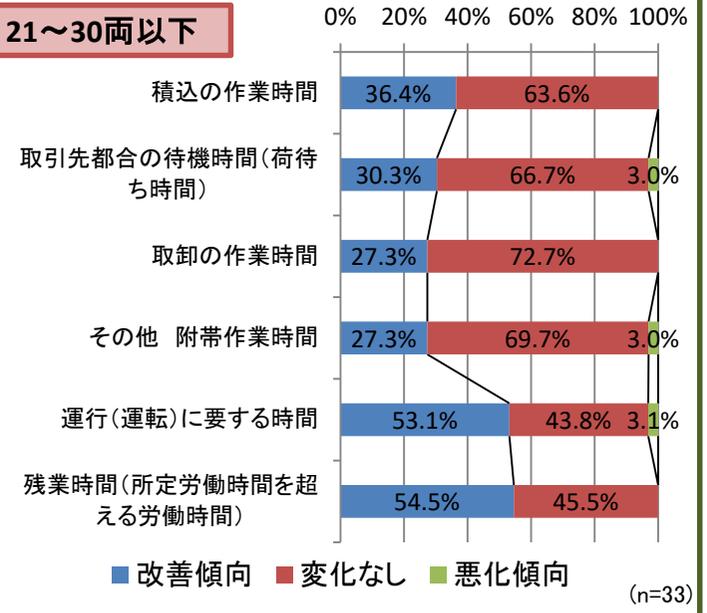
### 10両以下



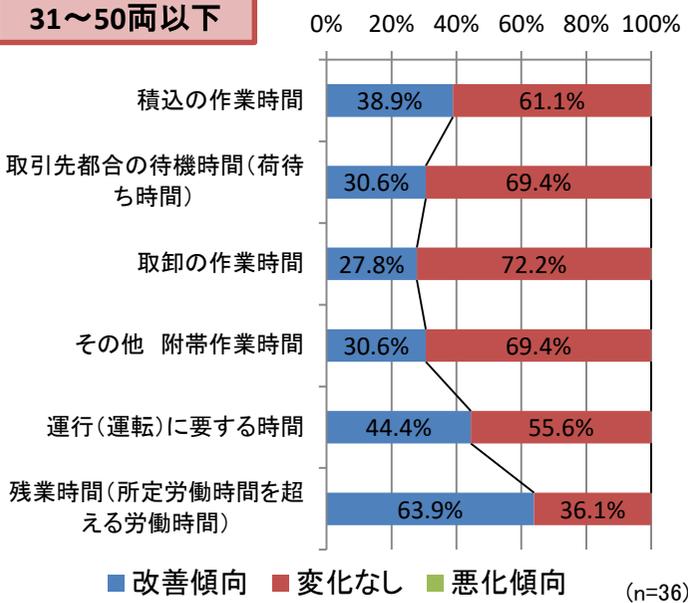
### 11~20両以下



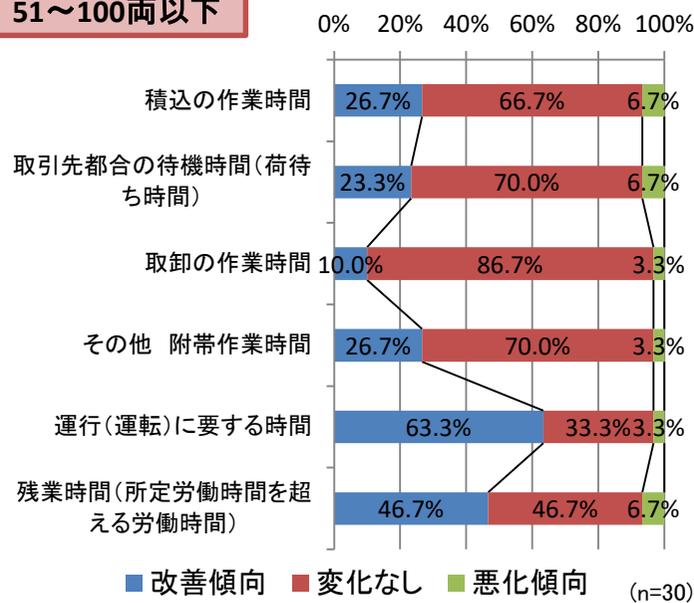
### 21~30両以下



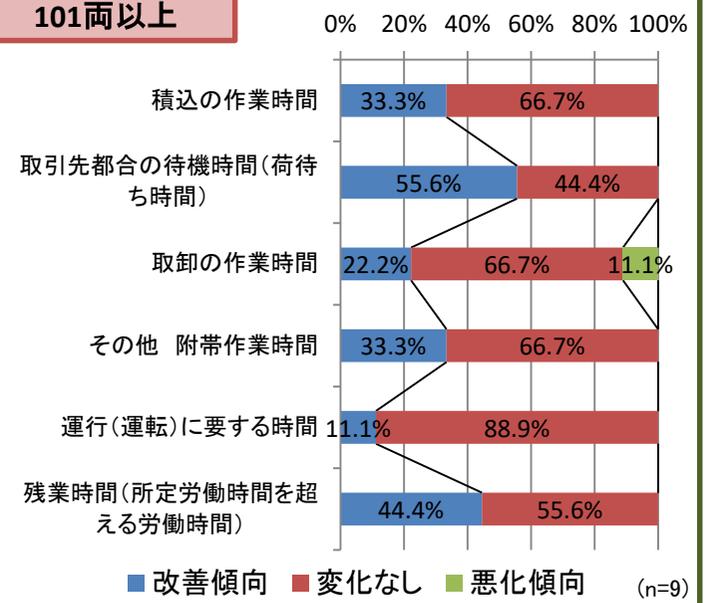
### 31~50両以下



### 51~100両以下



### 101両以上

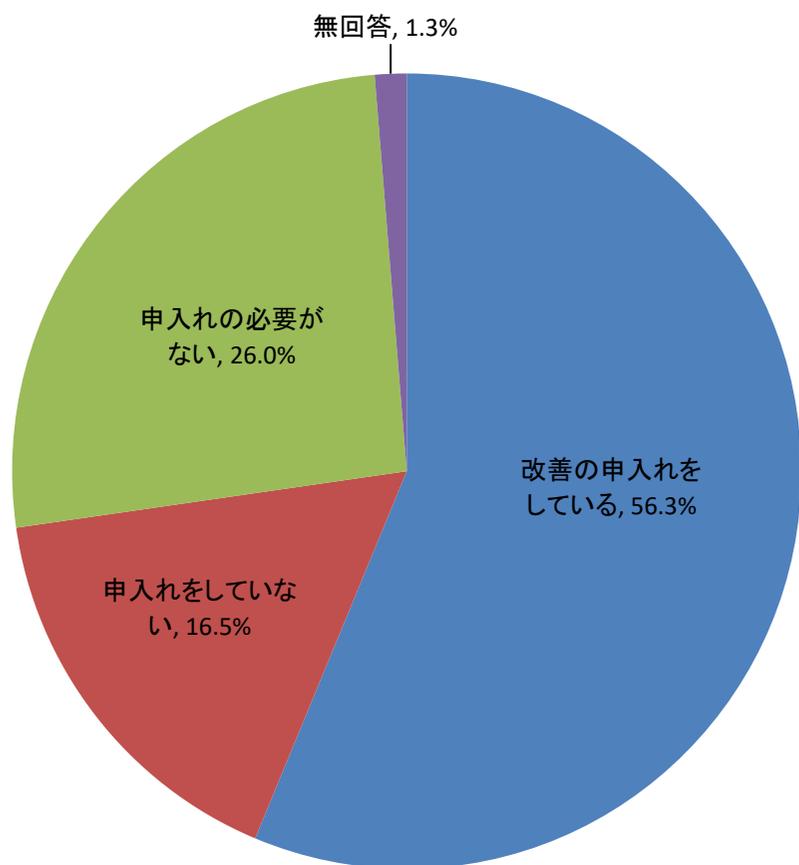


## 25 荷主、元請運送事業者に対する改善申入れ状況

○運転者が長時間労働により過労運転、作業事故等が懸念される場合に、荷主、元請運送事業者に対して改善の申入れをしましたか。

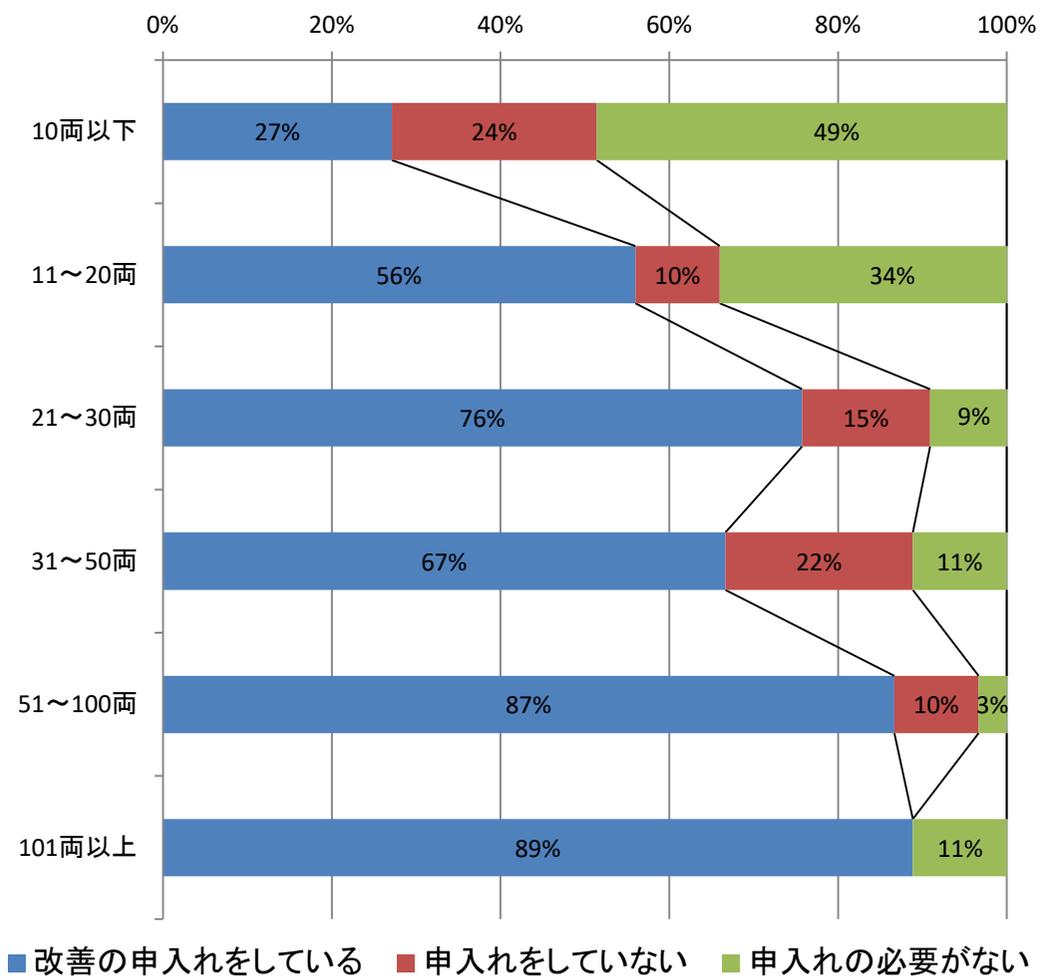
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

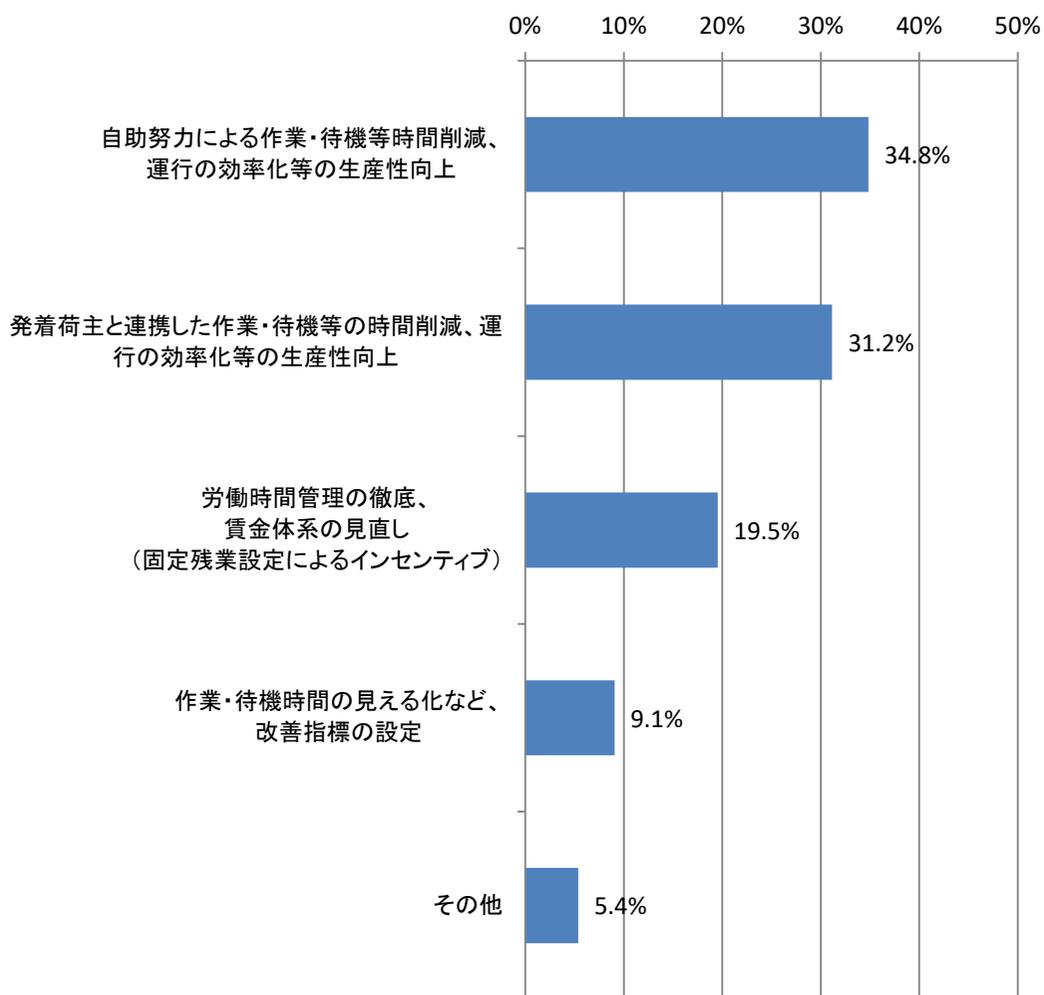


## 26 長時間労働抑制に向けた具体的な取組内容

○長時間労働抑制に向けた取組として、具体的にどのようなことに取組みしていますか。

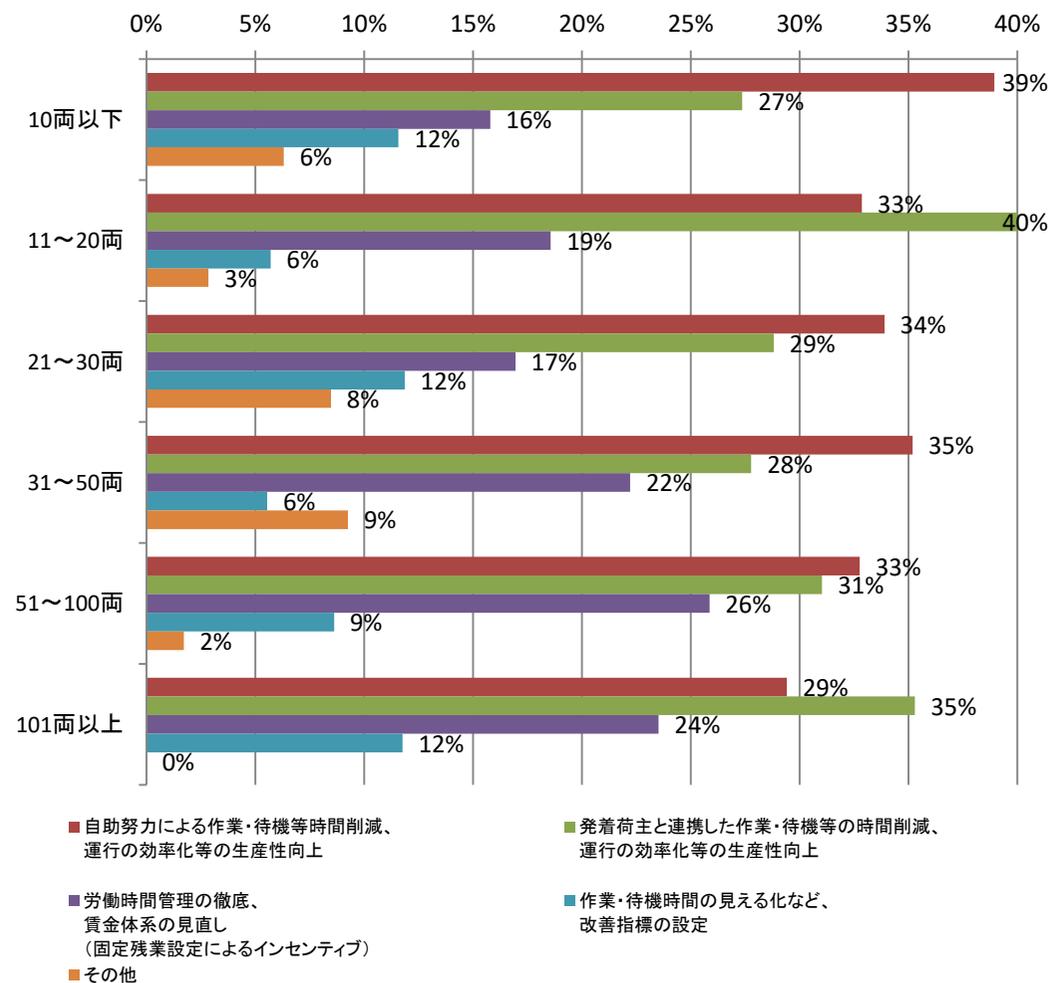
### 新潟県 全体集計

(n=231)



### 新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

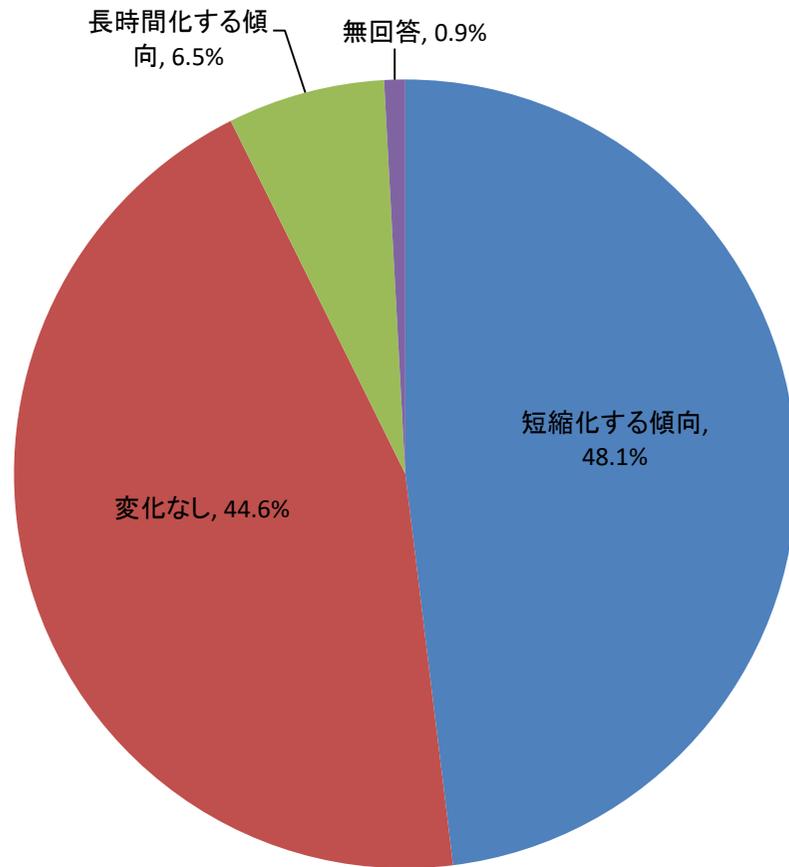


## 27 運転者の労働時間の短縮化等の傾向(過去1年前との比較)

○運転者の労働時間は過去1年前と比較してどのような状況ですか。

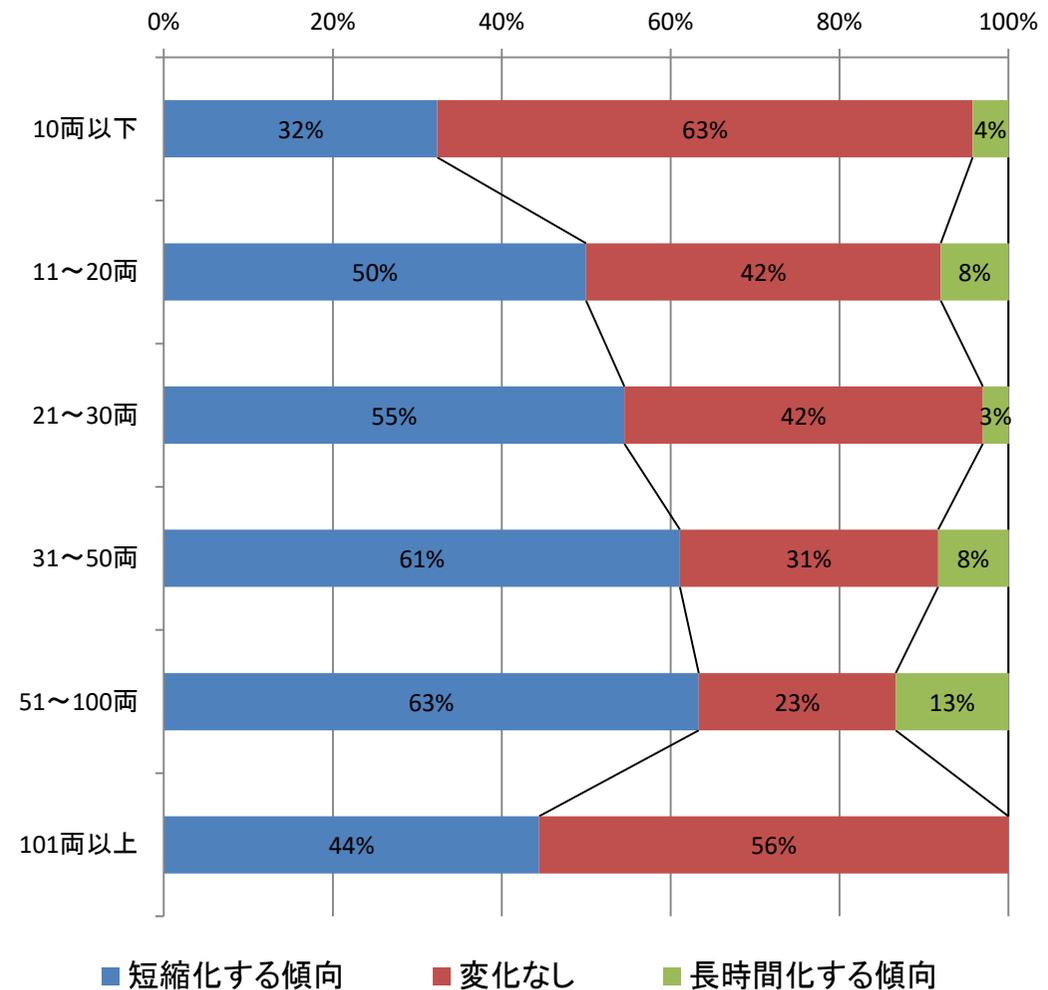
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

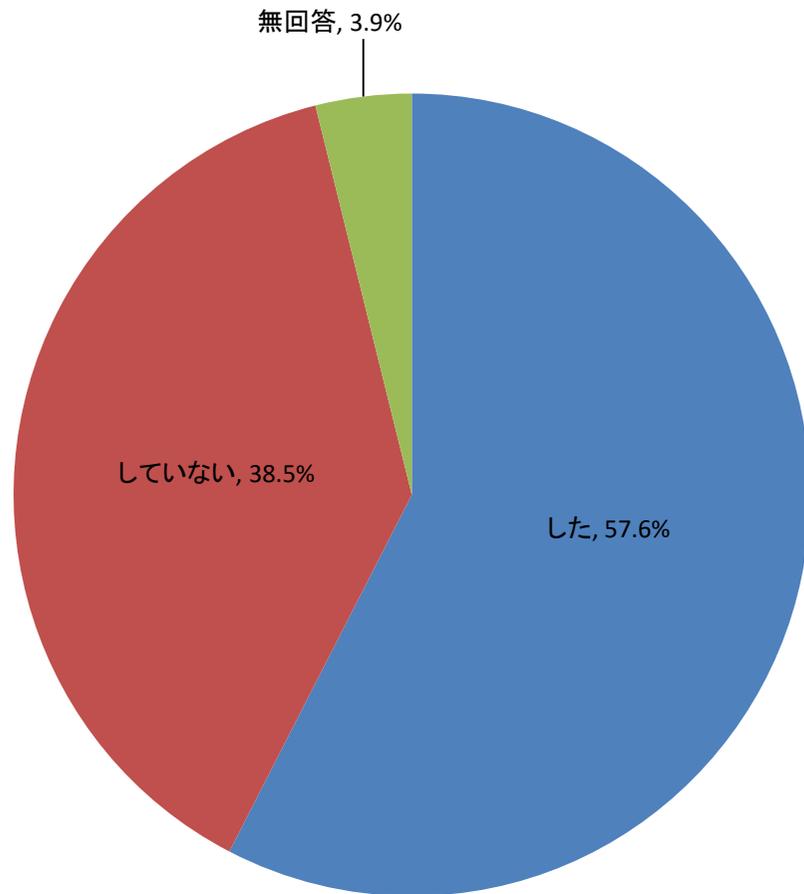


## 28 運転者労働時間の短縮に向けた提案、申入れの有無(過去2年間)

○: 過去2年間に、取引先(荷主、元請等)に対して、運転者の労働時間の短縮に向けた取組について、提案、申入れをしたことがありますか。

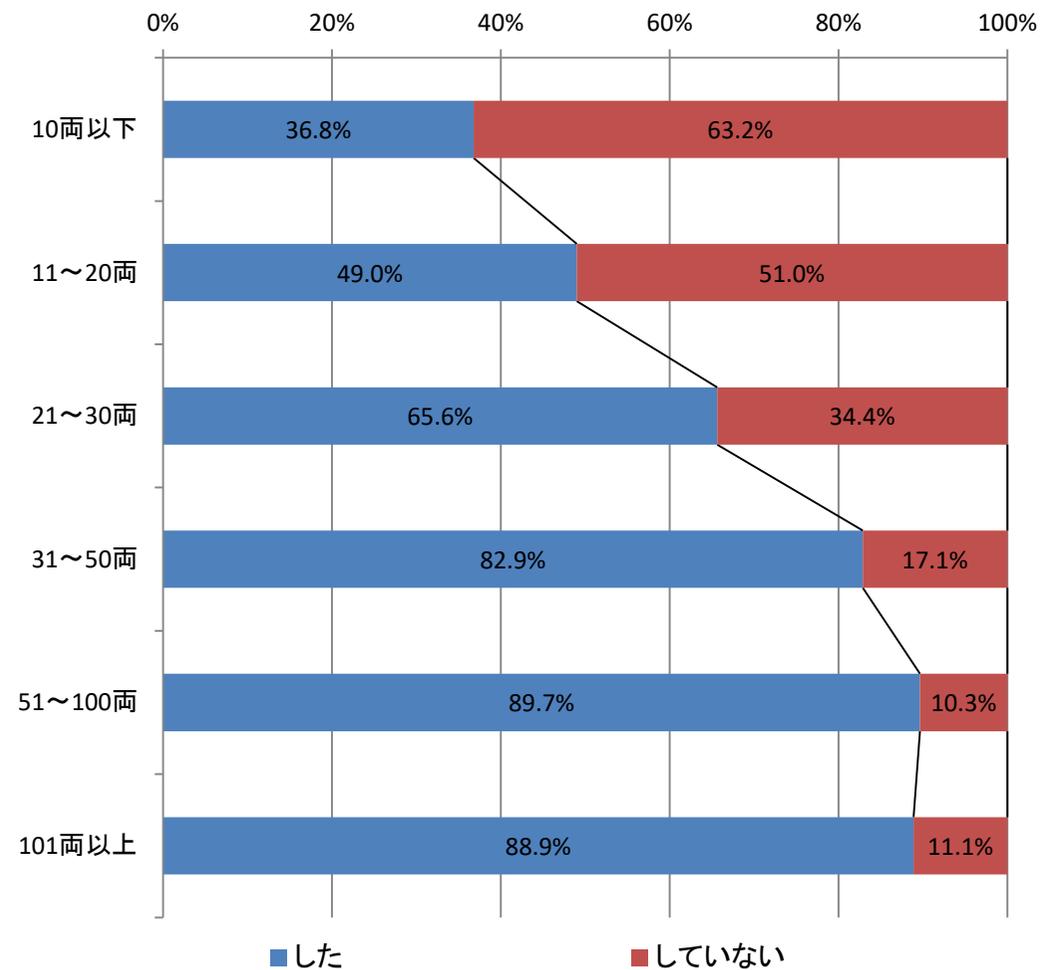
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

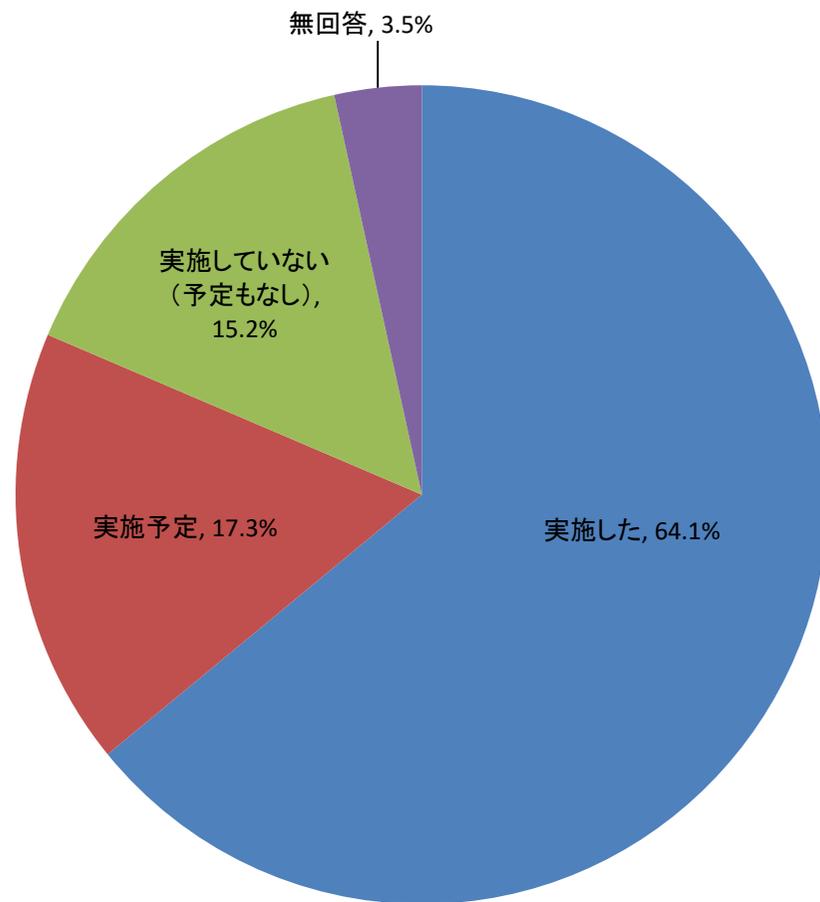


## 29 自助努力による労働時間短縮の取組(過去2年間)

○過去2年間に、労働時間短縮に向けて、自社の自助努力として、勤務時間、シフト調整、配車繰り、出発時間・到着時間等の見直しを実施しましたか。

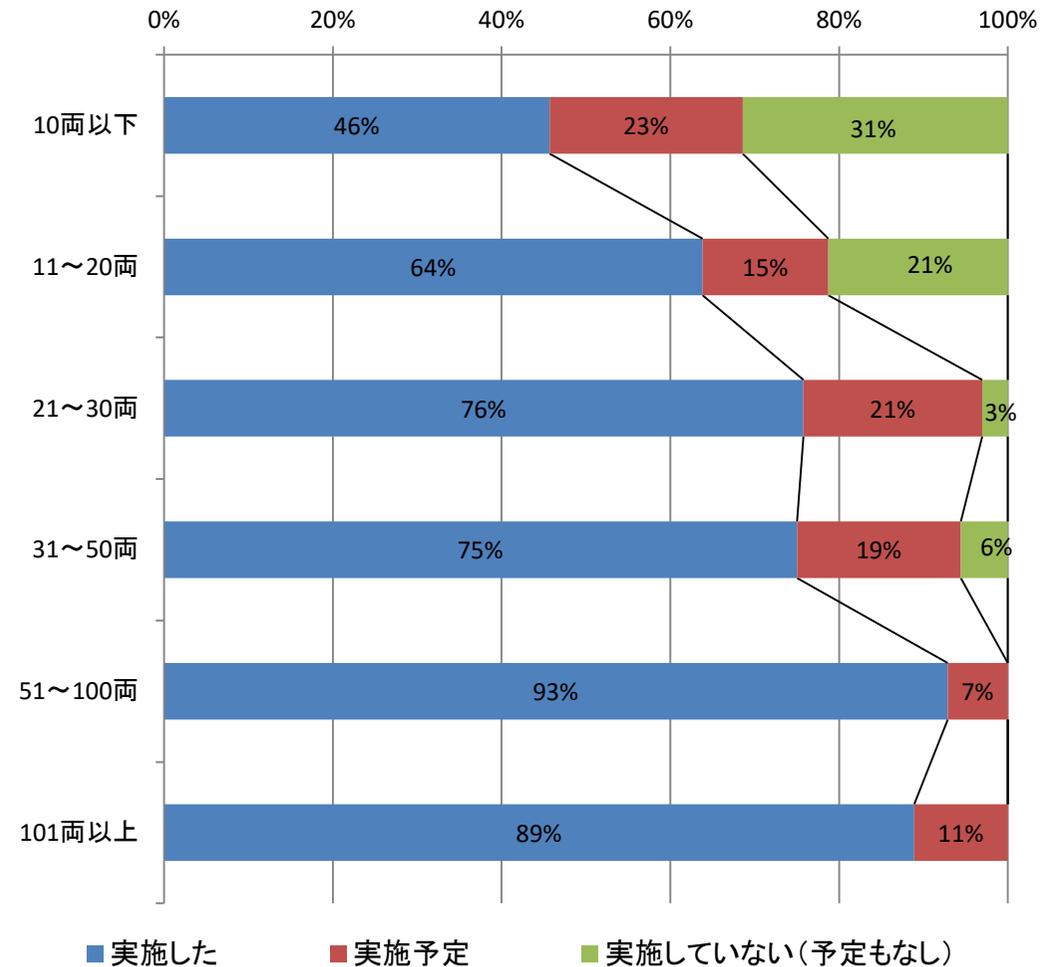
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

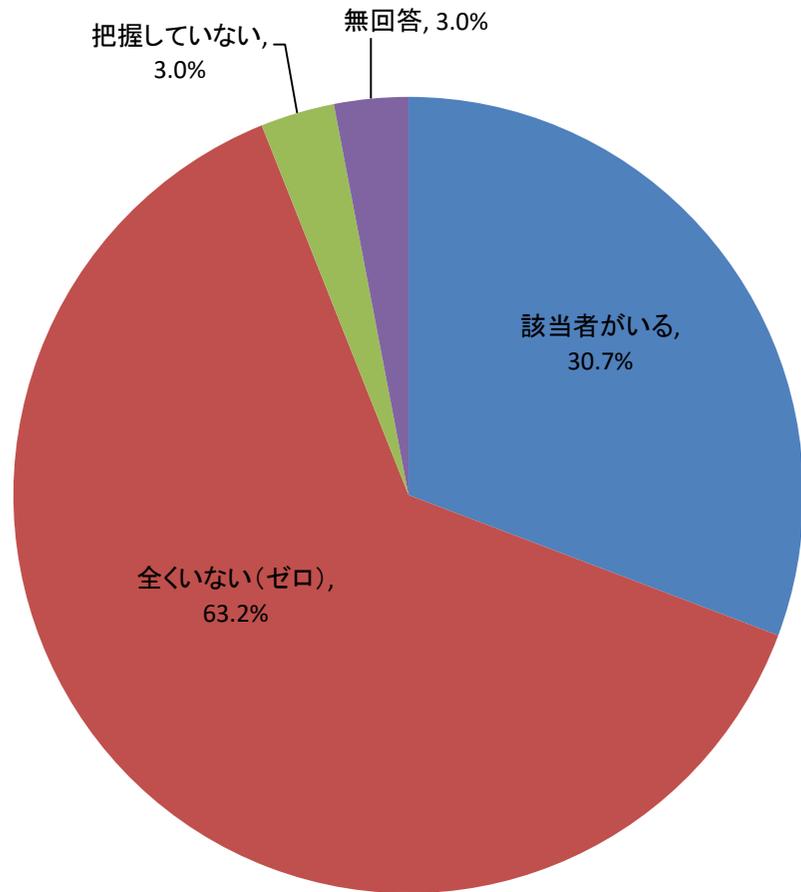


# 30 1年間の残業時間が960時間以上の運転者の有無

○現時点で、1年間の残業時間が960時間以上の運転者はいますか。(1人以上であれば、「①」をご回答ください)

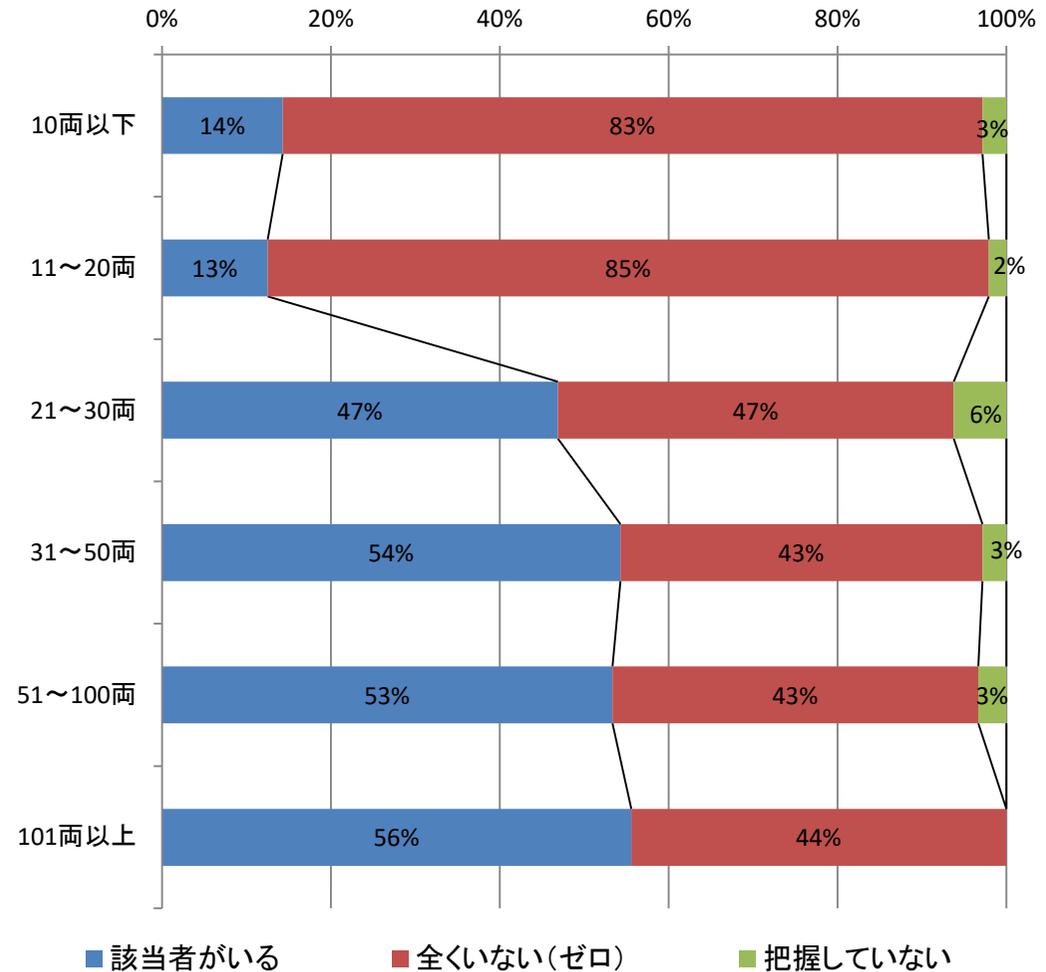
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

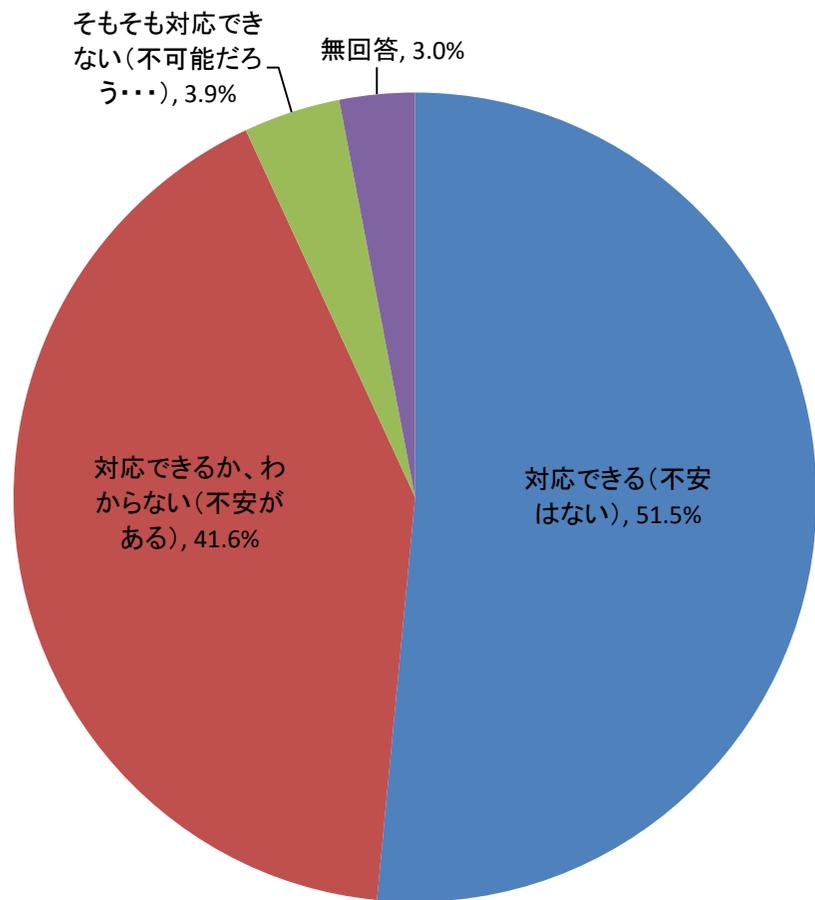


# 31 残業時間の上限規制への対応の見込み

○2024年度より適用される残業時間の上限規制(上限年960時間)、について、どのようにお考えですか。

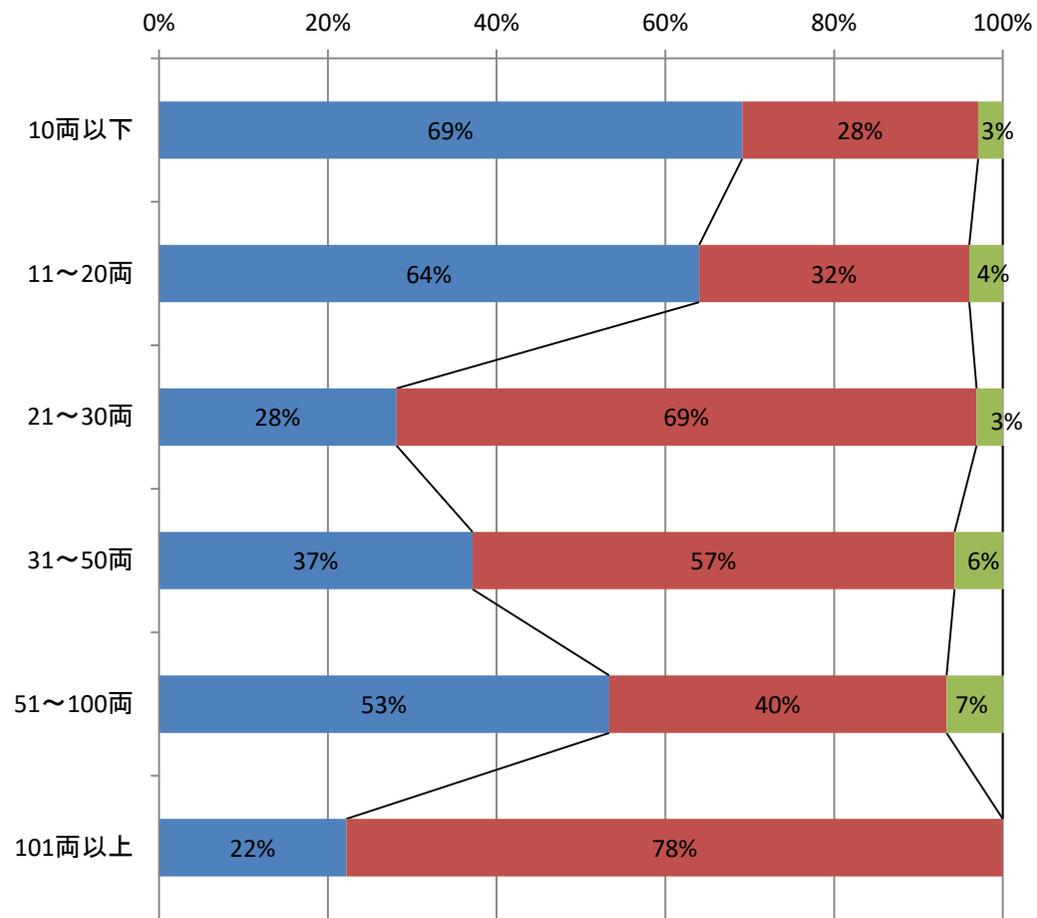
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)



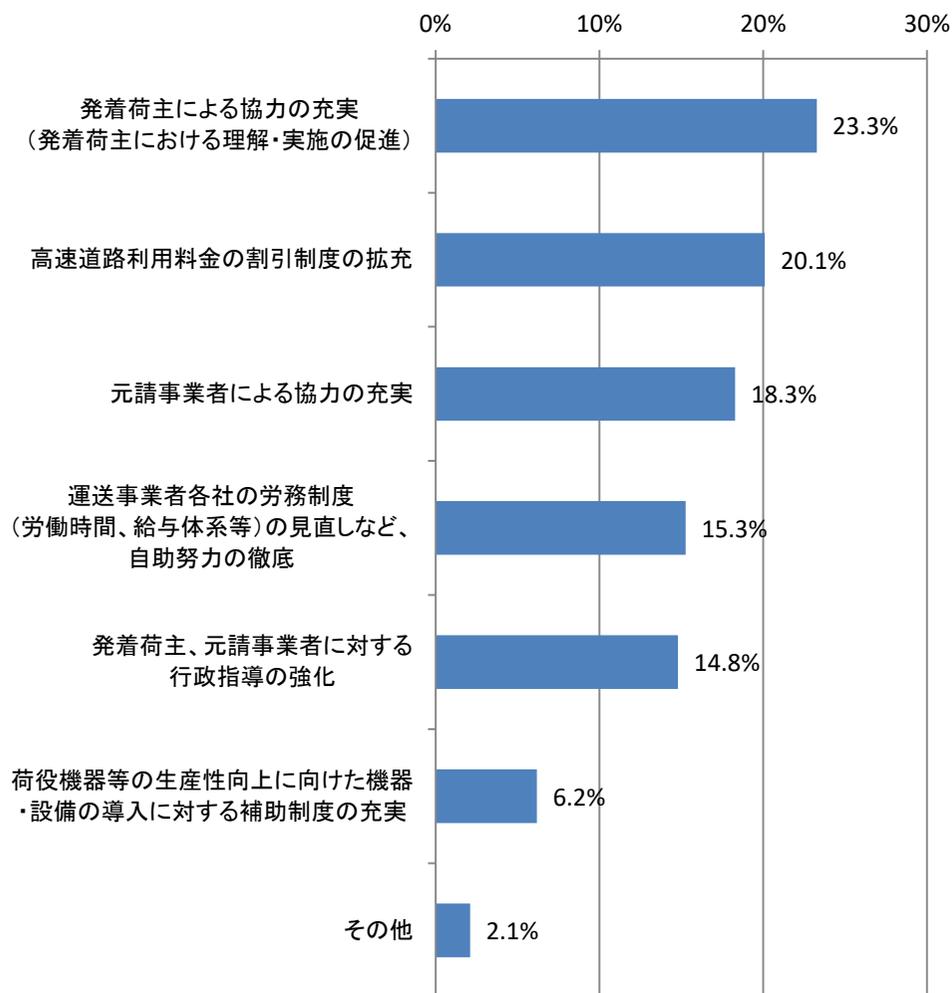
■ 対応できる(不安はない) ■ 対応できるか、わからない(不安がある) ■ そもそも対応できない

# 32 残業時間の上限規制に対応するための条件

○2024年度より適用される残業時間の上限規制(上限年960時間)に対応できるようにするためには、どのような条件が必要ですか。

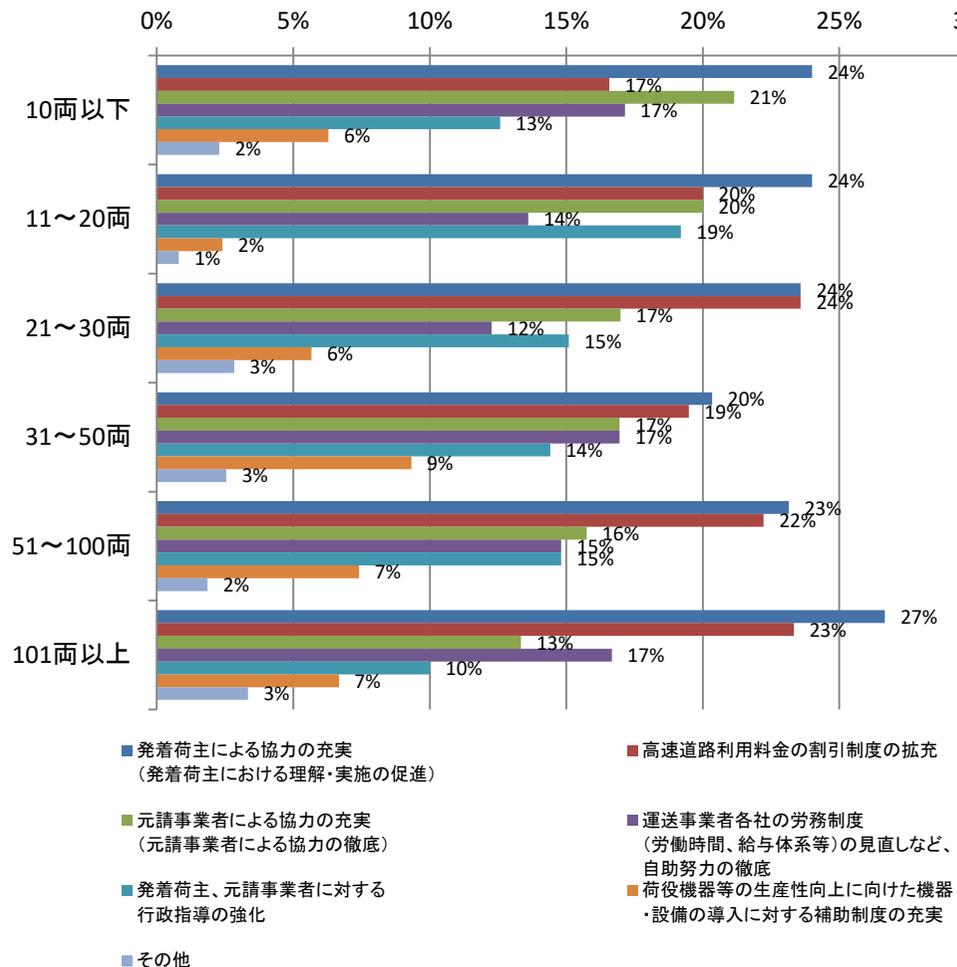
## 新潟県 全体集計

(n=231)



## 新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

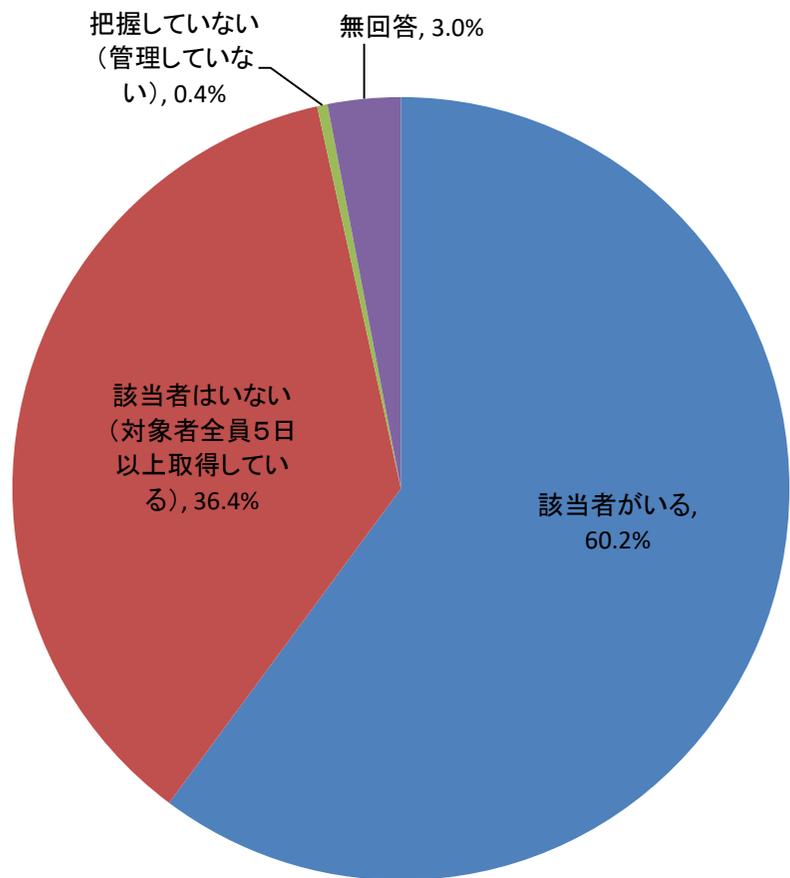


### 33 有給休暇取得日数が5日未満の運転者の有無

○年間10日以上有給休暇を取得できる運転者のなかで、昨年1年間の有給休暇の取得日数が5日未満の運転者はいますか。

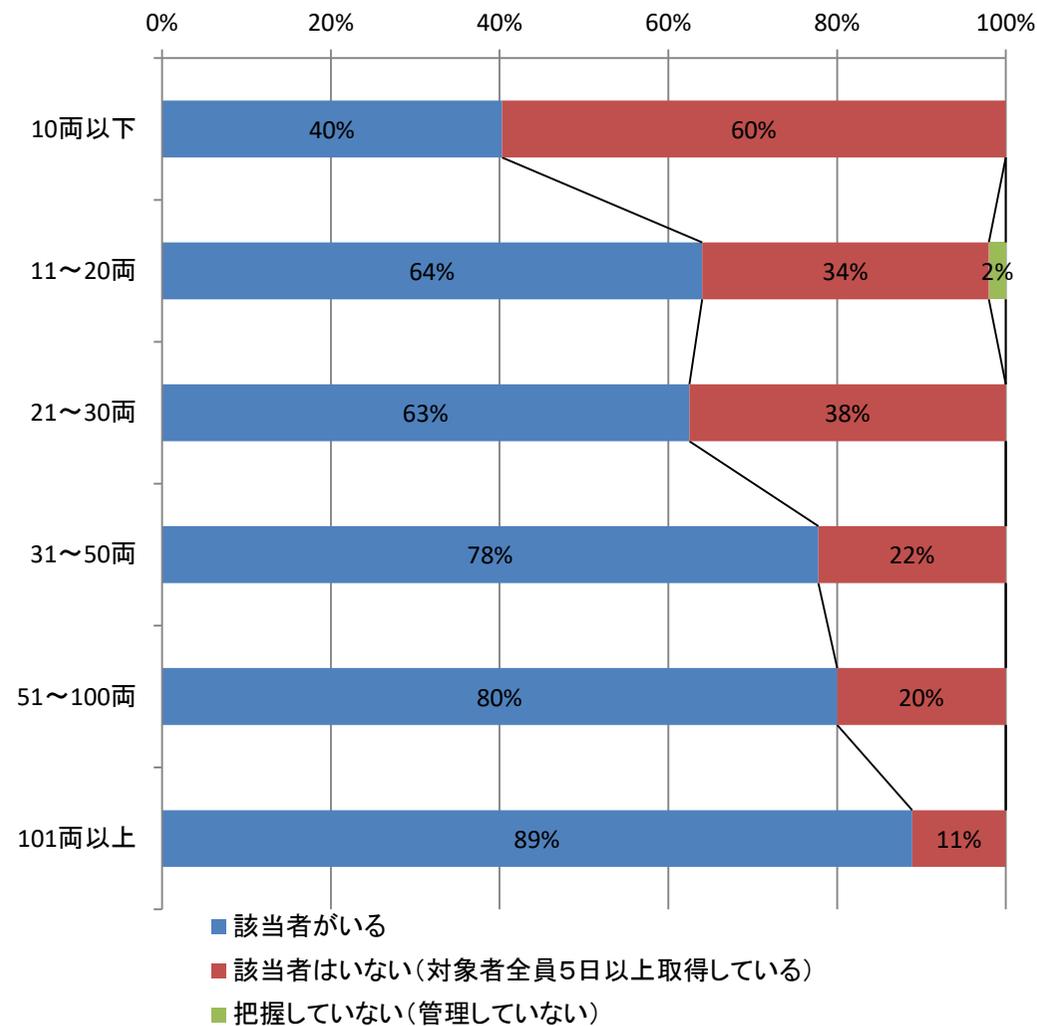
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)

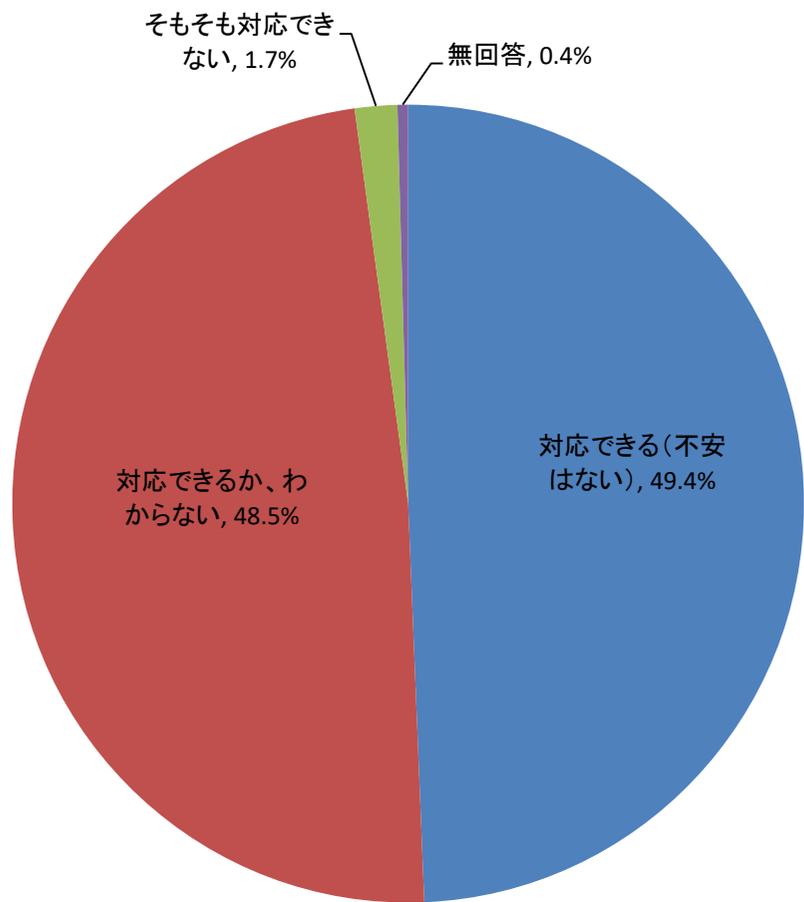


# 34 年次有給休暇取得の義務化への対応見込み

○来年度から適用される年5日の年次有給休暇取得の義務化について、どのようにお考えですか。

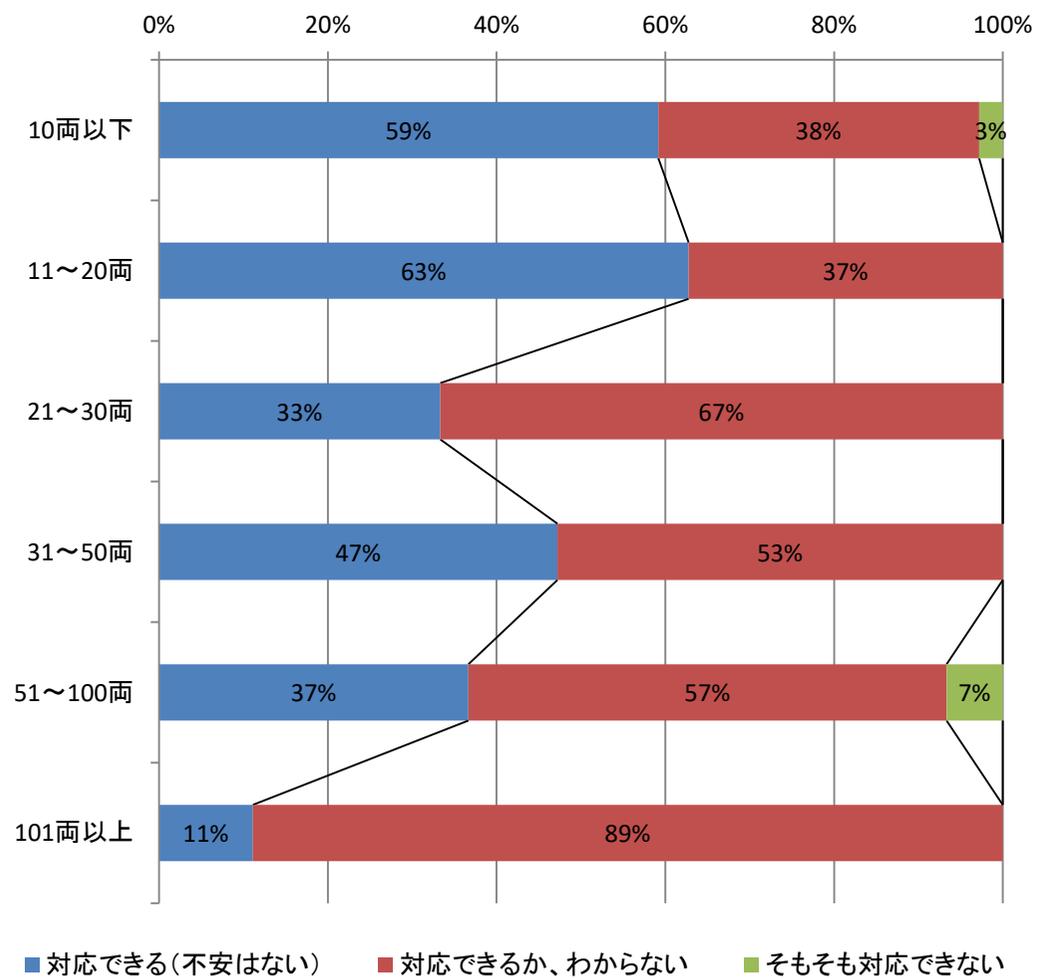
新潟県 全体集計

(n=231)



新潟県 保有車両規模別集計

(n=231)



## Ⅲ 荷主に対する調査結果

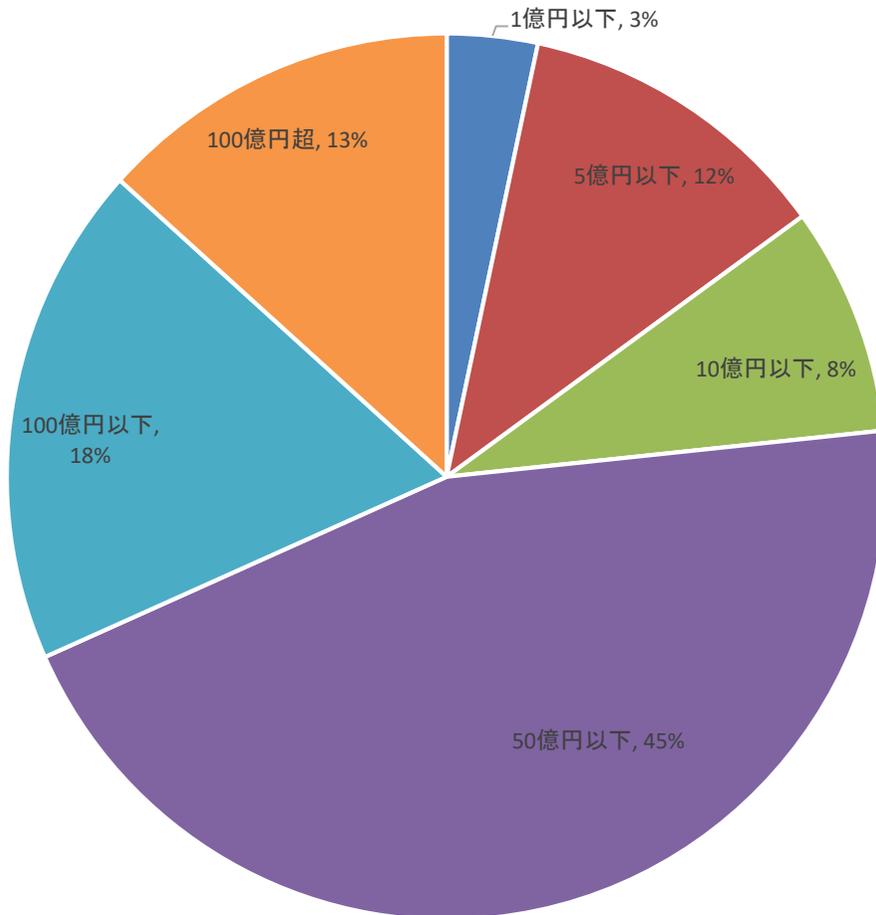
# 1 年間営業収益(売上高)、輸送品

○1年間の営業収益(売上高)をご記入ください。

○「貴社の輸送品(完成品、調達品等)」についてご回答ください。

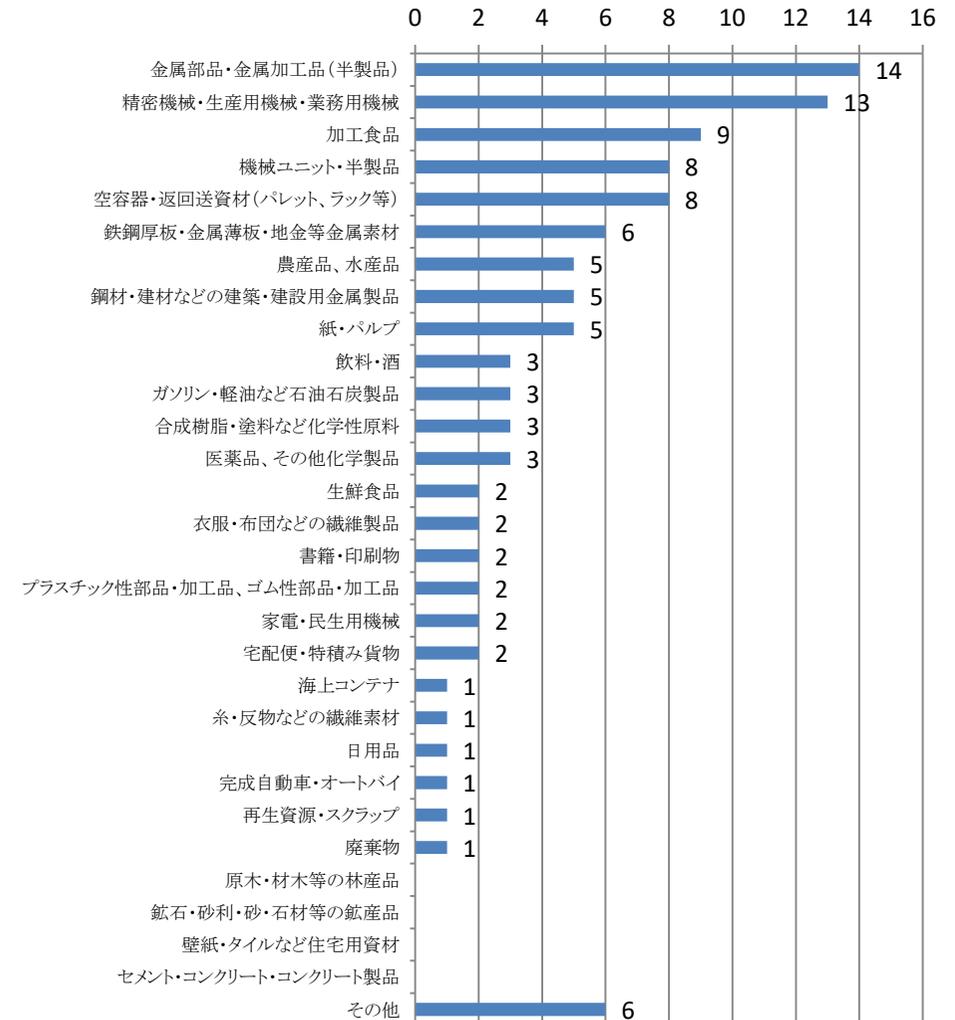
## 1年間の営業収益(売上高)

(n=60)



## 輸送品(完成品、調達品等)

(n=60)

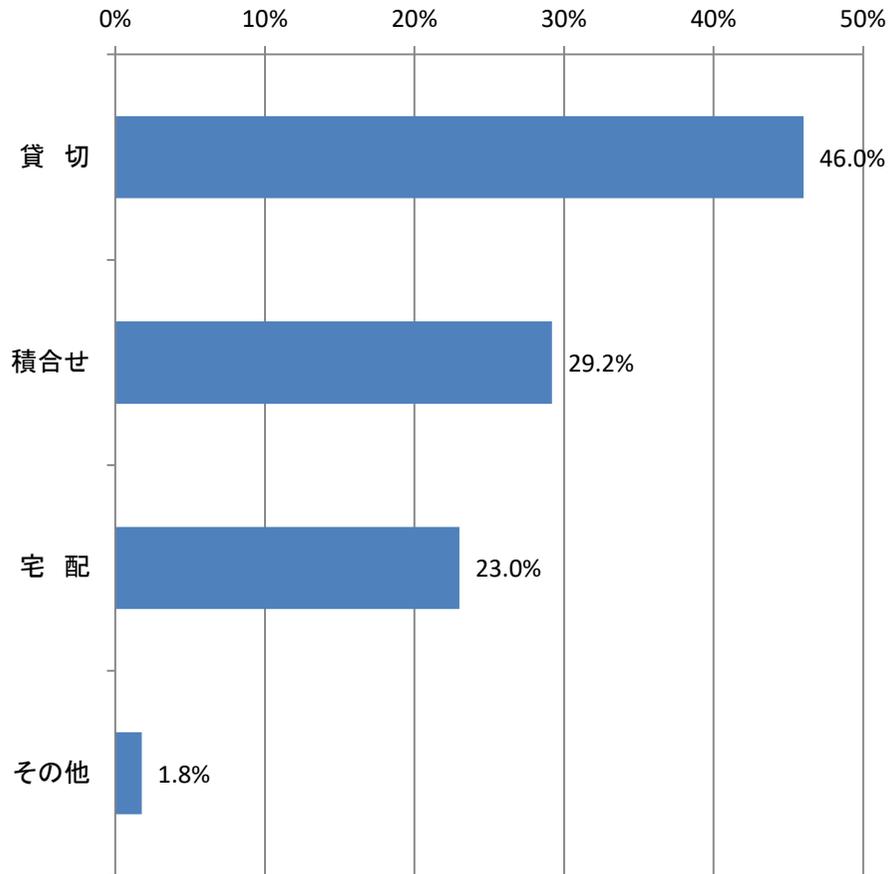


## 2 主な発注形態、車両確保の状況

○トラック運送事業者への主な発注形態をお教えてください。

### トラック運送事業者への主な発注形態

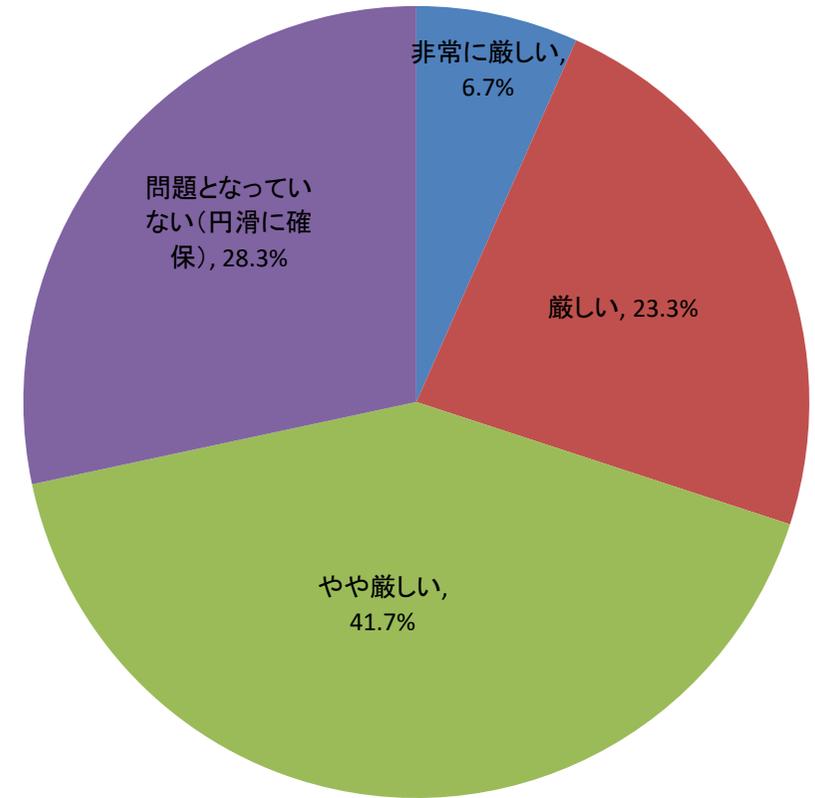
(n=60)



○現在、必要な車両台数を円滑に確保できますか。

### 車両台数を円滑に確保できているか

(n=60)



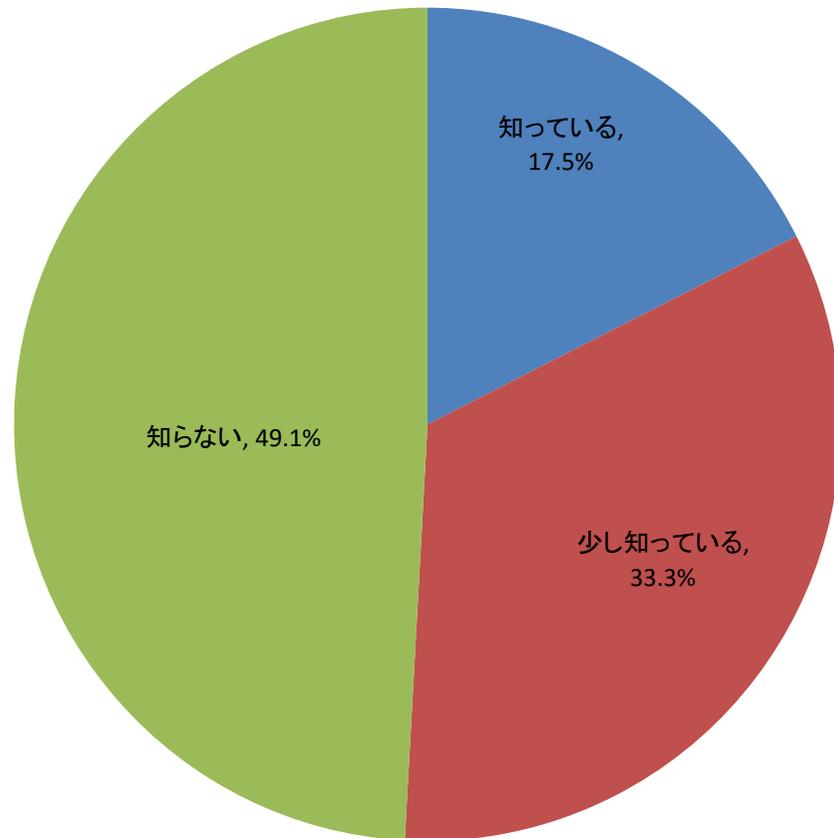
### 3 標準運送約款の改正内容認知と委託先事業者の届出内容の認知

○標準運送約款の改正内容(平成29年11月)をご存知ですか。

○委託先の運送事業者は、どのような運送約款を届出していますか。

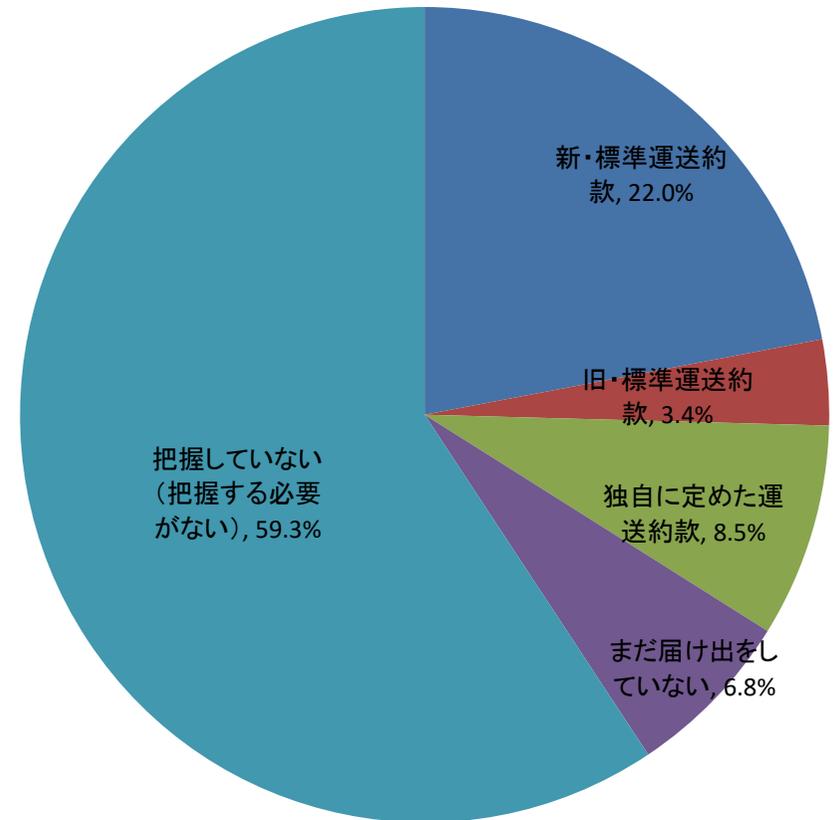
標準運送約款の改正内容の認知

(n=60)



委託先の運送約款の種類

(n=60)



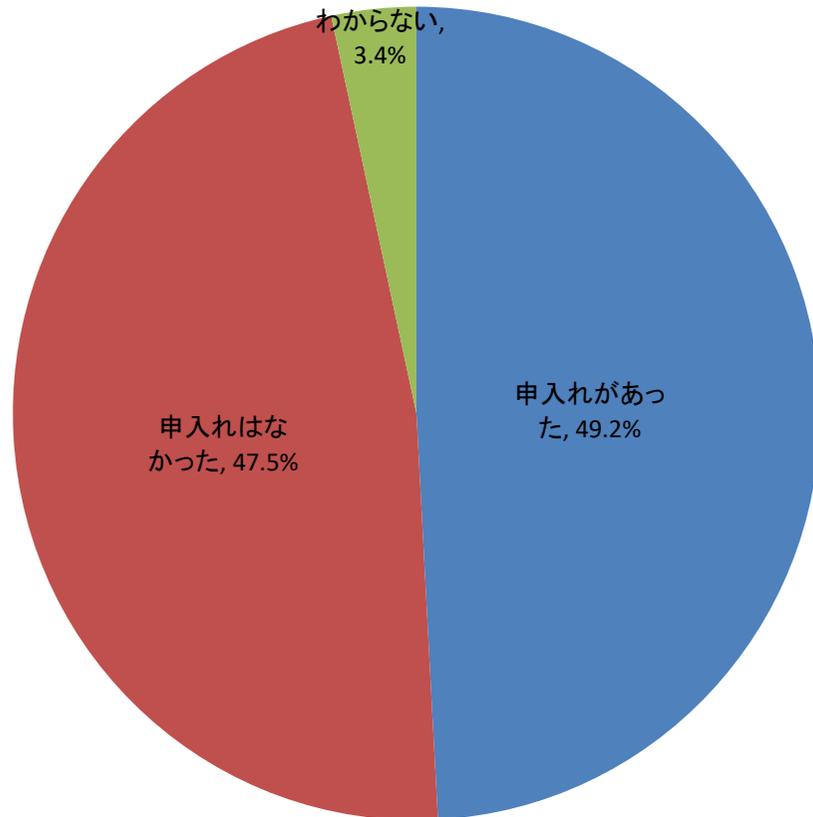
## 4 運賃改定等の申入れの有無、現場実態の把握状況

○平成29年11月から現在まで、トラック運送事業者から貴社に対して、運賃・料金の別建て等申入れがありましたか。

運賃・料金の見直し、取引条件の見直しに向け、現場における積込・取卸作業の時間、待機時間、その他附帯作業の内容、所要時間等の実態を把握していますか。

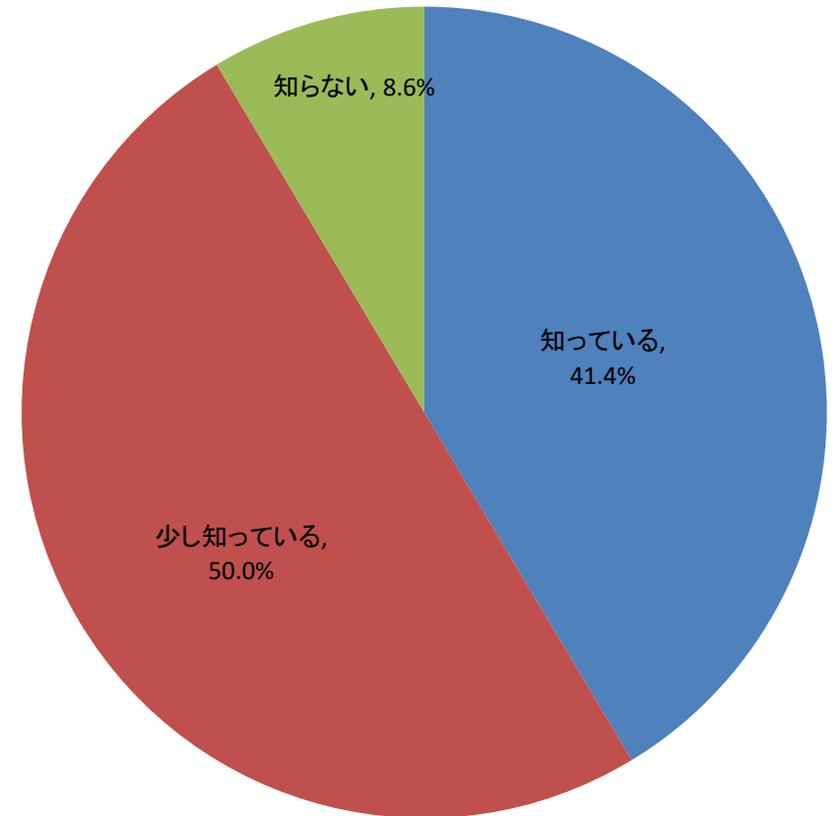
### 運賃・料金の別建て等申入れの有無

(n=60)



### 現場の状況や実態の把握

(n=60)



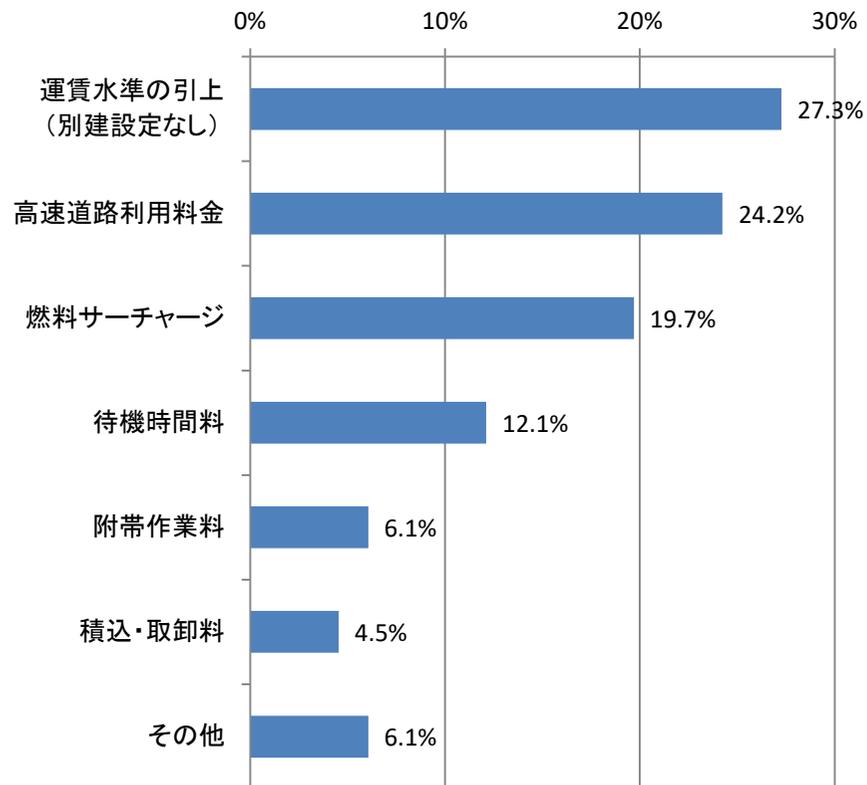
## 5 運賃・料金等の改善内容、トラック運送事業者の意識変化

○標準運送約款の改正後(平成29年11月)、運賃とは別に待機時間料、積込・取卸料、附带作業料、燃料サーチャージ、高速道路利用料金などを新たに設定した事例はありますか。

○標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について、「トラック運送事業者の意識」が変化してきましたと感じますか。

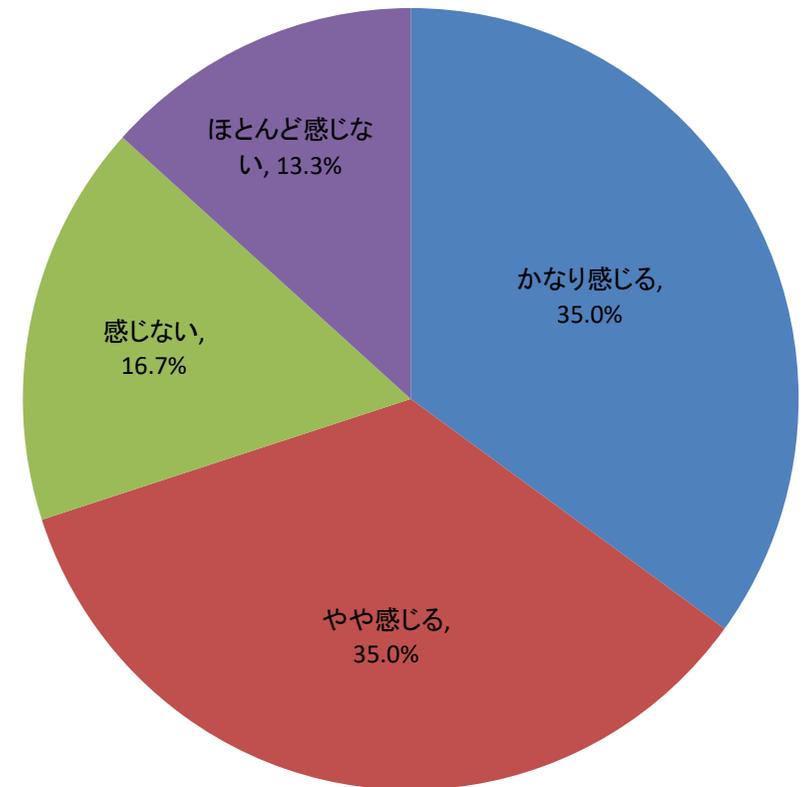
### 運賃とは別に料金を設定した事例

(n=34)



### トラック運送事業者の意識が変化したか

(n=60)

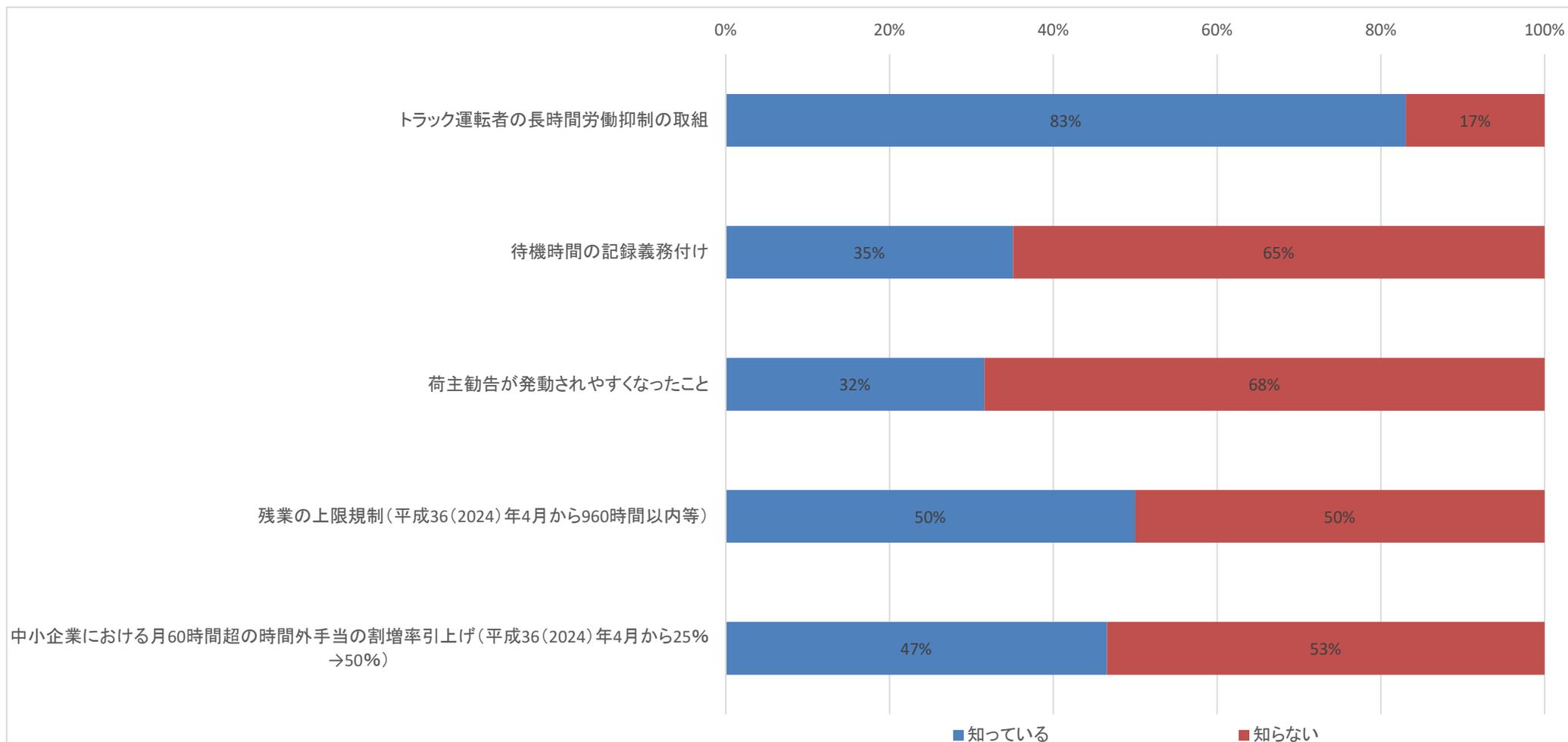


## 6 国土交通省・厚生労働省における施策の認知状況

○トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、国土交通省・厚生労働省では以下の取組を実施していますが、ご存知ですか。（それぞれ項目ごとに該当するもの1つ）

### 国土交通省・厚生労働省における施策の認知状況

(n=60)



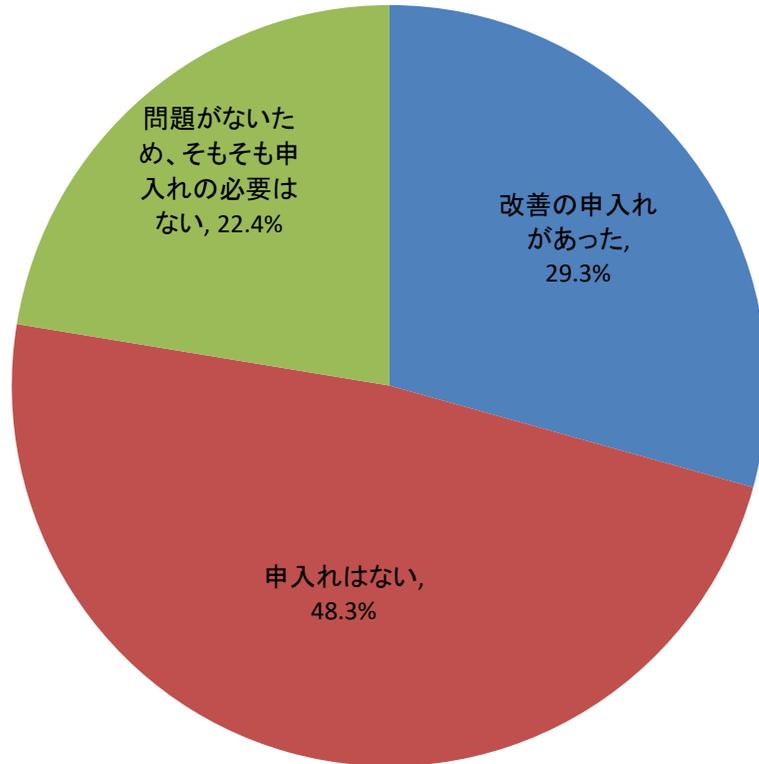
## 7 トラック運送事業者から改善申入れ状況と具体的な改善取組の内容

○運転者が長時間労働により過労運転、作業事故等が懸念される場合に、トラック運送事業者から改善の申入れを受けたことがありますか。

○長時間労働抑制に向けた取組として、具体的にどのように取組みしていますか。

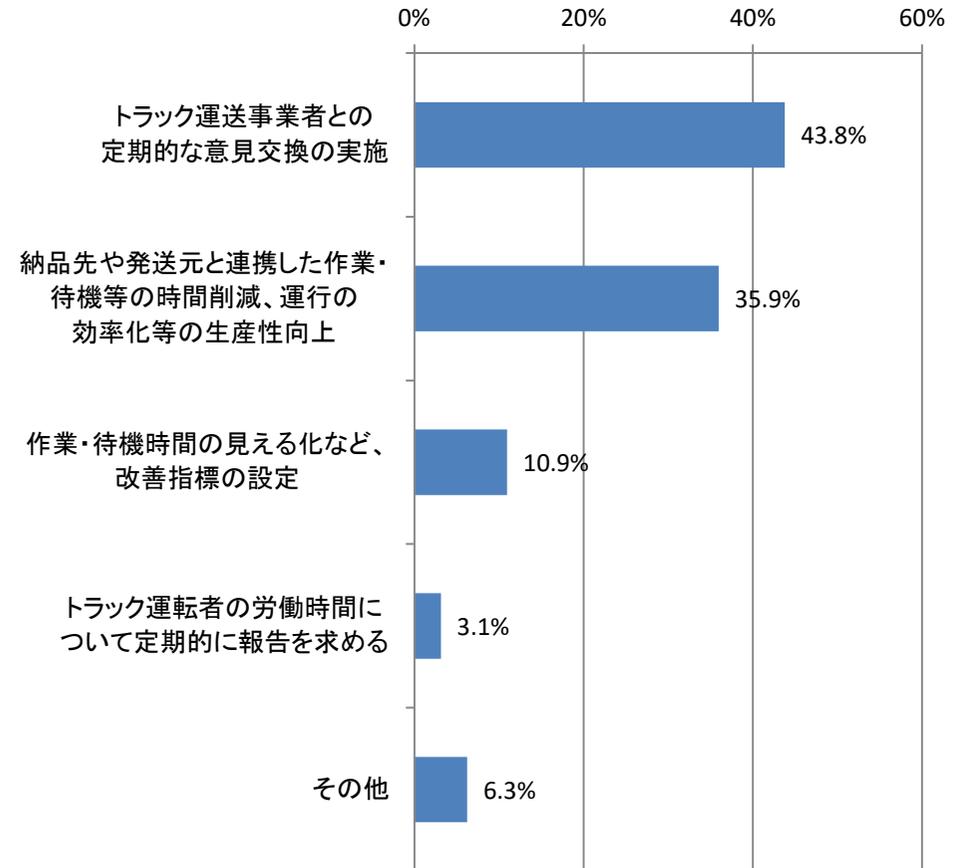
### トラック運送事業者から申入れ状況

(n=60)



### 長時間労働抑制に向けた改善取組の内容

(n=60)

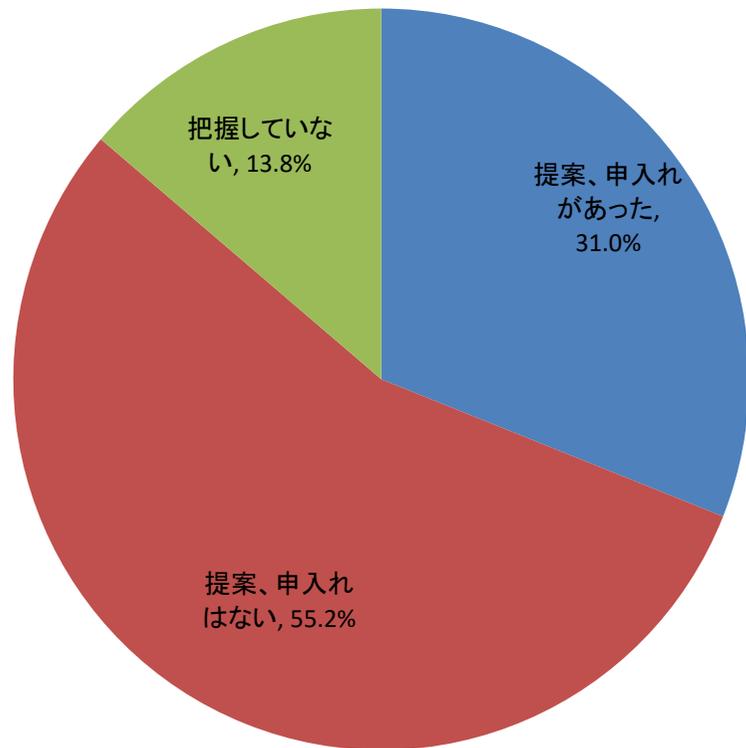


## 8 労働時間短縮に向けた取組

○過去2年間に、トラック運送事業者から貴社に対して、運転者の労働時間の短縮に向けた取組について、提案、申入れを受けたことがありますか。

### 運転者の労働時間の短縮に向けた取組

(n=60)



## IV 附属資料(調査票)

トラック運送事業者向け:

新・標準運送約款、働き方改革に関する調査票

荷主向け:

新・標準運送約款、働き方改革に関するアンケート調査票

# トラック運送事業者向け：新・標準運送約款、働き方改革に関する調査票①

## 新・標準運送約款、働き方改革に関する調査票

### I 貴社について

設問1：所在する「**県**」に印を入れて、「**市町村**」をご記入ください。

( 新潟県・ 長野県・ 富山県・ 石川県) (市・町・村)

設問2：運送事業における1年間の**営業収益(売上高)**をご記入ください。

約( )億円くらい  
(例:6,000万円 → 0.6億円、2億3,000万円 → 2.3億円)

設問3：**荷主から直接受注する営業収益(売上高)**は、全体の何割くらいですか。

約( )割くらい(荷主直接の営業収益の割合)

設問4：貴社の**保有する車両台数**と、**運送事業に従事する運転者の人数**をご記入ください。

- 保有車両台数 ( )両(被牽引車を除く)  
 運転者人員 ( )人

設問5：現在、必要な運転者人員に対して、**運転者は不足していますか**。(該当するもの1つ)

- ① 非常に不足している  
 ② 不足している  
 ③ やや不足している  
 ④ 不足していない

設問6：**運送事業の原価計算はどのように実施**していますか。(該当するもの1つ)

- ① 取引先別の原価  
 ② 運賃単価別(運賃表別)の原価  
 ③ 車両別の原価  
 ④ 事業部門別の原価(一般貨物部門、積合せ部門等)  
 ⑤ 営業所別の原価  
 ⑥ 会社全体としての原価  
 ⑦ その他( )

設問7：運賃・料金の見直し、取引条件の見直しに向け、積込・取卸作業の時間、待機時間、その他附帯作業の内容、所要時間等について、**現場を確認し、調査を実施しましたか**。(該当するもの1つ)

- ① 詳細に調査を実施  
 ② おおまかに調査を実施  
 ③ 現場調査を実施していない  
 ④ 以前から現場実態を適切に把握

設問8：**適切な見積を作成**できるよう、営業担当者、営業ドライバー等の**育成を実施**していますか。(該当するもの1つ)

- ① 育成している  ② 特に育成していない  ③ 育成の必要がない

<長距離輸送(走行距離 500km 以上)の輸送がある場合にのみご回答ください>

設問9：長距離輸送で、**帰り荷確保の待機時間がなく、貨物を取卸し後、すぐに帰り荷を積み込んで地元に戻ることができる運行**は、長距離輸送全体の何割くらいありますか。(該当するもの1つ)

- ① 1割程度  ② 3割程度  ③ 5割程度  ④ 8割以上  ⑤ ほとんどない

### II 「標準運送約款」の改正を踏まえた対応について

設問1：標準運送約款の**改正内容(平成 29 年 11 月)**をご存知ですか。(該当するもの1つ)

- ① 知っている  ② 少し知っている  ③ 知らない

設問2：標準運送約款の改正を踏まえ、**どのような届出**をしましたか。(該当するもの1つ)

- ① 新・標準運送約款 → 設問2-1を回答してください  
 ② 旧・標準運送約款 → 設問2-2を回答してください  
 ③ 独自に定めた運送約款 → 設問2-2を回答してください  
 ④ まだ届け出をしていない → 設問2-3を回答してください

設問2-1：上記設問2で、「①新・標準運送約款」と回答した方にお聞きます。**どのような理由で、新・標準運送約款の使用**する届出をしましたか。(該当するもの全て)

- ① 現状の業務実態に即した運賃・料金を収受すべきだから  
 ② 附帯作業時間、待機時間が長時間化しており、改善につながるから  
 ③ 旧約款、独自約款の認可申請の必要がないから  
 ④ 各種団体、指導員等から新・標準運送約款届出のアドバイスを受けたから  
 ⑤ その他( )

設問2-2：上記設問2で、「②旧・標準運送約款」または「③独自に定めた運送約款」と回答した方にお聞きます。「**新・標準運送約款の使用をしない理由**」について、お教えてください。(該当するもの全て)

- ① 積込・取卸料金、待機時間料金を別建て収受することは困難だから  
 ② 新・標準運送約款を踏まえ、料金を別建て収受する仕事がないから  
 ③ 独自に定めた運送約款でないと対応できない運送だから  
 ④ 各種団体、指導員等から旧・標準運送約款届出のアドバイスを受けたから  
 ⑤ その他( )

設問2-3：上記設問2で、「④まだ届け出をしていない」と回答した方にお聞きます。

**届出しない理由をお教えてください**。(該当するもの全て)

- ① 届出すべき料金水準がわからないから  
 ② 新約款、旧約款、独自約款など、いずれを採用すべきか、わからないから  
 ③ 採用する運送約款を届出しても、少なくとも、何も変わらないから  
 ④ その他( )

# トラック運送事業者向け：新・標準運送約款、働き方改革に関する調査票②

設問3：平成29年11月から現在まで、運賃・料金の別建て收受等に向けて、**取引先に対して申入れ、交渉を実施**しましたか。(該当するもの1つ)

- ① 申入れを実施 ② 申入れのために準備中 ③ まだ申入れしていない

設問4：上記で「①運賃・料金の申入れを実施」と回答した方にお聞きます。

取引先に対して、**申入れ、交渉した結果、見直しをしてくれた割合**はどのくらいですか。

- 見直しのできた取引先の割合(件数ベース)  
→ 約( )割くらい  
取引条件の見直しのできた「荷種」:( )

設問5：標準運送約款の改正後(平成29年11月)、運賃とは別に**待機時間料、積込・取卸料、附帯作業料、燃料サーチャージ、高速道路利用料金**などを新たに收受できた事例はありますか。(該当するもの1つ)

- ① ある ② ない

設問5-1：上記設問5で「①ある」と回答した方にお聞きます。標準運送約款の改正後(平成29年11月)、運賃とは別に新たに收受できたものは次のうちどれですか。(該当するもの全て)

- ① 積込・取卸料 ② 待機時間料  
③ 附帯作業料 ④ 燃料サーチャージ  
⑤ 高速道路利用料金 ⑥ 運賃水準を上げた(別建て收受はなし)  
⑦ その他( )

設問6-1：標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について、「**荷主側の意識**」が変化してきたと感じますか。(該当するもの1つ)

- ①かなり感じる ②やや感じる ③感じない ④ほとんど感じない

設問6-2：標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について「**元請事業者側の意識**」が変化してきたと感じますか。(該当するもの1つ)

- ①かなり感じる ②やや感じる ③感じない ④ほとんど感じない

設問6-3：標準運送約款が改正(平成29年11月)により、取引条件の改善、運転者の賃金上げ、**長時間時間の抑制**などの効果が期待できますか。(該当するもの1つ)

- ①かなり期待する ②やや期待する ③期待できない ④全く期待できない

設問7：**運賃・料金の別建て收受**など、**見直しができない原因**として、どのようなことがありますか。(該当するもの全て)

- ① 取引先(荷主等)が応じてくれないため  
② 自社の交渉力が充分でないため  
③ 長年の業界慣行があるため  
④ 行政等による周知、浸透に向けた取組が充分でないため  
⑤ 荷主勧告の発動、下請法・労働法関連の指導が充分でないため  
⑥ その他( )

## Ⅲ. トラック運転者の長時間労働抑制に向けた働き方改革について

設問1：トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、**国土交通省、厚生労働省**では以下の取組を実施していますが、**ご存知**ですか。(それぞれの項目ごとに該当するもの1つ)

トラック運転者の長時間労働抑制の取組	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
待機時間の記録義務付け	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
荷主勧告が発動されやすくなったこと	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
残業の上限規制 (平成36(2024)年4月から960時間以内等)	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
中小企業における月60時間超の時間外手当の割増率引上げ (平成36(2024)年4月から25%→50%)	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない

設問2：**2年前と比較**して、「運転者」の積込の作業時間など、以下の時間について、**改善、悪化**など、どのような傾向ですか。(それぞれの項目ごとに該当するもの1つ)

積込の作業時間	<input type="checkbox"/> ①改善傾向 <input type="checkbox"/> ②変化なし <input type="checkbox"/> ③悪化傾向
取引先都合の待機時間(荷待ち時間)	<input type="checkbox"/> ①改善傾向 <input type="checkbox"/> ②変化なし <input type="checkbox"/> ③悪化傾向
取卸の作業時間	<input type="checkbox"/> ①改善傾向 <input type="checkbox"/> ②変化なし <input type="checkbox"/> ③悪化傾向
その他 附帯作業時間	<input type="checkbox"/> ①改善傾向 <input type="checkbox"/> ②変化なし <input type="checkbox"/> ③悪化傾向
運行(運転)に要する時間	<input type="checkbox"/> ①改善傾向 <input type="checkbox"/> ②変化なし <input type="checkbox"/> ③悪化傾向
残業時間(所定労働時間を超える労働時間)	<input type="checkbox"/> ①改善傾向 <input type="checkbox"/> ②変化なし <input type="checkbox"/> ③悪化傾向

設問3：運転者が長時間労働により過労運転、作業事故等が懸念される場合に、**荷主、元請運送事業者に対して改善の申入れ**をしましたか。(該当するもの1つ)

- ① 改善の申入れをしている  
② 申入れをしていない  
③ 問題がないため、申入れの必要がない

設問4：**長時間労働抑制**に向けた取組として、**具体的にどのようなことに取組み**していますか。(該当するもの全て)

- ① 発着荷主と連携した作業・待機等の時間削減、運行の効率化等の生産性向上  
② 自助努力による作業・待機等時間削減、運行の効率化等の生産性向上  
③ 作業・待機時間の見える化など、改善指標の設定  
④ 労働時間管理の徹底、賃金体系の見直し(固定残業設定によるインセンティブ)  
⑤ その他( )

設問5：**運転者の労働時間は過去1年前と比較**してどのような状況ですか。(該当するもの1つ)

- ① 短縮化する傾向 ② 変化なし ③ 長時間化する傾向

# トラック運送事業者向け：新・標準運送約款、働き方改革に関する調査票③

設問6：過去2年間に、取引先(荷主、元請等)に対して、**運転者の労働時間の短縮に向けた取組について、提案、申入れ**をしたことがありますか。(該当するもの1つ)

- ① 提案、申入れした      ② 提案、申入れしていない

設問7：過去2年間に、**労働時間短縮に向けて、自社の自助努力として、勤務時間、シフト調整、配車繰り、出発時間・到着時間等の見直しを実施**しましたか。(該当するもの1つ)

- ① 実施した      ② 実施予定      ③ 実施していない(予定もなし)

設問8：現時点で、**1年間の残業時間が960時間以上の運転者はいますか**。(1人以上であれば、「①」をご回答ください)(該当するもの1つ)

- ① 該当する運転者がいる      ② 全くいない(ゼロ)      ③ 把握していない

設問9：**2024年度より適用される残業時間の上限規制(上限年960時間)**、について、どのようにお考えですか。(該当するもの1つ)

- ① 対応できる(不安はない)  
② 対応できるか、わからない(不安がある)  
③ そもそも対応できない(不可能だろう…)

設問10：**2024年度より適用される残業時間の上限規制(上限年960時間)**に対応できるようにするためには、どのような条件が必要ですか。(該当するもの全て)

- ① 発着荷主による協力の充実(発着荷主における理解・実施の促進)  
② 元請事業者による協力の充実(元請事業者による協力の徹底)  
③ 発着荷主、元請事業者に対する行政指導の強化  
④ 荷役機器等の生産性向上に向けた機器・設備の導入に対する補助制度の充実  
⑤ 高速道路利用料金の割引制度の拡充  
⑥ 運送事業者各社の労務制度(労働時間、給与体系等)の見直しなど、自助努力の徹底  
⑦ その他( )

設問11：年間10日以上<sup>1</sup>の年次有給休暇を取得できる運転者のなかで、昨年1年間の**年次有給休暇の取得日数が5日未満の運転者はいますか**。(該当するもの1つ)

- ① 取得日数が5日未満の運転者がいる  
② 取得日数が5日未満の運転者はいない(対象者全員5日以上取得している)  
③ 把握していない(管理していない)

設問12：**来年度から適用される年5日の年次有給休暇取得の義務化**について、どのようにお考えですか。(該当するもの1つ)

- ① 対応できる(不安はない)  
② 対応できるか、わからない  
③ そもそも対応できない

FAX送付先：03-6273-0485

ご協力を頂き誠にありがとうございました。

# 荷主向け：新・標準運送約款、働き方改革に関するアンケート調査票①

## 新・標準運送約款、働き方改革に関するアンケート調査票

### I 貴社について

設問1：所在する「県」にレ印を入れて、「市町村」をご記入ください。

( 新潟県・ 長野県・ 富山県・ 石川県) (市・町・村)

設問2：1年間の営業収益(売上高)をご記入ください。

約( )億円くらい  
(例:6,000万円 → 0.6億円、2億3,000万円 → 2.3億円)

設問3：貴社の輸送品(完成品、調達品等)に、該当するもの全て「○」を付けてください。

#### 輸送品目分類表

番号	輸送品目	番号	輸送品目
1	農産品、水産品	16	紙・パルプ
2	生鮮食品	17	糸・反物などの繊維素材
3	加工食品	18	衣服・布団などの繊維製品
4	飲料・酒	19	日用品
5	原木・材木等の林産品	20	書籍・印刷物
6	鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	21	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品
7	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	22	機械ユニット・半製品
8	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	23	精密機械・生産用機械・業務用機械
9	壁紙・タイルなど住宅用資材	24	家電・民生用機械
10	金属部品・金属加工品(半製品)	25	完成自動車・オートバイ
11	セメント・コンクリート・コンクリート製品	26	再生資源・スクラップ
12	ガソリン・軽油など石油石炭製品	27	廃棄物
13	合成樹脂・塗料など化学性原料	28	宅配便・特積み貨物
14	医薬品、その他化学製品	29	空容器・返送資材(パレット、ラック等)
15	海上コンテナ	30	その他

設問4：年間を通した、1日当たりの輸送量(年間平均)はどのくらいですか、「台数換算」にてご回答ください。

約( )台くらい → (①大型車、②中型車、③小型車)が中心

設問5：トラック運送事業者への主な発注形態をお教えてください。(該当するもの全て)

①貸切 ②積合せ ③宅配 ④その他( )

設問6：現在、必要な車両台数を円滑に確保できますか。(該当するもの1つ)

①非常に厳しい ②厳しい ③やや厳しい ④問題となっていない(円滑に確保)

## II. 「標準運送約款」の改正を踏まえた対応について

設問1：標準運送約款の改正内容(平成29年11月)をご存知ですか。(該当するもの1つ)

①知っている ②少し知っている ③知らない

設問2：委託先の運送事業者は、どのような運送約款を届出していますか(該当するもの全て)

①新・標準運送約款  
②旧・標準運送約款  
③独自に定めた運送約款  
④まだ届け出をしていない  
⑤把握していない(把握する必要がない)

設問3：平成29年11月から現在まで、トラック運送事業者から貴社に対して、運賃・料金の別建て等申入れがありましたか。(該当するもの1つ)

①申入れがあった ②申入れはなかった ③わからない

設問4：運賃・料金の見直し、取引条件の見直しに向け、現場における積込・取卸作業の時間、待機時間、その他附帯作業の内容、所要時間等の実態を把握していますか。(該当するもの1つ)

①把握している ②把握していない ③把握の必要はない

設問5：標準運送約款の改正後(平成29年11月)、運賃とは別に待機時間料、積込・取卸料、附帯作業料、燃料サーチャージ、高速道路利用料金などを新たに設定した事例はありますか。(該当するもの全て)

①積込・取卸料 ②待機時間料  
③附帯作業料 ④燃料サーチャージ  
⑤高速道路利用料金 ⑥運賃水準を上げた(別建て収受はなし)  
⑦その他( )

設問6：標準運送約款が改正(平成29年11月)され、各種作業、待機時間等の改善の必要性について、「トラック運送事業者の意識」が変化してきたと感じますか。(該当するもの1つ)

①かなり感じる ②やや感じる ③感じない ④ほとんど感じない

設問7：標準運送約款の改正による、運賃・料金の別建て設定について、ご意見があれば、ご記入ください。

# 荷主向け：新・標準運送約款、働き方改革に関するアンケート調査票②

## Ⅲ. トラック運転者の長時間労働抑制に向けた働き方改革について

設問1：トラック運転者の長時間労働の抑制に向けて、国土交通省・厚生労働省では以下の取組を実施していますが、ご存知ですか。（それぞれ項目ごとに該当するもの1つ）

トラック運転者の長時間労働抑制の取組	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
待機時間の記録義務付け	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
荷主勧告が発動されやすくなったこと	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
残業の上限規制 (平成 36(2024)年 4 月から 960 時間以内等)	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない
中小企業における月 60 時間超の時間外手当の 割増率引上げ (平成 36(2024)年 4 月から 25%→50%)	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない

設問2：運転者が長時間労働により過労運転、作業事故等が懸念される場合に、トラック運送事業者から改善の申入れを受けたことがありますか。（該当するもの1つ）

① 改善の申入れがあった  
② 申入れはない  
③ 問題がないため、そもそも申入れの必要はない

設問3：長時間労働抑制に向けた取組として、具体的にどのように取組みしていますか。（該当するもの全て）

① 納品先や発送元と連携した作業・待機等の時間削減、運行の効率化等の生産性向上  
② 作業・待機時間の見える化など、改善指標の設定  
③ トラック運送事業者との定期的な意見交換の実施  
④ トラック運転者の労働時間について定期的に報告を求める  
⑤ その他( )

設問4：過去2年間に、トラック運送事業者から貴社に対して、運転者の労働時間の短縮に向けた取組について、提案、申入れを受けたことがありますか。（該当するもの1つ）

① 提案、申入れがあった ② 提案、申入れはない ③把握していない

設問5：トラック運転者の長時間労働の抑制、積込・取卸に関する作業時間、待機時間の削減、トラック運転者の働き方改革(残業時間の上限規制(年 960 時間)等)について、ご意見があれば、ご記入ください。